

2025年3月期 第2四半期決算 投資家向け説明会

2024年11月12日

ソフトバンクグループ株式会社



免責事項

本資料は、ソフトバンクグループ株式会社（以下「SBG」）及びその子会社（以下SBGと併せて「当社」）並びに関連会社（以下当社と併せて「当社グループ」）に関する関連情報を提供するものであり、すべての法域において、いかなる証券の購入又は応募の申込みを含む、いかなる投資勧誘を構成又は形成するものではありません。

本資料には、当社グループの推定、予測、目標及び計画を含む当社グループの将来の事業、将来のポジション及び業績に関する記述など当社グループの将来の見通しに関する記述、見解又は意見が含まれています。将来の見通しに関する記述には、特段の限定を付すことなく、「目標とする」、「計画する」、「確信する」、「希望する」、「継続する」、「期待する」、「目的とする」、「意図する」、「だろう」、「かもしれない」、「であるべきである」、「したであろう」、「できた」、「予想する」、「推定する」、「企図する」若しくは類似する内容の用語若しくは言い回し又はその否定形などが含まれています。本資料に記載されている将来の見通しに関する記述は、当社グループが本資料の日付現在において入手可能な情報を踏まえた、当社グループの現在の前提及び見解に基づくものです。これら将来の見通しに関する記述は、当社グループのメンバー又はその経営陣による将来の業績を保証するものではなく、当社グループのビジネスモデルの成功、当社グループの資金調達力及びその資金調達条件の影響、SBGの重要な経営陣に関するリスク、当社グループの投資活動に関する又はこれに影響を与えるリスク、SBファンド（下記で別途定義）並びにその投資、投資家及び投資先に関するリスク、ソフトバンク株式会社及びその事業の成功に関するリスク、法令・規制・制度などに関するリスク、知的財産権に関するリスク、並びに訴訟を含むこれらに限られない既知及び未知のリスク、不確実性その他要因を含み、これらの要因により、実際の当社グループの実績、業績、成果又は財務状態は、将来の見通しに関する記述において明示又は黙示されている将来の実績、業績、成果又は財務状態と著しく異なる可能性があります。当社グループの実績、業績、成果又は財務状態に影響を与える可能性のあるこれら及びその他の要因については、SBGのホームページの「事業等のリスク」(https://group.softbank/ir/investors/management_policy/risk_factor) をご参照下さい。当社グループ及びその経営陣は、これら将来の見通しに関する記述に明示されている予想が正しいものであることを保証するものではなく、実績、業績、成果又は財務状態は、予想と著しく異なる可能性があります。本資料を閲覧する者は、将来の見通しに関する記述に過度に依拠してはなりません。当社は、本資料に記載される将来の見通しに関する記述その他当社が行う将来の見通しに関する記述を更新する義務を負いません。過去の業績は、将来の実績を示すものではなく、本資料に記載される当社グループの実績は、当社グループの将来の実績の予測若しくは予想の指標となるものではなく、又はこれを推定するものでもありません。本資料に記載されている当社グループ以外の企業（SBファンドの投資先を含みますが、これに限られません。）に関わる情報は、公開情報等から引用したものであり、当社は、情報の正確性又は完全性について保証するものではありません。

商標について

本資料に記載されている企業、製品及びサービスの名称は、各企業の商標又は登録商標です。

重要なお知らせ—SBGの普通株式の取引、スポンサーなしADR（米国預託証券）に関する免責事項

SBGの普通株式の売買を希望する場合には、当該普通株式が上場され、主に取引が行われている東京証券取引所において売買を行うことを推奨します。SBGの開示は、スポンサーなしADR（以下「ADR」）の取引の促進を意図するものではなく、ADRの取引判断を行う際にこれに依拠すべきではありません。SBGは、SBGの普通株式に関するスポンサーなしADRプログラムの設定又はそれに基づき発行されるADRの発行若しくは取引について、過去及び現在において、参加、支援、推奨その他同意を行ったことはありません。SBGは、ADR保有者、銀行又は預託機関に対して、(i)SBGが1934年米国証券取引所法（以下「証券取引所法」）で定めるところの報告義務を負うこと、又は、(ii)SBGのホームページに、SBGが証券取引所法ルール12g3-2(b)に従って証券取引所法に基づくSBGの普通株式の登録の免除を維持するために必要な全ての情報が継続的に掲載されることを表明するものではなく、また、当該者又は機関は、そのように信じてはなりません。適用ある法が許容する最大限の範囲において、SBG及び当社グループは、SBGの普通株式を表象するスポンサーなしADRに関連して、ADR保有者、銀行、預託機関その他企業又は個人に対するいかなる義務又は責任を否認します。

上記の免責事項は、ソフトバンク株式会社やLINEヤフー株式会社などの、スポンサーなしADRプログラムの対象であるか又は将来対象となる可能性のある当社グループの証券と同様に適用されます。

本資料に記載されるファンド情報に関するお知らせ

本資料は、情報提供を目的として提供されるものであり、法律上、税務上、投資上、会計上その他の助言又はSB Global Advisers Limited（以下「SBGA」）、SB Investment Advisers (UK) Limited（以下「SBIA」）及びそれらの関係会社を含むSBGの子会社（以下併せて「SBファンド運用会社」）により運用されるいずれかのファンド（文脈に応じて、パラレル・ファンド、フィーダー・ファンド、共同投資ビークル又はオルタナティブ投資ビークルと併せて「SBファンド」）のリミテッド・パートナーシップ持分又は同等の有限責任持分の販売の申込み又は申込みの勧誘を行うものではなく、また、いかなる方法でもそのように依拠してはなりません。疑義を避けるために付言すると、SBファンドは、他のファンド同様、SBIAとその関係会社によって運用されているSoftBank Vision Fund L.P.（文脈に応じて、あらゆるパラレル・ファンド、フィーダー・ファンド、共同投資ビークル又はオルタナティブ投資ビークルと併せて以下「ビジョン・ファンド1」）、SBGAとその関係会社によって運用されているSoftBank Vision Fund II-2 L.P.（文脈に応じて、あらゆるパラレル・ファンド、フィーダー・ファンド、共同投資ビークル又はオルタナティブ投資ビークルと併せて以下「ビジョン・ファンド2」）及びSBGAとその関係会社によって運用されているSBLA Latin America Fund LLC（文脈に応じて、あらゆるパラレル・ファンド、フィーダー・ファンド、共同投資ビークル又はオルタナティブ投資ビークルと併せて以下「ラテンアメリカ・ファンド」）を含みます。

SBファンド（ビジョン・ファンド1及びビジョン・ファンド2並びにラテンアメリカ・ファンドを含む）、SBファンド運用会社、SBファンド運用会社により運用される後続又は将来のファンド、SBG又はそれぞれの関係会社のいずれも、本資料に記載されている情報の正確性又は完全性について、明示又は黙示であるとかかわらずこれを表明又は保証するものではなく、また、本資料に記載されているパフォーマンスに関する情報はSBファンドその他本資料に言及される企業の過去若しくは将来のパフォーマンス又はSBファンド運用会社により運用される後続ファンド、将来組成されるファンドの将来のパフォーマンスについての確約又は表明として依拠してはなりません。

SBファンドその他本資料に言及される企業のパフォーマンスに関する情報は、背景説明のみを目的として記載されるものであり、関連するSBファンド、本資料に言及されるその他のファンド又はSBファンド運用会社により将来運用されるファンドの将来のパフォーマンスを示すものとして考慮されるべきではありません。SBファンドの特定の投資対象に関する情報への言及は、それに含まれる範囲において、関連するSBファンド運用会社の投資プロセス及び運用方針を説明することのみを目的として述べられたものであり、特定の投資対象又は証券の推奨として解釈してはなりません。SBファンドのパフォーマンスは各個別の投資においてそれぞれ異なる可能性があり、個別に言及した取引のパフォーマンスは、必ずしも全ての適用される従前の投資のパフォーマンスを示唆するものではありません。本資料において記載及び説明される特定の投資は、関連するSBファンド運用会社が行う全ての投資を示すものではなく、本資料において記載及び検討される投資が利益を生んだ又は将来利益を生むと仮定すべきではありません。

本資料に記載されるSBファンドのパフォーマンスは、ポートフォリオ投資の未実現の評価額に基づくものです。未実現の投資評価額は、関連するSBファンド運用会社がそれぞれ特定の投資に関する状況に基づき合理的とみなす前提及び要因（例えば、評価日現在における類似の会社の平均株価収益率その他勘案事項等を含みます。）に基づくものです。しかしながら、未実現の投資評価額が本資料に記載されている金額又は本資料に記載されているリターンを算定するために用いられる金額で実現されるという保証はありません。また、かかる実現に関連する取引費用が未知であるため、当該取引費用は、かかる算定に含まれません。未実現額の見積りは、常に変化する多くの不確定要素の影響を受けます。関連するSBファンドの未実現の投資に対する実際の実現リターンは、いくつかの要因がある中で特に、将来の運用実績、処分時の資産価格及び市況、関連する取引費用並びに売却の時期及び方法によって決まるものであり、これらの要因は全て、関連するSBファンド運用会社の評価の根拠となった前提及び状況と異なる可能性があります。

過去のパフォーマンスは、必ずしも将来の実績を示すものではありません。SBファンド又はSBファンド運用会社により運用される将来のファンドのパフォーマンスは、本資料に示されるパフォーマンス情報よりも大幅に低くなる可能性があります。各SBファンド又は関連するSBファンド運用会社により運用されるいずれか将来のファンドが、本資料に示される実績と同等の実績を達成するという保証はありません。

本資料に記載される第三者のロゴ及びベンダー情報は、説明目的のためにのみ提供されるものです。かかるロゴの記載は、かかる企業又は事業との提携又はその承認を示唆するものではありません。SBファンド運用会社、SBファンドのポートフォリオ会社、SBファンド運用会社により運用される将来のファンドの将来のポートフォリオ会社、又はSBGが、本資料に記載されるロゴを有する企業又は事業のいずれかと今後業務を行うという保証はありません。

SBGA及びSBIAは、ビジョン・ファンド1、ビジョン・ファンド2及びラテンアメリカファンドの運用に関して、相互にSBGからそれぞれ別個独立した業務プロセスを採っています。SBGA又はSBIAによって運用されるSBファンドは、それぞれSBGA単独又はSBIA単独で運用されています。

本資料における為替換算レート

(円)

期中平均レート	FY23/Q1	FY23/Q2	FY23/Q3	FY23/Q4	FY24/Q1	FY24/Q2	FY24/Q3	FY24/Q4
1米ドル	138.11	145.44	147.00	147.87	156.53	150.26		
期末レート	2023/6月末	2023/9月末	2023/12月末	2024/3月末	2024/6月末	2024/9月末	2024/12月末	2025/3月末
1米ドル				151.41		142.73		

略称について

本資料では、以下の略称は以下の意味を指す。なお、企業名から「株式会社」や「(株)」を省略している箇所がある。

略称	意味 (傘下子会社がある場合、それを含む)
SBG	ソフトバンクグループ(株) (単体)
当社	ソフトバンクグループ(株)および子会社
SBKK	ソフトバンク(株)
SB Northstar	SB Northstar LP
SVF1 または ソフトバンク・ビジョン・ファンド1	SoftBank Vision Fund L.P. および代替の投資ビークル
SVF2 または ソフトバンク・ビジョン・ファンド2	SoftBank Vision Fund II-2 L.P.
LatAmファンド または ラテンアメリカ・ファンド	SBLA Latin America Fund LLC
SVF	SVF1、SVF2およびLatAmファンド
SBIA	SB Investment Advisers (UK) Limited
SBGA	SB Global Advisers Limited
Arm または アーム	Arm Holdings plc
Tモバイル	Sprintと合併後のT-Mobile US, Inc.
ドイツテレコム	Deutsche Telekom AG
アリババ	Alibaba Group Holding Limited

その他

本資料において端数処理の関係上、合計と内訳が一致しない場合がある。

- **經理編**
- **財務編**
- **SoftBank Vision & LatAm Funds**
- **Arm**

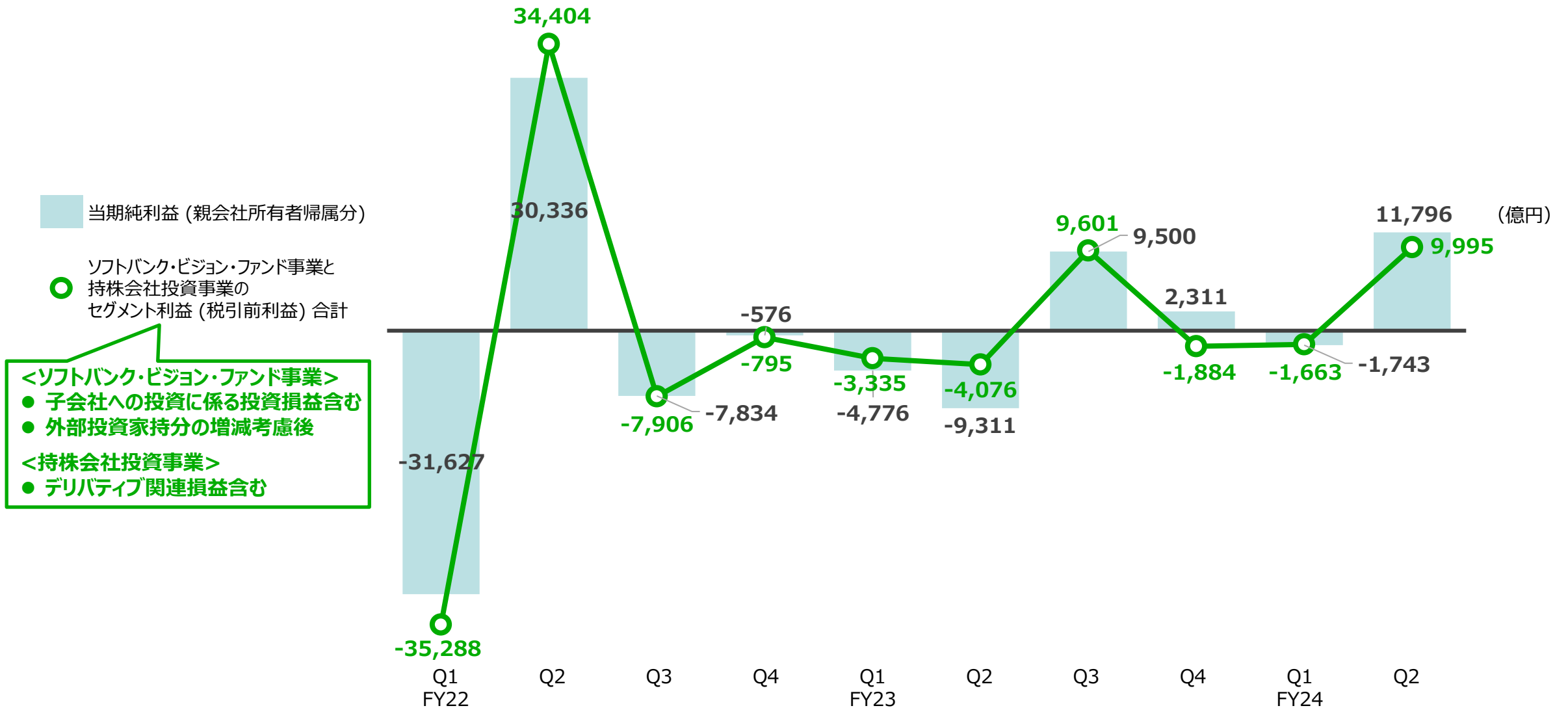
經理編

連結業績概況

(億円)	FY23 Q1-Q2	FY24 Q1-Q2	増減額	増減率
売上高	32,271	34,699	+2,429	+7.5%
税引前利益	-9,074	14,611	+23,686	—
当期純利益 (親会社所有者帰属分)	-14,087	10,053	+24,140	—
(参考)				
投資損益合計	-9,636	26,510	+36,146	—
持株会社投資事業	-4,135	21,168	+25,303	—
ソフトバンク・ビジョン・ファンド事業 (子会社への投資に係る投資損益含まず)	-5,833	5,998	+11,831	—
その他	333	-655	-988	—

アームやSBKKなどの当社子会社は連結されるため、株式の公正価値の変動は連結P/Lに計上せず

当期純利益およびSVF事業+持株会社投資事業のセグメント利益



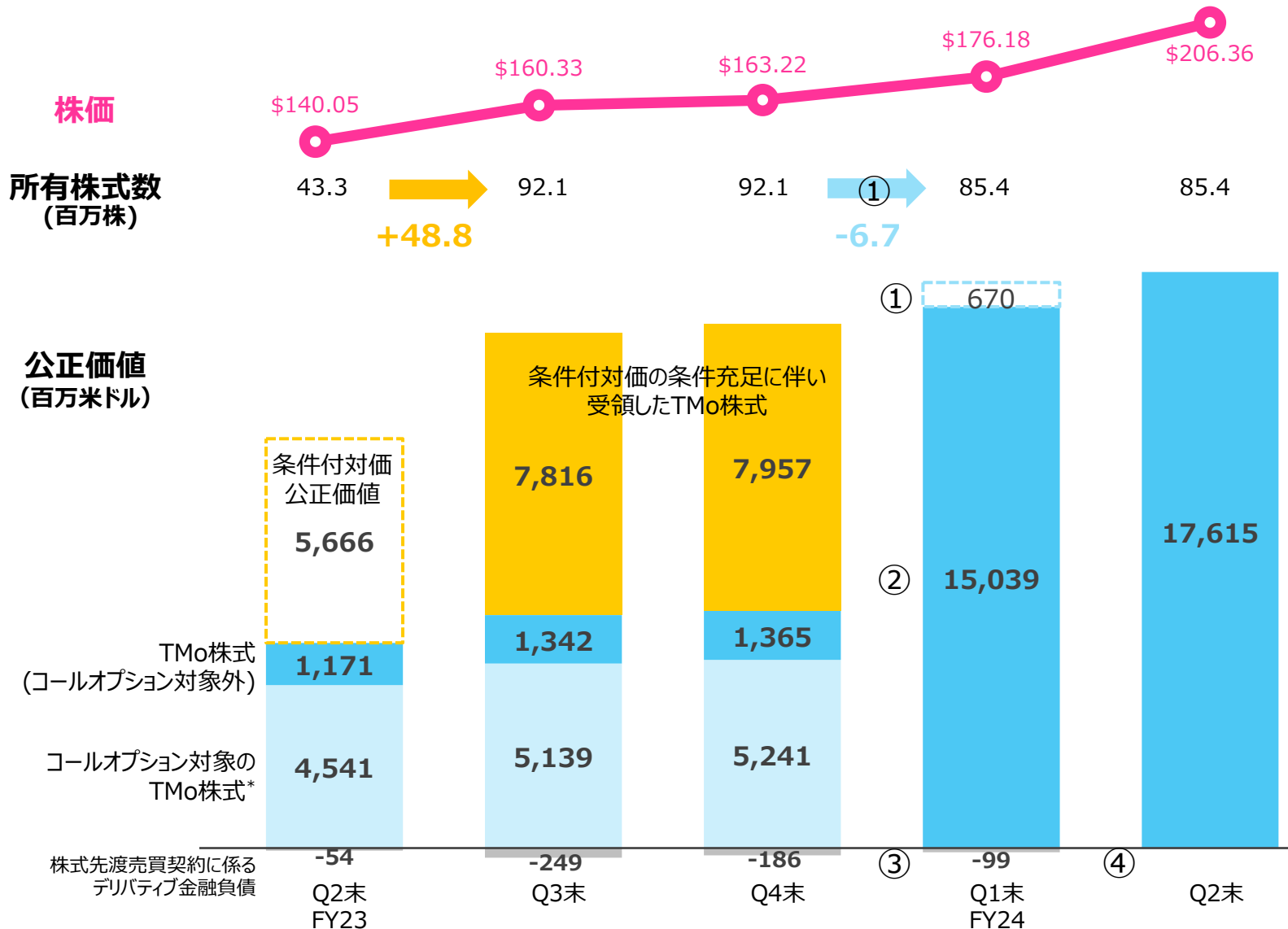
アームやSBKKなどの当社子会社は連結されるため、株式の公正価値の変動は連結P/Lに計上せず

持株会社投資事業

(億円)

P/L項目	FY23 Q1-Q2	FY24 Q1-Q2	FY24Q1-Q2摘要
持株会社投資事業からの投資損益	-4,135	21,168	
資産運用子会社からの投資の実現損益	-883	4	
資産運用子会社からの投資の未実現評価損益	300	80	
投資の実現損益	55	-296	<ul style="list-style-type: none"> ・Tモバイル株式6.7百万株の売却に伴う実現利益 +783億円 (詳細はp5-6参照) ・アリババ株式を活用した先渡売買契約の現物決済に伴う実現損失 -1,095億円
投資の未実現評価損益	-3,138	21,131	
当期計上額	-3,409	19,543	<ul style="list-style-type: none"> ・アリババの株価上昇に伴う、Q2末に引き続き保有する同社株式に係る公正価値の増加 +1兆1,824億円 ・Tモバイルの株価上昇に伴う、Q2末に引き続き保有する同社株式に係る公正価値の増加 +5,603億円 ・ドイツテレコムの子会社株式の株価上昇に伴う同社株式に係る公正価値の増加 +1,760億円
過年度計上額のうち実現損益への振替額	272	1,588	<ul style="list-style-type: none"> ・アリババ株式を活用した先渡売買契約の現物決済に伴う、過年度に計上した未実現評価損失を実現損失へ振替 +2,071億円 ・Tモバイル株式6.7百万株の売却に伴う、過年度に計上した未実現評価利益を実現利益へ振替 -500億円 (詳細はp5-6参照)
投資に係るデリバティブ関連損益	-665	-85	Tモバイル株式6.7百万株の売却に伴うデリバティブ関連損失 -178億円 (詳細はp5-6参照)
為替換算影響額	65	-111	
その他	131	445	
販売費及び一般管理費	-415	-608	
財務費用	-2,096	-2,704	<ul style="list-style-type: none"> ・SBGと資金調達を行う100%子会社の支払利息 -2,173億円 ・2023年8月に行ったSVF1からのアーム株式の取得の対価のうち未払金に係る償却原価 -517億円 (連結上消去)
為替差損益	-6,501	2,895	円高の影響 (詳細はp18-19参照)
デリバティブ関連損益 (投資損益を除く) 主にアリババ株式の先渡売買契約の影響	7,004	-14,723	アリババ株式の先渡売買契約に係るデリバティブ関連損失 -1兆4,054億円
その他の損益	712	616	
セグメント利益 (税引前利益)	-5,433	6,644	

Tモバイル株式：当社所有株式数および公正価値



FY24Q1の事象

① DTのコールオプションの一部行使に伴い、6.7百万株のTMo株式を670百万米ドルで売却

② 残りの28.2百万株を対象としたDTのコールオプションは消滅

③ 20.0百万株のTMo株式を活用した株式先渡売買契約を現金で決済

FY24Q2の事象

④ 残り4.8百万株のTMo株式を活用した株式先渡売買契約を現金で決済

* ドイツテレコムが保有していたコールオプション未行使分に係るデリバティブ金融負債の公正価値控除後

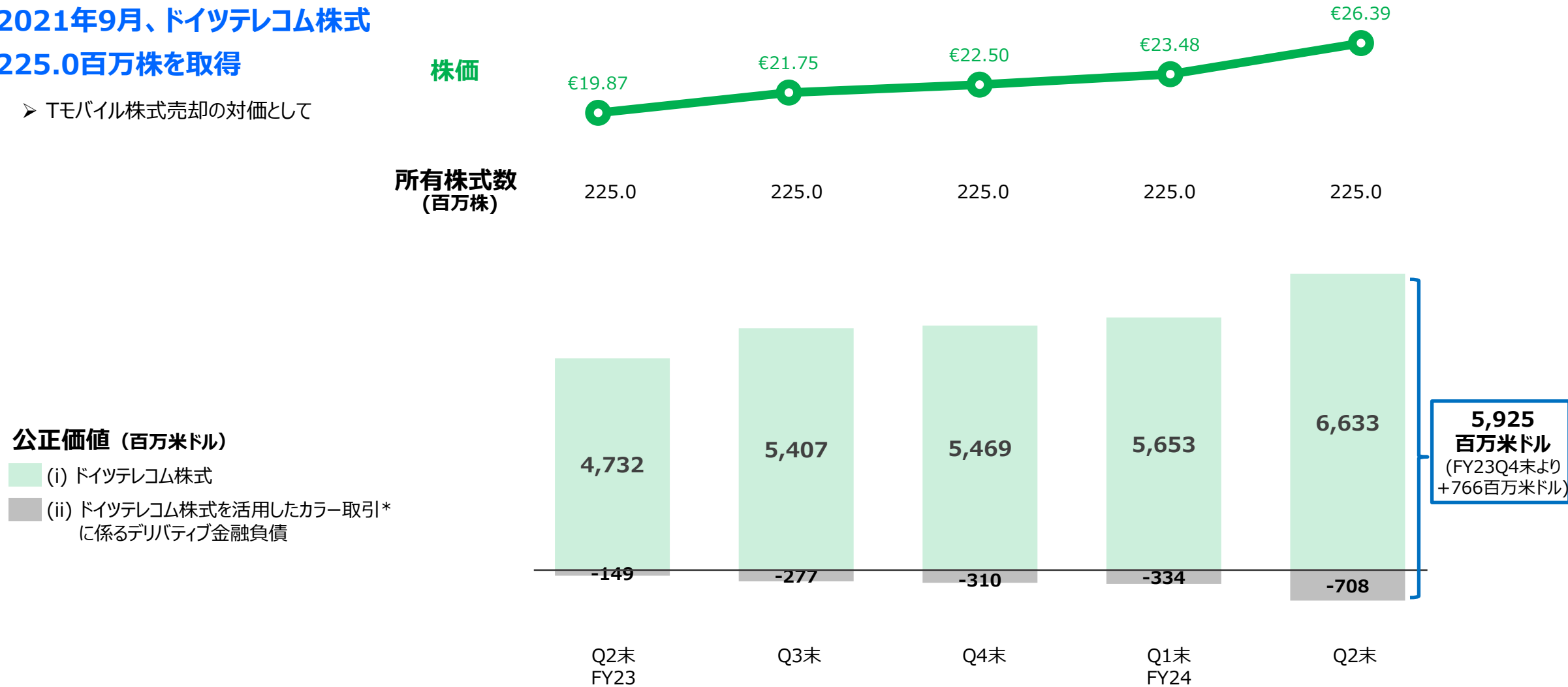
FY24Q1-Q2 Tモバイル株式関連取引

FY23Q4末時点	Q1-Q2取引	FY24Q2末時点	連結財務諸表への影響 (百万米ドル)
<p>92.1百万株のTMo株式所有</p> <p>(うち、35.0百万株はDT保有コールオプションの対象)</p>	<p>①Q1: DTのコールオプションの一部行使に伴い、当社が6.7百万株のTMo株式を売却 (@\$99.51)</p> <p>②Q1: 残り28.2百万株を対象としたコールオプションは消滅</p>	<p>85.4百万株のTMo株式所有</p> <p>(DT保有コールオプションは消滅)</p>	<p>◆P/L</p> <ul style="list-style-type: none"> 投資の実現利益: +500 投資の未実現損失(過年度計上額のうち実現損益への振替額): -390 投資に係るデリバティブ関連損失: -113 <p>◆B/S (FY23Q4末からの増減)</p> <ul style="list-style-type: none"> 現金及び現金同等物: +670 投資有価証券: -1,098 デリバティブ金融負債: -425 <p>◆C/F</p> <ul style="list-style-type: none"> 投資の売却による収入: +670 <p>◆P/L</p> <ul style="list-style-type: none"> 投資に係るデリバティブ関連利益: +42 <p>◆B/S (FY23Q4末からの増減)</p> <ul style="list-style-type: none"> デリバティブ金融負債: -42
<p>24.8百万株のTMo株式を活用した株式先渡売買契約を締結中</p>	<p>③Q1: 20.0百万株のTMo株式を活用した株式先渡売買契約を現金で決済</p> <p>④Q2: 残り4.8百万株のTMo株式を活用した株式先渡売買契約を現金で決済</p>	<p>TMo株式を活用した株式先渡売買契約はない</p>	<p>◆P/L</p> <ul style="list-style-type: none"> デリバティブ関連損失 (投資損益を除く) : -212 <p>◆B/S (FY23Q4末からの増減)</p> <ul style="list-style-type: none"> 現金及び現金同等物: -3,260 株式先渡契約金融負債: -2,854 デリバティブ金融負債: -187 <p>◆C/F</p> <ul style="list-style-type: none"> 株式先渡契約金融負債の決済による支出: -2,861 その他の財務キャッシュ・フロー (デリバティブの決済) : -399

ドイツテレコム株式：当社所有株式数および公正価値

2021年9月、ドイツテレコム株式 225.0百万株を取得

▶ Tモバイル株式売却の対価として



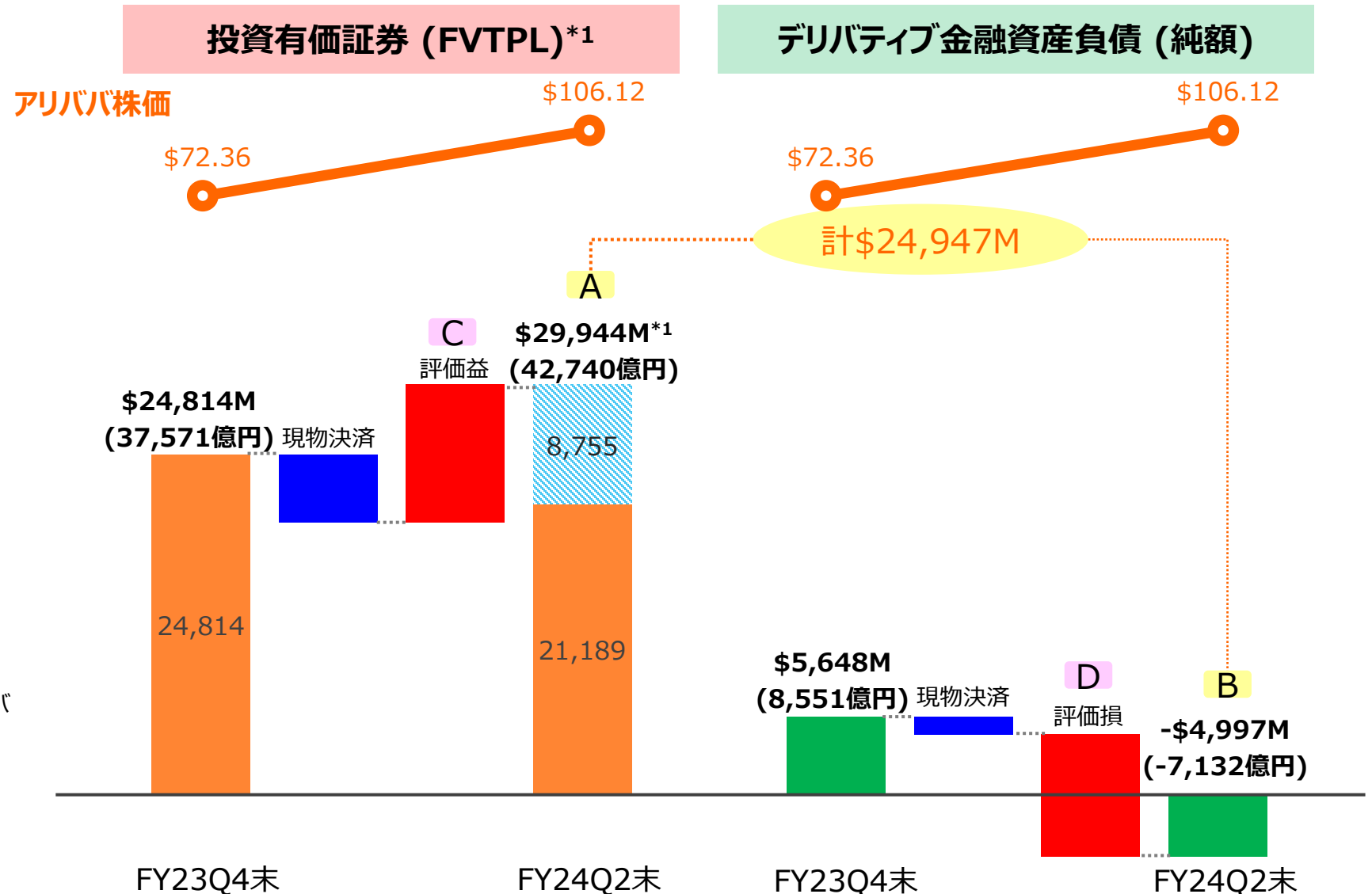
* 225百万株が対象

アリババ株式とデリバティブ金融資産負債：B/S計上額

先渡売買契約考慮後の
アリババ株式B/S計上額
24,947百万米ドル
(A + B)

株式評価益(C)のうち、
株式先渡売買契約に使用
している株式に係る評
価益はデリバティブ評価
損(D)とほぼオフセット

- 株式先渡売買契約の現物決済に使用
することを2024年9月末までに決定している
アリババ株式(「売却目的保有に分類された
資産」として計上)
- 株式先渡売買契約に使用されているアリババ
株式*2(「投資有価証券」として計上)
- デリバティブ金融資産負債(純額)



*1 2024年10月以降に決済期日が到来するアリババ株式を利用した先渡売買契約について、現物決済に使用することを2024年9月末までに決定した同社株式8,755百万米ドル (12,496億円) を「売却目的保有に分類された資産」へ振り替えたが、その振替分も含めて表示している。

*2 株式先渡売買契約に使用されていないアリババ株式 (FY23Q4末：34百万米ドル、FY24Q2末：50百万米ドル) を含む。

(億円)

P/L項目	FY23 Q1-Q2	FY24 Q1-Q2	FY24Q1-Q2摘要
SVF事業からの投資損益	1,811	6,104	当社子会社への投資に係る投資損益を含む
SVF1、SVF2およびLatAmファンドからの投資損益	1,685	6,391	SVF1 : 8,964億円、SVF2 : -2,765億円
投資の実現損益*	8,558	-12,981	SVF1 : -6,856億円、SVF2 : -6,089億円
投資の未実現評価損益*	-6,342	16,723	
当期計上額	-6,335	5,830	SVF1 : 8,512億円、SVF2 : -2,875億円
過年度計上額のうち実現損益への振替額	-7	10,893	過年度に計上した、SVF1における未実現評価損失-5,443億円（うち、WeWorkの未実現評価損失-3,583億円）およびSVF2における未実現評価損失-5,420億円（うち、WeWorkの未実現評価損失-4,902億円）を実現損失へ振替
投資先からの利息及び配当金	208	69	
投資に係るデリバティブ関連損益	44	134	
為替換算影響額	-784	2,445	未実現評価損益と実現損益の換算に使用する為替レートの差により生じた金額
その他の投資損益	127	-287	
販売費及び一般管理費	-447	-361	
財務費用	-525	-207	
SVFにおける外部投資家持分の増減額	-2,263	-4,212	外部投資家持分の割合が大きいSVF1において投資利益8,964億円を計上したことに伴い、外部投資家持分（成果分配型投資家帰属分）の増加額3,631億円を計上。また、外部投資家持分（固定分配型投資家帰属分）の増加額619億円の計上も寄与
その他の損益	-555	364	
セグメント利益（税引前利益）	-1,978	1,688	

* 純額で表示。

(参考) SVF1&2投資の状況

(十億米ドル)

	活動開始来累計			FY24*1	
	投資額*2	リターン*2	損益	Q2 損益計上額	Q1-Q2 損益計上額
SVF1	89.5	112.1	22.6	3.0	5.8
エグジットした投資	44.1	65.8	21.7	0.0	-4.4
エグジット前の投資	45.4	43.9	-1.5	2.8	5.6
FY24にエグジットした投資の未実現評価損益過去計上額の振替				0.2	4.6
デリバティブ/受取利息/配当金	-0.0	2.4	2.4	0.0	0.0
SVF2	53.6	32.6	-21.0	0.9	-1.7
エグジットした投資	7.0	3.4	-3.6	-0.3	-3.9
エグジット前の投資	46.6	29.2	-17.4	0.8	-1.8
FY24にエグジットした投資の未実現評価損益過去計上額の振替				0.3	3.9
デリバティブ/受取利息/配当金	-0.0	-0.0	-0.0	0.1	0.1

*1 「エグジットした投資」のFY24Q2およびQ1-Q2損益計上額は、当該投資のエグジット金額から投資額を差し引いた金額。過年度またはFY24Q1に計上した当該投資に係る未実現評価損益については、「FY24にエグジットした投資の未実現評価損益過去計上額の振替」に表示している。

*2 投資額は、デリバティブについてはデリバティブ原価を表す。リターンは、エグジットした投資についてはエグジット金額を、エグジット前の投資については公正価値を、デリバティブについては既決済契約の決済額または未決済契約の公正価値を、受取利息または配当金については各受領額を指す。

SBG短信アーム事業とアーム開示値とのブリッジ (FY24Q1-Q2業績)

	SBG短信 アーム事業 (IFRS)		調整項目①	調整項目②	アーム 開示値 (US GAAP)		
	¥M	\$M	SBGがアーム買収時 に行った取得原価配 分により計上した無 形資産の償却費	会計基準の差 (IFRS vs US GAAP)	\$M	\$M	
売上高	273,807	1,783	-	-	1,783	Total revenue	
売上原価		-66	-	1	-65	Cost of sales	
営業費用		-1,734	221	41 (A)	-1,472	Operating expenses	
その他損益		40	-	22 (B)	62	Other income/loss	
セグメント利益 (税引前利益)	3,824	23	221	64	308	Income before income taxes	

- (A) 主な要因：株式報酬に係る会計処理の違いによる影響
- (B) 主な要因：投資有価証券に係る会計処理の違いによる影響

(注) 上記の表において売上高を除くセグメント利益の構成要素は、当該ブリッジの目的としてのみ使用

連結P/L総括

(億円)

P/L項目	FY23 Q1-Q2	FY24 Q1-Q2	増減
売上高	32,271	34,699	+2,429
売上総利益	17,323	18,511	+1,188
投資損益			
持株会社投資事業からの投資損益	-4,135	① 21,168	+25,303
SVF事業からの投資損益	-5,833	② 5,998	+11,831
その他の投資損益	333	-655	-988
投資損益合計	-9,636	26,510	+36,146
販売費及び一般管理費	-13,541	③ -14,331	-790
財務費用	-2,952	④ -2,837	+115
為替差損益	-6,481	⑤ 2,890	+9,371
デリバティブ関連損益 (投資損益を除く)	7,017	⑥ -14,780	-21,797
SVFにおける外部投資家持分の増減額	-2,263	-4,212	-1,950
その他の損益	1,457	⑦ 2,859	+1,402
税引前利益	-9,074	14,611	+23,686
法人所得税	-1,977	⑧ -2,238	-260
純利益	-11,052	12,374	+23,425
非支配持分に帰属する利益	3,036	2,320	-715
親会社の所有者に帰属する純利益	-14,087	10,053	+24,140

- ① ・アリババ株式に係る投資利益：1兆2,801億円
・Tモバイル株式に係る投資利益 (投資に係るデリバティブ関連損益および為替換算影響額を含む)：5,662億円
- ② SVF1：8,419億円、SVF2：-2,326億円、LatAmファンド：192億円、その他：-287億円
- ③ ・ソフトバンク事業：-1兆199億円
・アーム事業：-2,659億円
- ④ SBGと資金調達を行う100%子会社の支払利息：-2,173億円
- ⑤ 円高の影響 (詳細はp18-19参照)
(参考) 為替換算差額の減少額 (連結B/S)：-1兆3,087億円
- ⑥ アリババ株式の先渡売買契約に係るデリバティブ関連損失：-1兆4,054億円
- ⑦ ・フォートレスの支配喪失利益：931億円
・SBE Globalの子会社化に伴う再測定益：556億円
- ⑧ ・SBKK、LINEヤフーなどの事業会社で法人所得税を計上
・SBG単体や100%子会社で、保有する投資有価証券の公正価値増加を主要要因として法人所得税を計上

アームやSBKKなどの当社子会社は連結されるため、株式の公正価値の変動は連結P/Lに計上せず

連結B/S総括 - 1

(億円)

B/S項目	主な科目	2024/3月末	2024/9月末	増減
		114,414	103,583	-10,831
流動資産	現金及び現金同等物	61,869	① 44,763	-17,106
	デリバティブ金融資産	8,524	3,009	② -5,514
	その他の金融資産	7,780	9,633	③ +1,853
	その他の流動資産	5,510	4,222	-1,288
	売却目的保有に分類された資産	426	12,496	④ +12,070
		352,829	349,887	-2,942
非流動資産	有形固定資産	18,953	26,036	⑤ +7,084
	のれん	57,099	56,054	⑥ -1,044
	無形資産	24,488	23,534	-955
	持分法で会計処理されている投資	8,392	6,118	-2,274
	SVFからの投資 (FVTPL)	110,145	109,233	⑦ -912
	SVF1	60,420	62,682	+2,262
	SVF2	40,969	38,080	-2,888
	LatAmファンド	8,756	8,471	-285
	投資有価証券	90,620	87,511	⑧ -3,108
	デリバティブ金融資産	3,855	1,261	-2,594
その他の金融資産	24,243	24,749	+506	
	資産合計	467,242	453,469	-13,773

- ① 持株会社投資事業 (SBGおよび資金調達を行う100%子会社等) : 2兆2,545億円 (-1兆1,051億円)
- ② アリババ株式先渡売買契約に係るデリバティブ金融資産の減少 : -6,205億円 (同社株式先渡売買契約について、決済日まで1年以内となったデリバティブ金融資産を非流動資産から振り替えたことによる増加があったものの、同社株式の株価上昇や、一部を現物決済したことにより減少)
- ③ 資産運用子会社からの投資の増加 : +2,461億円 (社債の取得等)
- ④ 2024年10月以降に決済日が到来するアリババ株式先渡売買契約について、2024年9月末までに現物決済に使用することを決定した同社株式を「投資有価証券」から振り替え : +1兆2,496億円
- ⑤ SBE Globalの子会社化に伴う有形固定資産の計上 : +6,365億円
- ⑥ アーム : -2,055億円 (円高の影響)
- ⑦ 期末日の対米ドルの為替換算レートが5.7%円高となったことによる帳簿価額の減少が主な要因
米ドルベース :
・SVF1 : 売却 -15.3億米ドル、公正価値増加 +55.5億米ドル
・SVF2 : 投資 +12.2億米ドル、売却 -0.7億米ドル、公正価値減少 -15.3億米ドル
- ⑧ 詳細はp14参照

連結B/S 投資有価証券 (主な投資先)

(億円)

	2024/3月末	2024/9月末	増減	摘要
投資有価証券	90,620	87,511	-3,108	
FVTPL	83,215	79,241	-3,974	
アリババ	37,571 \$24,814M	30,244 \$21,189M	-7,327 -\$3,624M	<ul style="list-style-type: none"> ・2024年10月以降に決済日が到来するアリババ株式を利用した先渡売買契約について、現物決済への使用を2024年9月末までに決定した同社株式1兆2,496億円を「売却目的保有に分類された資産」へ振り替え ・先渡売買契約の一部を現物決済 上記が、同社株価上昇に伴う帳簿価額の増加を上回る
Tモバイル	22,758 \$15,031M	25,142 \$17,615M	+2,384 +\$2,584M	ドイツテレコムが保有していたコールオプションの一部行使に伴い6.7百万株を売却した一方で、同社株価の上昇により帳簿価格が増加
ドイツテレコム	8,280 \$5,469M	9,467 \$6,633M	+1,187 +\$1,164M	株価上昇により、帳簿価額が増加
NVIDIA	1,438	1,822	+384	株価上昇により、帳簿価額が増加
Symbotic*	1,834	937	-897	株価下落により、帳簿価額が減少
SBKKグループ保有	1,977	1,781	-195	
その他	9,357	9,848	+491	
公開銘柄 (計14銘柄)	2,028	2,084	+55	Tempus AI、Eutelsat、Lemonade等
非公開銘柄 (計約240銘柄)	7,328	7,764	+436	Wayve、Mapbox、Boston Dynamics等
FVTOCI等	7,405	8,270	+865	

(注) 期末日の対米ドルの為替換算レートが5.7%円高となったことによる帳簿価額の減少を含む。

* SVF2およびSB Northstarが保有するSymbotic株式を除く。

連結B/S のれん・無形資産の内訳

(億円)

B/S 項目	主な内訳	2024/ 3月末	2024/ 9月末	増減			摘要
				償却費	為替変動	その他	
		57,099	56,054				
のれん*	アーム	35,850	33,796	—	-2,055	—	
	SBKK	9,139	9,139	—	—	—	
	LINEヤフー	4,783	4,783	—	—	—	
	ZOZO	2,140	2,140	—	—	—	
主な無形資産	テクノロジー	3,590	3,106				
	主な内訳						
	アーム	3,383	2,951	-257	-176	—	定額法 償却年数：8-20年
	顧客基盤	5,923	5,618				
	主な内訳						
	ZOZO	2,646	2,581	-65	—	—	定額法 償却年数：18-25年
LINEヤフー	1,908	1,841	-67	—	—	定額法 償却年数：12-18年	
アーム	843	721	-79	-43	—	定額法 償却年数：13年	
商標権		5,530	5,493				主に「ZOZOTOWN」、「Yahoo!」（日本における商標権）、「LINE」

* SBGによる支配獲得時に認識したのれんの金額。支配獲得後に当該子会社が行ったM&Aの結果認識したのれんは含まない。ただし、アームはFY20の組織構造変更の結果、アーム事業に再配分された金額。

(億円)

B/S項目	主な科目	2024/3月末	2024/9月末	増減
		140,203	151,629	+11,426
流動負債	有利子負債	82,711	① 89,358	+6,646
	リース負債	1,498	1,591	+93
	銀行業の預金	16,432	17,179	+748
	営業債務及びその他の債務	27,105	25,633	-1,472
	デリバティブ金融負債	1,951	9,825	② +7,874
	その他の金融負債	318	726	+408
	未払法人所得税	1,632	1,400	-232
	その他の流動負債	8,013	5,490	-2,523
		194,668	173,768	-20,899
非流動負債	有利子負債	122,964	① 105,022	-17,942
	リース負債	6,447	7,300	+852
	SVFにおける外部投資家持分	46,945	40,209	③ -6,737
	デリバティブ金融負債	412	1,191	+779
	その他の金融負債	570	1,054	+483
	繰延税金負債	12,530	14,795	+2,265
	その他の非流動負債	3,120	2,918	-202
負債合計		334,871	325,397	-9,474

① **SBG**

借入金* : 8,914億円 (+4,284億円)
社債* : 6兆3,211億円 (+1,735億円)

資金調達を行う100%子会社

借入金* : 2兆1,874億円 (-832億円)
株式先渡契約金融負債* : 3兆5,898億円 (-1兆5,828億円)

SVF

借入金* : 5,081億円 (-398億円)

*流動+非流動。詳細はFY24Q2決算短信p28-29参照

②

- ・主にアリババ株式の株価上昇による同社株式の先渡売買契約に係るデリバティブ金融負債の増加 : +8,414億円
- ・ドイツテレコムが保有していたコールオプションの一部を行使し、当社が6.7百万株のTモバイル株式を売却したほか、残り全てのコールオプションが消滅したことに伴う、デリバティブ金融負債の減少 : -707億円
- ・Tモバイル株式の先渡売買契約に係るデリバティブ金融負債の減少 : -283億円 (詳細はp5-6参照)

③


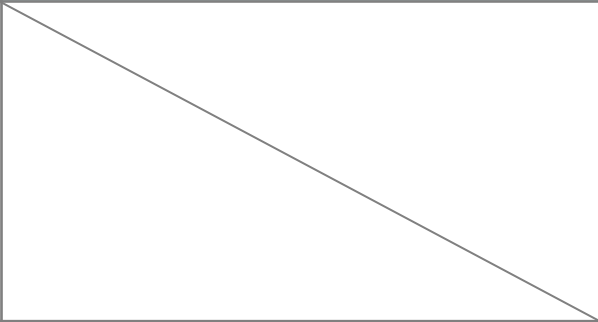

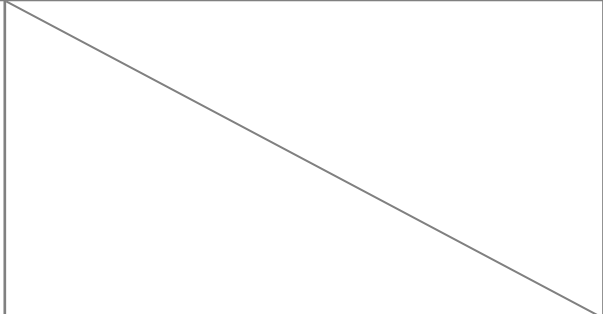

SVF1が外部投資家へ分配・返還を行ったことにより減少

(億円)

B/S項目	主な科目	2024/3月末	2024/9月末	増減
資本合計		132,372	128,072	-4,300
	資本金	2,388	2,388	—
	資本剰余金	33,261	33,859	+598
	その他の資本性金融商品	1,932	1,932	—
	利益剰余金	16,330	25,949	① +9,620
	自己株式	-227	-1,748	② -1,521
	その他の包括利益累計額	57,938	45,086	③ -12,852
	親会社の所有者に帰属する持分合計	111,621	107,466	-4,155
	非支配持分	20,750	20,606	-145
親会社の所有者に帰属する持分比率 (自己資本比率)		23.9%	23.7%	-0.2%

- ① 親会社の所有者に帰属する純利益：+1兆53億円
- ② 自己株式の取得：-1,538億円
- ③ 円高の影響で在外営業活動体の為替換算差額が減少：-1兆3,087億円
(海外を拠点とする子会社・関連会社を円換算する際に生じる為替換算差額が、対米ドルの為替換算レートが円高となったことなどにより減少。詳細はp18-19参照)
(参考) FY24Q1-Q2の為替差損益(連結P/L)：2,890億円 (p12参照)

P/L・B/Sへの円高影響（概念図）

エンティティー	種別	P/L 為替差損益	B/S 為替換算差額
SBG単体+ 国内資金調達子会社	外貨建現預金・ 貸付金 (投資を除く)	 為替差損 (p19-21参照)	
	外貨建負債 (借入金・社債)	 為替差益 (p19-21参照)	
機能通貨が外貨の 在外子会社・関連会社 (例：SVF1/2 & LatAmファンド、アーム)	純資産 (プラス)		 為替換算差額 (p17参照)

FY24Q1-Q2の円高影響 (2024年3月末¥151.41/\$ → 2024年9月末¥142.73/\$)

FY24Q1-Q2 連結P/L 為替差益 : 2,890億円

SBG単体 グループ会社からの外貨建借入に係る為替差益 : 3,196億円、外貨建社債に係る為替差益 : 222億円 (米ドル建永久ハイブリッド債を含まない)

(参考) SBG単体残高	FY23末 期末日レート : ¥151.41/\$	FY24Q2末 期末日レート : ¥142.73/\$
外貨建負債 (借入金・社債) (グループ会社からの借入を含む)	\$51.2 B	\$44.8 B
外貨建現預金・貸付金等 (投資を除く)	\$13.8 B (うち、現預金\$9.9B、貸付金\$3.9B)	\$11.0 B (うち、現預金\$7.6B、貸付金\$3.4B)
ネット (負債)	\$37.4B	\$33.8B

FY24Q2末 連結B/S 為替換算差額残高 : 44,858億円 (FY23末比-13,087億円)

主に子会社株式・関連会社への投資に関わるもの

(参考) 子会社純資産	FY23末 期末日レート : ¥151.41/\$	FY24Q2末 期末日レート : ¥142.73/\$	増減	連結B/S 為替換算差額増減 ((B) - (A) × FY24Q1-Q2の 期中平均レート ¥152.30/\$) ^{*1}
SVF1/2 & LatAmファンド (外部投資家持分および アーム株式簿価を控除後)	\$58.6B 88,723億円	\$60.9B 86,932億円	+\$2.3B ^(A) -1,791億円 ^(B)	-5,307億円
SBGC ^{*2} (アーム株式簿価を控除後)	\$18.3B 27,635億円	\$24.7B 35,267億円	+\$6.4B ^(A) +7,632億円 ^(B)	-2,202億円
アーム	\$29.5B 44,604億円	\$30.0B 42,835億円	+\$0.5B ^(A) -1,768億円 ^(B)	-2,610億円

*1 連結上の内部取引も考慮している。

*2 SoftBank Group Capital Limited

再掲：FY24Q1の円安影響 (2024年3月末¥151.41/\$ → 2024年6月末¥161.07/\$)

FY24Q1 連結P/L 為替差損：4,439億円

SBG単体 グループ会社からの外貨建借入に係る為替差損：4,716億円、外貨建社債に係る為替差損：301億円 (米ドル建永久ハイブリッド債を含まない)

(参考) SBG単体残高	FY23末 期末日レート：¥151.41/\$	FY24Q1末 期末日レート：¥161.07/\$
外貨建負債 (借入金・社債) (グループ会社からの借入を含む)	\$51.2 B	\$52.1 B
外貨建現預金・貸付金等 (投資を除く)	\$13.8 B (うち、現預金\$9.9B、貸付金\$3.9B)	\$10.7 B (うち、現預金\$6.3B、貸付金\$3.9B)
ネット (負債)	\$37.4B	\$41.4B

FY24Q1末 連結B/S 為替換算差額残高：69,142億円 (FY23末比+11,197億円)

主に子会社株式・関連会社への投資に関わるもの

(参考) 子会社純資産	FY23末 期末日レート：¥151.41/\$	FY24Q1末 期末日レート：¥161.07/\$	増減	連結B/S 為替換算差額増減 ((B) - (A) × FY24Q1の 期中平均レート ¥156.53/\$) ^{*1}
SVF1/2 & LatAmファンド (外部投資家持分および アーム株式簿価を控除後)	\$58.6B 88,723億円	\$57.7B 92,910億円	-\$0.9B ^(A) +4,187億円 ^(B)	+5,619億円
SBGC ^{*2} (アーム株式簿価を控除後)	\$18.3B 27,635億円	\$24.4B 39,374億円	+\$6.1B ^(A) +11,739億円 ^(B)	+2,044億円
アーム	\$29.5B 44,604億円	\$29.8B 47,927億円	+\$0.3B ^(A) +3,324億円 ^(B)	+2,859億円

*1 連結上の内部取引も考慮している。

*2 SoftBank Group Capital Limited

FY24Q2の円高影響 (2024年6月末¥161.07/\$ → 2024年9月末¥142.73/\$)

FY24Q2 連結P/L 為替差益 : 7,330億円

SBG単体 グループ会社からの外貨建借入に係る為替差益 : 7,912億円、外貨建社債に係る為替差益 : 523億円 (米ドル建永久ハイブリッド債を含まない)

(参考) SBG単体残高	FY24Q1末 期末日レート : ¥161.07/\$	FY24Q2末 期末日レート : ¥142.73/\$
外貨建負債 (借入金・社債) (グループ会社からの借入を含む)	\$52.1 B	\$44.8 B
外貨建現預金・貸付金等 (投資を除く)	\$10.7 B (うち、現預金\$6.3B、貸付金\$3.9B)	\$11.0 B (うち、現預金\$7.6B、貸付金\$3.4B)
ネット (負債)	\$41.4B	\$33.8B

FY24Q2末 連結B/S 為替換算差額残高 : 44,858億円 (FY24Q1末比-24,284億円)

主に子会社株式・関連会社への投資に関わるもの

(参考) 子会社純資産	FY24Q1末 期末日レート : ¥161.07/\$	FY24Q2末 期末日レート : ¥142.73/\$	増減	連結B/S 為替換算差額増減 ((B) - (A) × FY24Q2の 期中平均レート ¥150.26/\$) ^{*1}
SVF1/2 & LatAmファンド (外部投資家持分および アーム株式簿価を控除後)	\$57.7B 92,910億円	\$60.9B 86,932億円	+\$3.2B ^(A) -5,978億円 ^(B)	-10,822億円
SBGC ^{*2} (アーム株式簿価を控除後)	\$24.4B 39,374億円	\$24.7B 35,267億円	+\$0.3B ^(A) -4,108億円 ^(B)	-4,503億円
アーム	\$29.8B 47,927億円	\$30.0B 42,835億円	+\$0.3B ^(A) -5,092億円 ^(B)	-5,476億円

*1 連結上の内部取引も考慮している。

*2 SoftBank Group Capital Limited

(億円)

C/F項目	FY23 Q1-Q2	FY24 Q1-Q2	FY24Q1-Q2の主な内訳	
営業活動 によるCF	+888	① +1,795	+3,171	営業キャッシュ・フロー小計
			-1,962	法人所得税の支払額
			+1,631	法人所得税の還付額
投資活動 によるCF	-7,674	-5,015	② -4,689	投資の取得による支出
			③ +2,996	投資の売却または償還による収入
			-1,886	SVFによる投資の取得による支出
			+2,309	SVFによる投資の売却による収入
			④ -1,879	子会社の支配獲得による収支
			-3,856	有形固定資産及び無形資産の取得による支出
			⑤ +1,127	貸付金の回収による収入
財務活動 によるCF	-127	-13,414	⑥ +26,776	有利子負債の収入
			⑦ -25,707	有利子負債の支出
			-8,449	SVFにおける外部投資家に対する分配額・返還額
			-1,538	自己株式の取得による支出
			-322	配当金の支払額
			-2,373	非支配持分への配当金の支払額
現金及び現金同等物 に係る換算差額等	4,739	-471		
現金及び現金 同等物の増減額	-2,173	-17,106		
現金及び現金同等物 の期首残高	69,252	61,869		
現金及び現金同等物 の期末残高	67,078	44,763		

- ① SB Northstarにおける社債への投資があったものの、1,795億円のキャッシュ・イン・フロー（純額）
 - ・法人所得税の支払額：-1,962億円（主にSBKK）
 - ・法人所得税の還付額：+1,631億円（SBG単体がFY23に中間納付した法人所得税1,180億円について、767億円の還付を受領）
 - ② ・SBGおよび100%子会社：-2,297億円（主にWayveへの投資。米国債への投資を除く）
 - ・PayPay銀行：-1,597億円（債券などの資産運用商品に投資）
 - ③ ・ドイツテレコムのコールオプション一部行使に伴う、Tモバイル株式6.7百万株の売却：+670百万米ドル
 - ・SBG：+739億円（米国債の売却）
 - ・PayPay銀行：+502億円（債券などの資産運用商品を売却）
 - ④ SBE GlobalおよびGraphcoreを子会社化
 - ⑤ 2020年6月から8月のTモバイル株式売却取引に関連して当社元役員に貸し付けていた貸付金を回収
 - ⑥ **SBG**
 - ・タームローン、短期借入等：+7,010億円
 - ・社債発行：+6,500億円（国内普通社債）、+900百万米ドル（米ドル建普通社債）、+900百万ユーロ（ユーロ建普通社債）
 - SBKK**
 - ・割賦債権の流動化、セール&リースバックなど：+6,853億円
 - ・国内普通社債発行：+800億円
 - ⑦ **SBG**
 - ・短期借入金返済等：-2,637億円
 - ・社債償還：-4,500億円（国内普通社債）、-767百万米ドル（米ドル建普通社債）、-638百万ユーロ（ユーロ建普通社債）
- 資金調達を行う100%子会社**
 Tモバイル株式先渡売買契約を現金決済するための支出のうち、株式先渡契約金融負債の決済分：-4,445億円（デリバティブ金融負債の決済分-617億円は財務C/Fその他に計上）
- SBKK**
 割賦債権の流動化、セール&リースバックなどによる借入金返済：-8,063億円

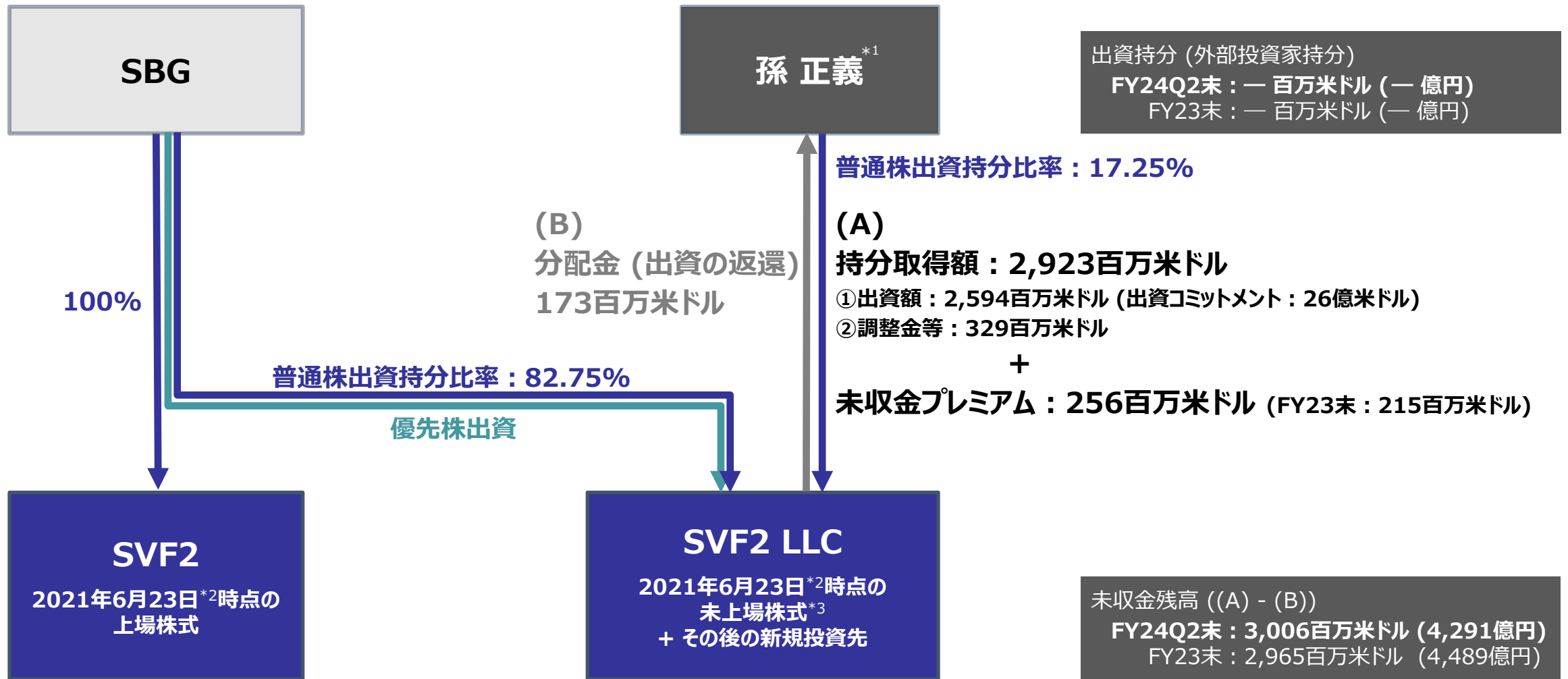
連結ベースの法人所得税の支払額（純額）

	FY19	FY20	FY21	FY22	FY23	5年計	(億円) FY24 Q1-Q2
連結ベース	7,574	3,245	5,893	5,259	8,168	30,139	331
国内	6,963	1,895	5,512	4,697	7,170	26,237	-45
SBGおよび国内 中間持株会社 (100%子会社)	4,458	-853	2,000	2,142	4,433	12,180	-781
国内事業会社 (主にSBKK、 LINEヤフー等)	2,505	2,748	3,512	2,555	2,737	14,057	736
海外	611	1,350	381	562	998	3,902	376

(注)

- ・納税額と還付額の純額を記載。
- ・法人所得税の支払額（連結）は、連結キャッシュ・フロー計算書における「法人所得税の支払額」と「法人所得税の還付額」の純額に一致。
- ・FY20のSBGおよび国内中間持株会社の支払額がマイナスとなっているのは、FY19に支払った源泉所得税1,430億円がFY20に還付されたことによるもの。
- ・FY23のSBGおよび国内中間持株会社の支払額4,433億円には中間納付1,180億円が含まれ、このうち767億円は2024年7月末までに還付された。

SVF2共同出資プログラム：関連当事者との取引



(注) 関連当事者との取引の詳細はFY24Q2決算短信p66-67参照。

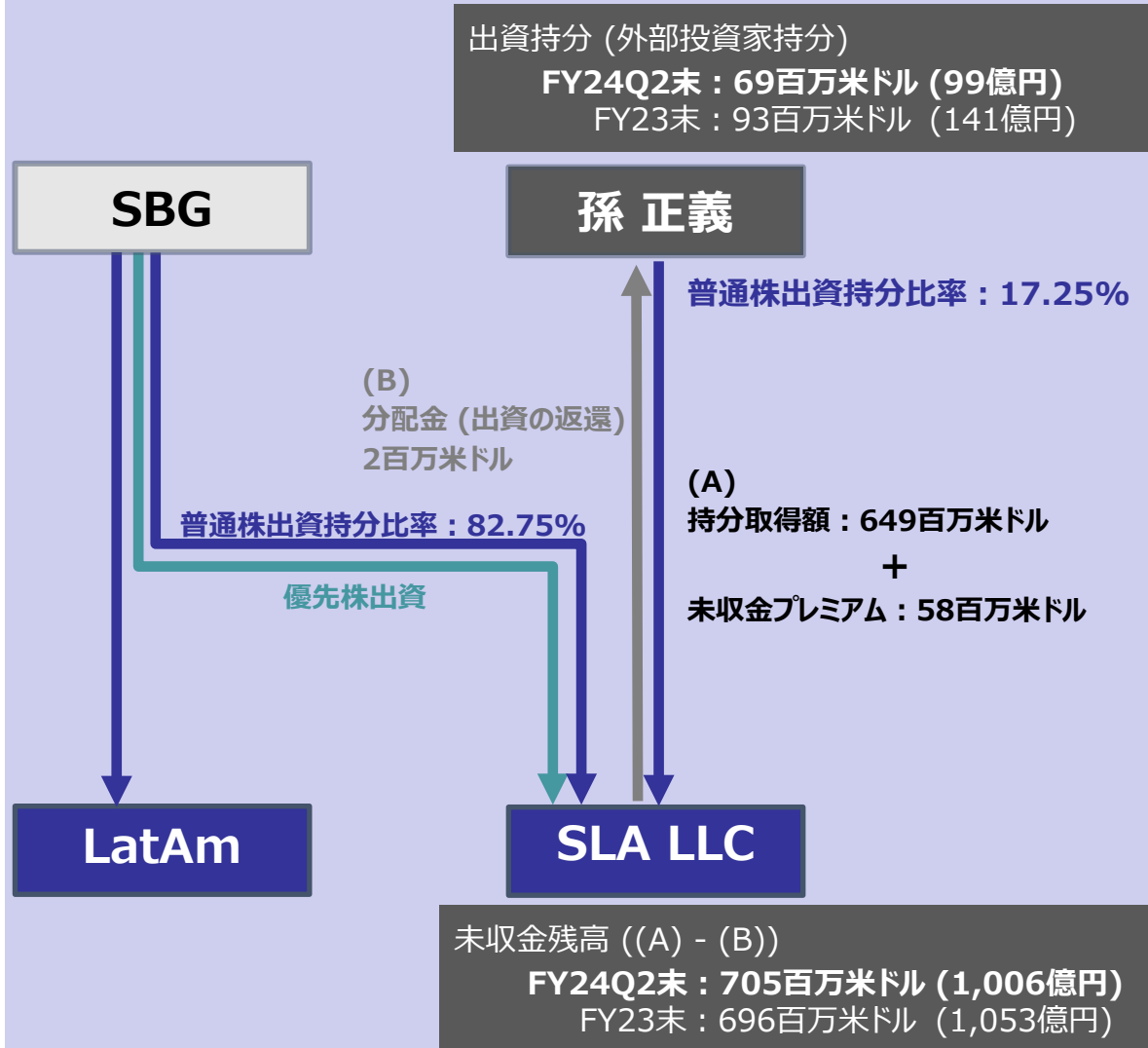
*1 孫正義以外の経営陣の参加は現時点では未決定だが、将来的に参加を予定。

*2 2021年6月23日はSBG取締役会において本共同投資プログラムが条件付きで承認された日。

*3 2021年6月23日時点で上場済または上場発表済の投資先、並びに、SBG取締役会で本プログラムの対象から除外することが承認された投資先を除く。

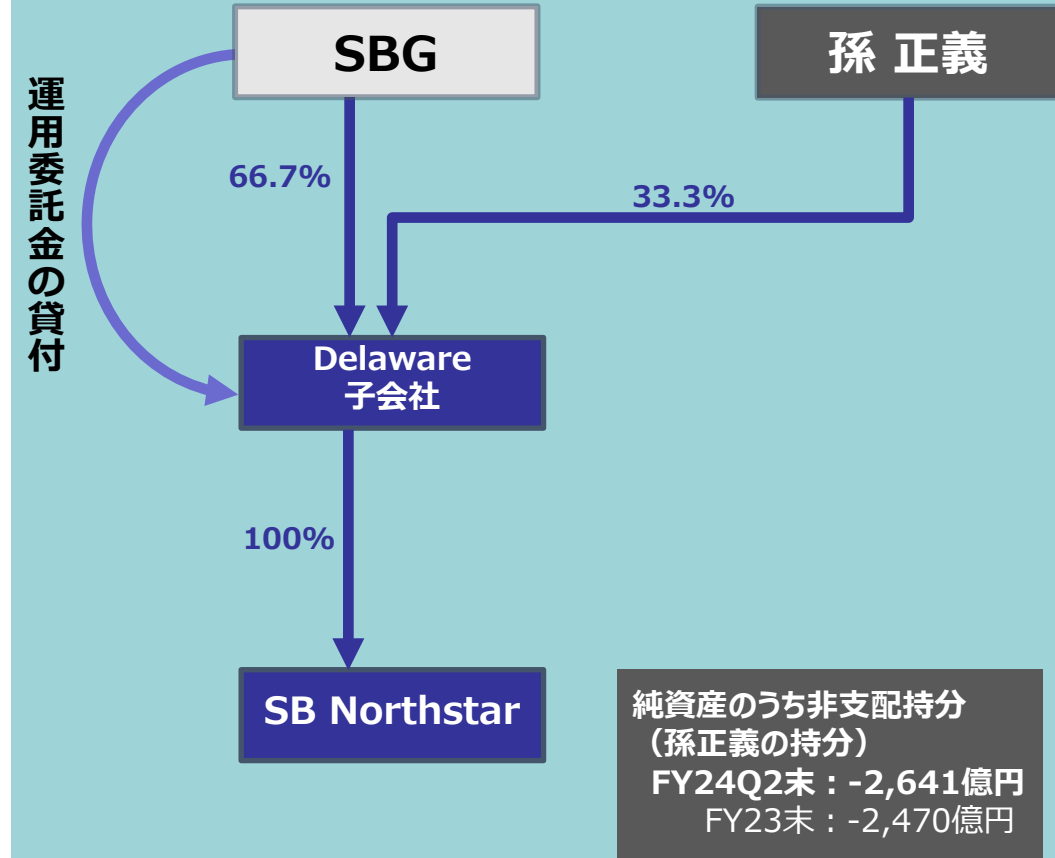
LatAm共同出資プログラムおよび資産運用子会社へのマネジメント出資

LatAm共同出資プログラム



(注) 詳細はFY24Q2決算短信p68-69参照。

資産運用子会社へのマネジメント出資



(注) 詳細はFY24Q2決算短信p11参照。
 FY24Q2末の貸付に係る利息等を含む非支配持分 (孫正義の持分) は-4,288億円。



財務編

“SBG単体”の財務指標は、別段記載のない限り、連結グループから独立採算子会社を除いた数値を示します。独立採算子会社は、SBKK（LINEヤフーおよびPayPayをはじめとする子会社を含む）、アーム、SVF1、SVF2、LatAmファンド等です。

当社を取り巻く環境

環境変化に対応できる柔軟な財務運営

地政学リスク

ロシア・ウクライナ戦争

米中問題
(含む台湾)

中東情勢

金融市場

振れ幅大きい
株式市場

S&P500

日銀の利上げ開始

0.25%

-0.1%
日銀政策金利

米金利動向

4.7%

米国10年国債
利回り

3.6%

AI市場の動向

生成AIの進化

データセンター建設加速
: 電力需要の逼迫

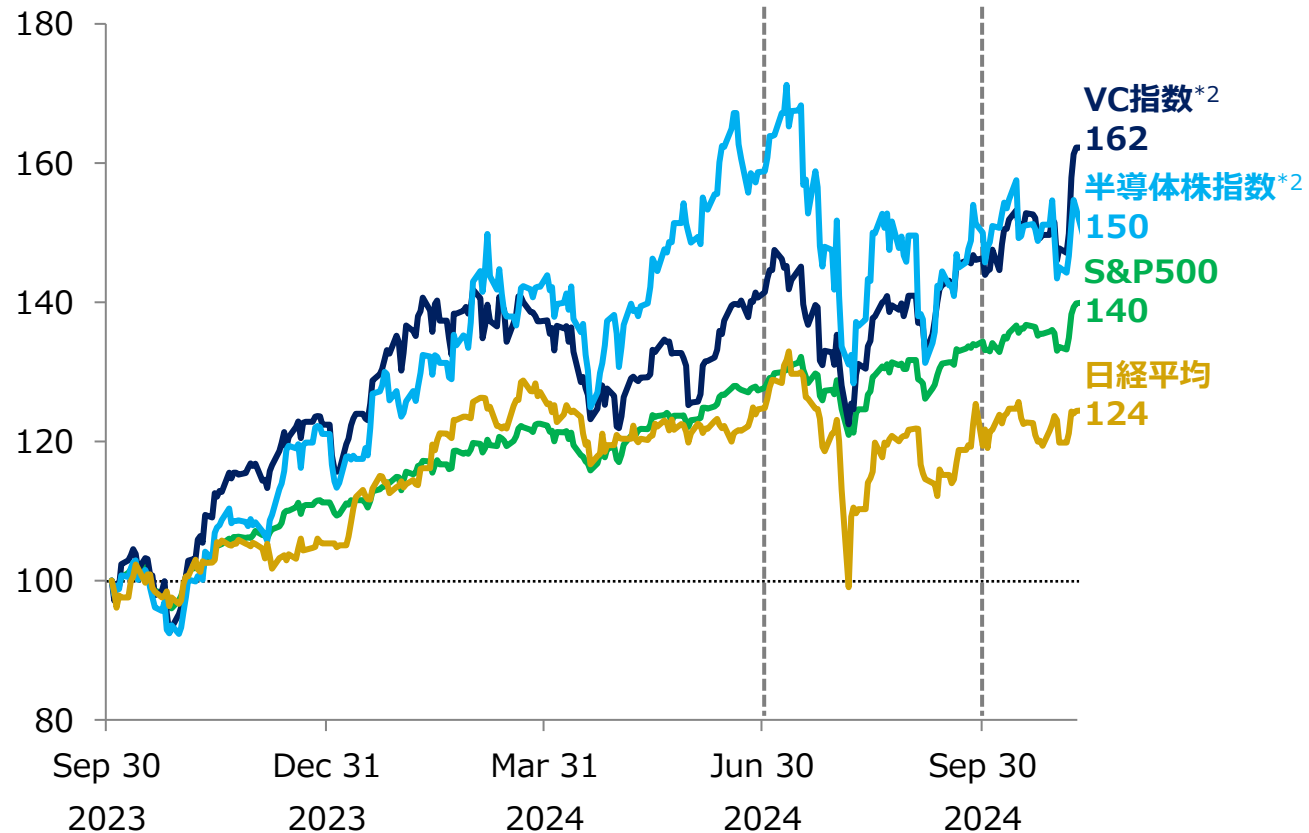
AI半導体の
開発競争激化

市場環境

株価指数は8月の急落から反発

為替は9月末までの円高進行から反転し、足元は円安基調

株価指数*1



為替 (ドル円)



(注) Bloombergを基に当社作成。2024年11月11日時点

*1 2023年9月末を100として指数化

*2 半導体株指数: フィラデルフィア半導体株指数 (SOX)、VC指数: FTSE Venture Capital Index

FY2024Q2 財務サマリー

SVFを中心に投資利益が大幅に拡大 高い財務安全性を背景に直間比率を一部是正

NAV・LTV	<p>NAV 29.0兆円（前四半期比 -6.3兆円）</p> <p>LTV 12.5%（前四半期比 +4.7ポイント）</p> <p>純有利子負債 4.1兆円（前四半期比 +1.1兆円）</p> <p>手元流動性 3.8兆円^{*1}（前四半期比 -0.8兆円）</p>
財務	<p>ローン取り組み強化</p> <ul style="list-style-type: none"> - (9月)コミットメントラインの増額更改：8,156億円 (+1,070億円)^{*2} - (9月)新規タームローン：\$2.9B (4,139億円^{*2}) - (11月)ハイブリッドローンの増額リファイナンス：1,350億円 (+510億円)
投資	<p>投資利益が大幅拡大。SVFの累計投資損益が約2年ぶりに黒字化</p> <ul style="list-style-type: none"> - SVF事業 投資利益（四半期）：5,674億円（累計投資損益：\$698M） - Tモバイル株式に係る投資利益：3,871億円 - Q2投資額^{*3}：\$2.0B（OpenAI・Graphcore等への投資） - アーム株式取引対価の支払い：\$4.1B（8月）（残額：\$7.9B）
株主還元	<p>自己株式の取得</p> <ul style="list-style-type: none"> - 取得総額（10月末時点）：1,748億円（取得枠：5,000億円） - 中間配当：前年度と同額の1株22円

*1 現金及び現金同等物 + 流動資産に含まれる短期投資 + 債券投資 + コミットメントライン未使用枠。2024年9月末時点でコミットメントラインは全額未使用（8,156億円相当）。SBG単体ベース（SB Northstarを除く。ただし現金及び現金同等物ならびに債券投資は含む。）

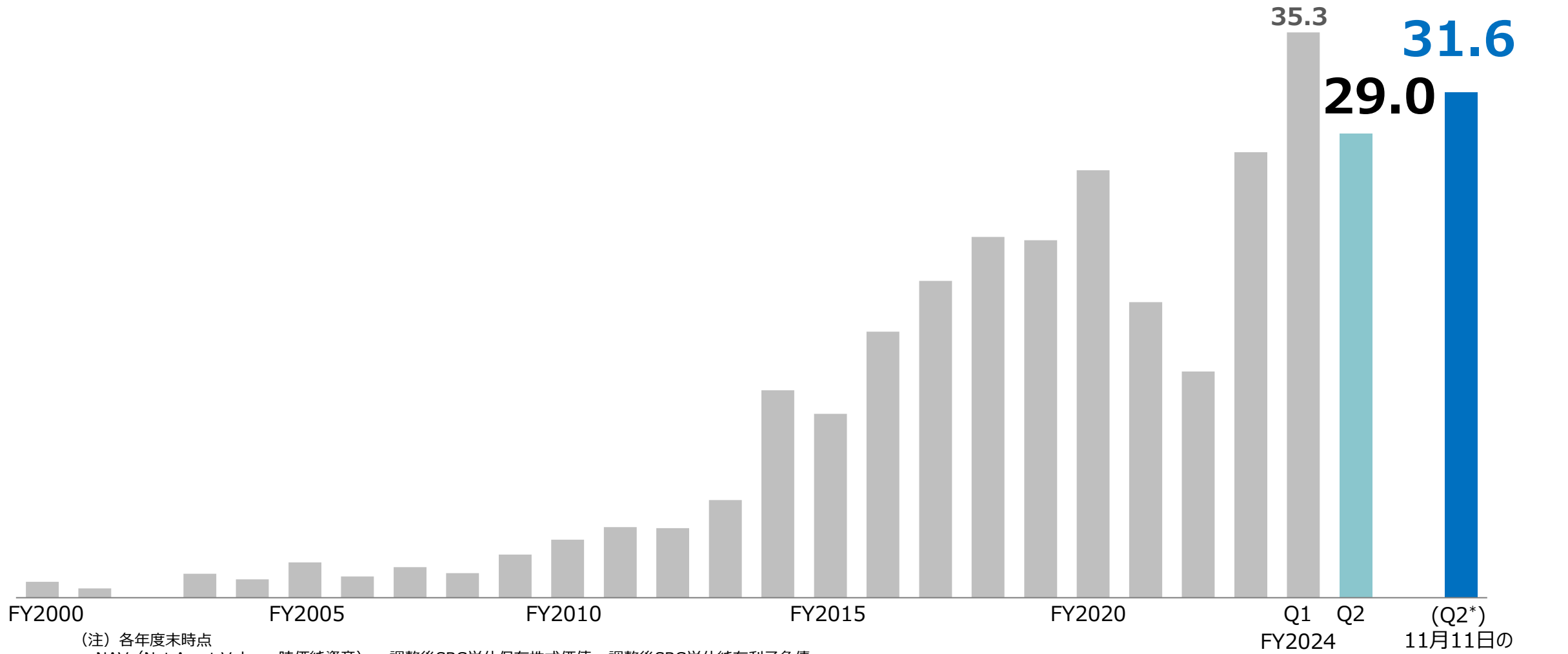
*2 1ドル=142.73円にて換算。コミットメントラインは\$5.5B+356億円。

*3 SBGおよび主な100%子会社からの投資額（米国債への投資を除く） + SBE GlobalおよびGraphcoreの子会社化に伴う外部株主への支出額と両社が保有していた現金及び現金同等物との差額（グループ内取引に伴う投資額を除く） + SVF1、SVF2およびLatAmファンドにおける新規および既存投資先への追加投資額（株式交換を含む。SBGからSVFへの移管に伴う投資額を除く。）

NAVの推移

引き続き、高水準を維持

(兆円)



(注) 各年度末時点

• NAV (Net Asset Value : 時価純資産) = 調整後SBG単体保有株式価値 - 調整後SBG単体純有利子負債

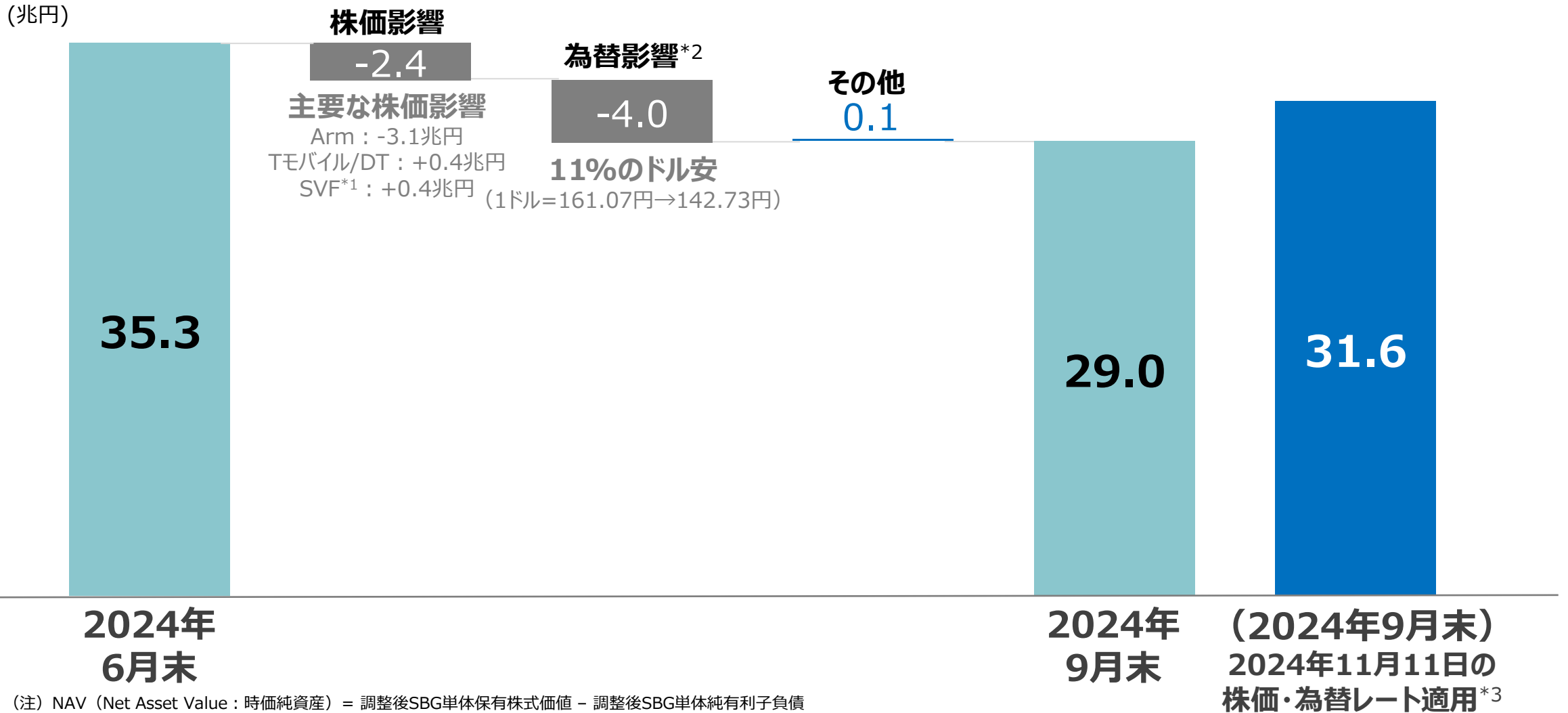
• NAVに関する情報は、推移のイメージを説明する目的で提供される参考値であり、将来のNAVを保証・示唆するものではない。

* 2024年9月末時点の資産・負債構成は変わらない前提で、同年11月11日時点の株価・為替レートを適用して試算した参考値であり、将来の値を保証・示唆するものではない

11月11日の
株価・為替レートを適用

NAVの変動要因

主に為替の影響によりNAVは6.3兆円減少



(注) NAV (Net Asset Value : 時価純資産) = 調整後SBG単体保有株式価値 - 調整後SBG単体純有利子負債

*1 SVF:SVF1/SVF2/LatAmファンドの合計

*2 2024年9月末時点の現地通貨建ての保有株式価値、有利子負債および手元流動性について2024年6月末時点の為替レートで円換算したときのNAVとの差額。ただし、SVF1・2・LatAmファンド・SB Northstarは米ドル建てとみなして試算

*3 2024年9月末時点の資産・負債構成は変わらない前提で、同年11月11日時点の株価・為替レートを適用して試算した参考値であり、将来の値を保証・示唆するものではない

アーム株価推移

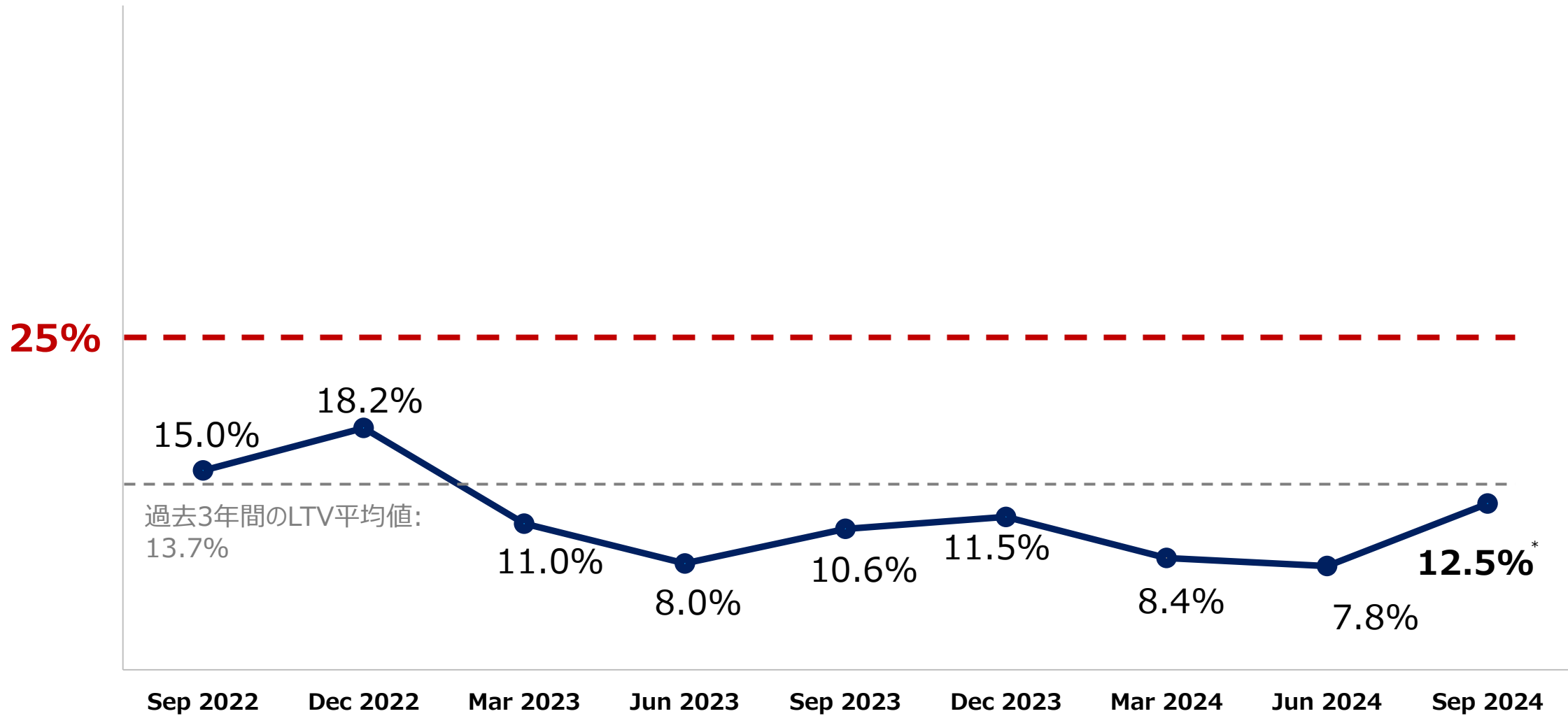
アナリスト目標株価は堅調に推移



(注) Bloombergを基に当社作成。2024年11月11日時点

LTVの推移

引き続き、余裕のある水準で推移



・ 各四半期末時点の数値を記載

* 詳細は、Appendix「LTVの算出：SBG単体 保有株式価値」および「LTVの算出：SBG単体 純有利子負債」を参照

為替リスクの考え方

短期的な為替変動には左右されず長期的な株式リターンを追求

米ドル投資による円建てNAVの変動リスク

為替変動による財務リスク

長期の株式価値の成長に集中

為替リスクも考慮したLTVコントロール

- 長期リターンの大部分は株式価値の成長によるもの
為替は一部にすぎない

IRRにおける為替要因*1 :

アリババ +1% (Total +57%)

スプリント +4% (Total +26%)

アーム +5% (Total +29%)

- 強い経済への投資 (米ドル)

当社ポートフォリオ (AI関連銘柄) のドル比率は9割

- LTVは常にバッファをもって管理
- LTVに対する為替インパクトは限定的
円建て調達手段を有するメリットがより大きい
10%のドル安 → LTVは1.2ポイント上昇に留まる*2
- 投資資金フローの大部分はドルで完結

*1 初回投資実施から2024年9月30日までの株式価値に係る投資およびリターンにより算出した円ベースのIRRと米ドルベースのIRRの差分 (税金考慮前)

*2 2024年9月末時点の資産・負債構成は変わらない前提で、9月末の為替レートから10%円高の為替レートを適用して試算した参考値であり、将来の値を保証・示唆するものではない

大型投資実績と為替推移

過去の大型投資はいずれもドル高メリットを享受

米ドル円推移（2005年以降）



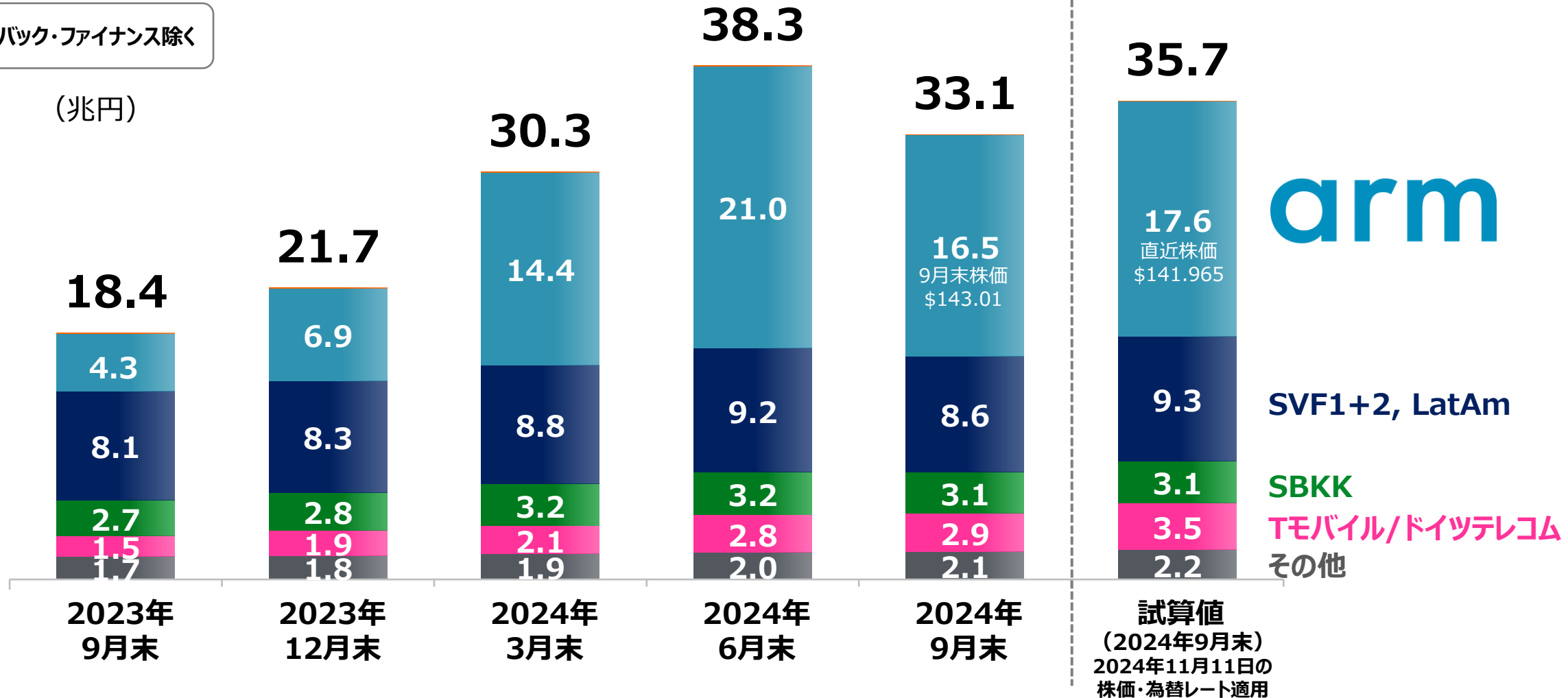
(注) Bloombergを基に当社作成。2024年11月11日時点

保有株式価値推移

6月末比、アームの価値減少により保有株式価値が減少
その他のアセットの価値は安定して推移

アセットバック・ファイナンス除く

(兆円)

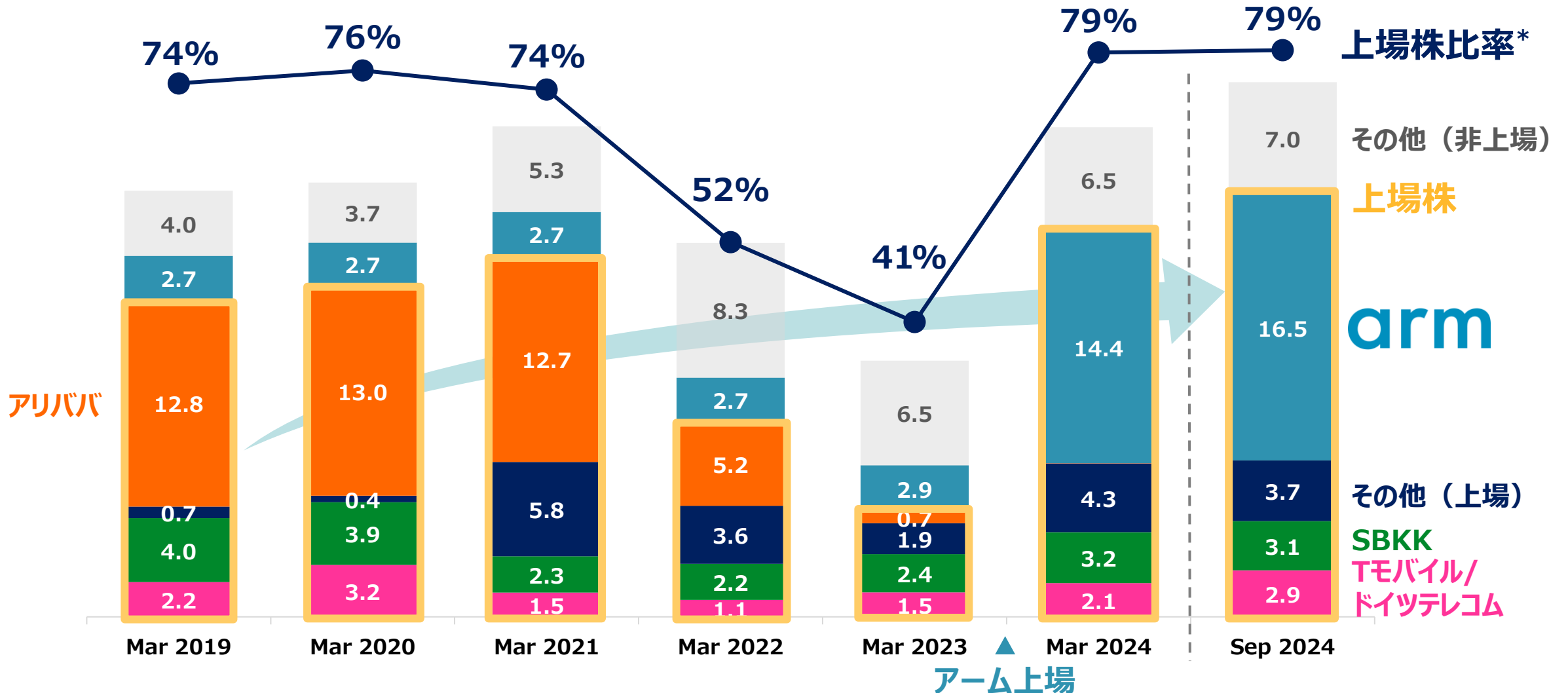


保有株式価値の詳細は、各四半期決算投資家向け説明会プレゼンテーション資料 財務編Appendixを参照

試算値（2024年9月末）：2024年9月末時点の資産・負債構成は変わらない前提で、同年11月11日時点の株価・為替レートを適用して試算した参考値であり、将来の値を保証・示唆するものではない。

上場株比率

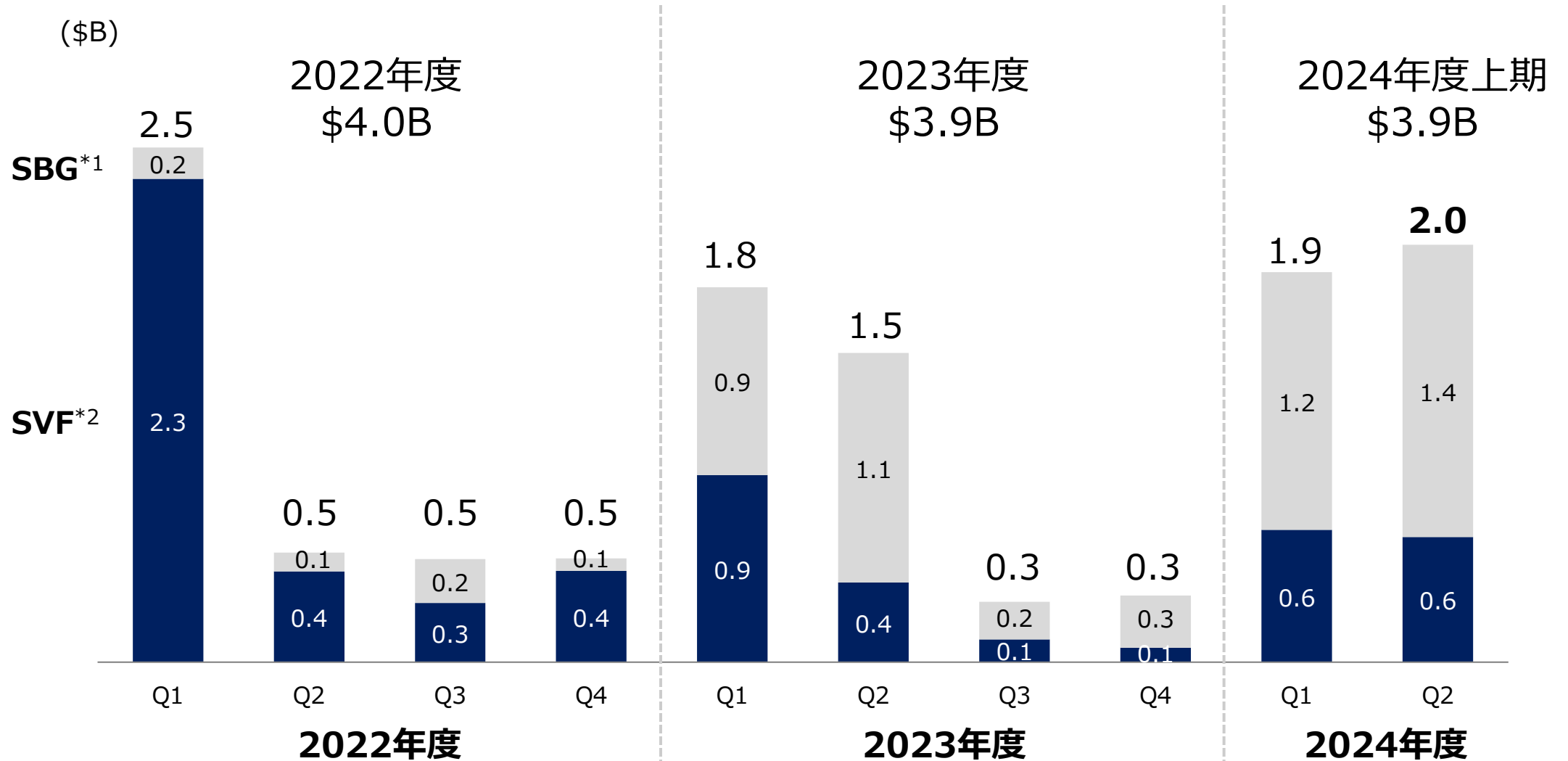
アリババの資金化やアーム上場などを通じてポートフォリオの流動性をコントロール
足元では高い水準を維持



*各期末の保有株式価値合計に占める上場株の割合。アリババ、ソフトバンク、Tモバイル、ドイツテレコム、SVF1、SVF2およびLatAmファンドが保有する上場株式、およびその他のうちの上場株式を含む。2024年3月末以降はアームを含む。(ただし、SVF1、SVF2およびLatAmファンドはSBGの持分のみを含む)

投資額の推移 (SVF+SBG)

Q2は\$2.0Bの投資を実行



*1 SBGおよび主な100%子会社からの投資額（米国債への投資を除く）+ Berkshire Grey（2023年度Q2）、Balyo（2023年度Q3）、SBE Global（2024年度Q2）およびGraphcore（2024年度Q2）の子会社化に伴う外部株主への支出額と両社が保有していた現金及び現金同等物との差額。グループ内取引に伴う投資額を除く。

*2 SVF1、SVF2およびLatAmファンドにおける新規および既存投資先への追加投資の合計。株式交換を含む。SBGからSVFへの移管に伴う投資額を除く。

手元流動性と今後の社債償還

社債償還2年分を大幅に超える潤沢な手元流動性を確保

手元流動性

3.8兆円^{*1}

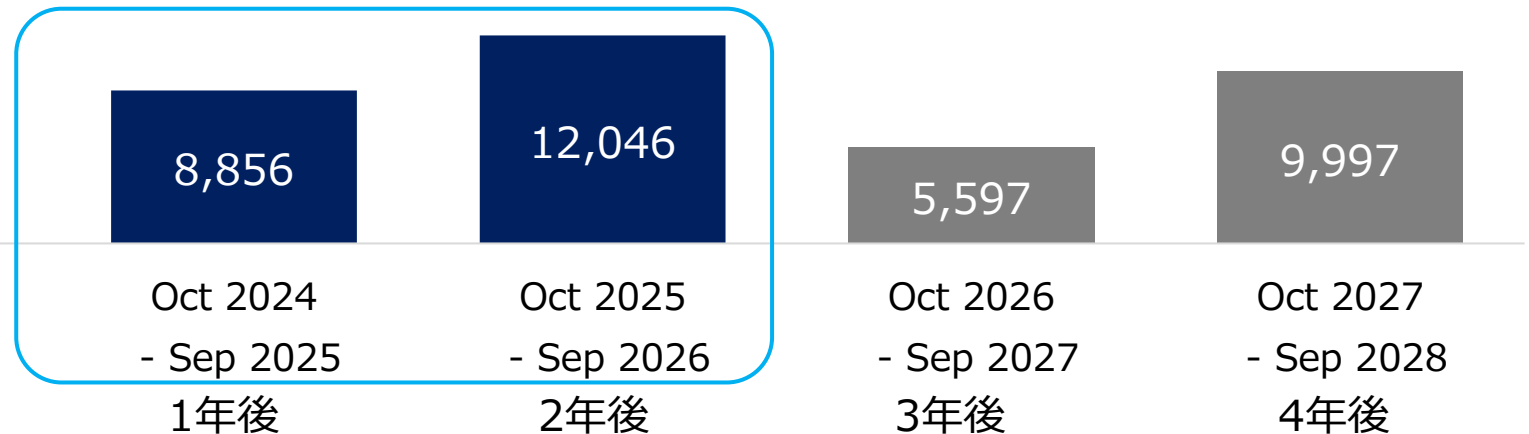


コミットメントライン未使用枠^{*2}

社債償還スケジュール^{*3}

(億円)

今後2年間の社債償還 (2.1兆円)



*1 現金及び現金同等物+流動資産に含まれる短期投資+債券投資+コミットメントライン未使用枠。SBG単体ベース (SB Northstarを除く。ただし現金及び現金同等物ならびに債券投資は含む。)

*2 2024年9月末時点でコミットメントラインは全額未使用 (8,156億円相当)

*3 2024年9月末時点発行残高

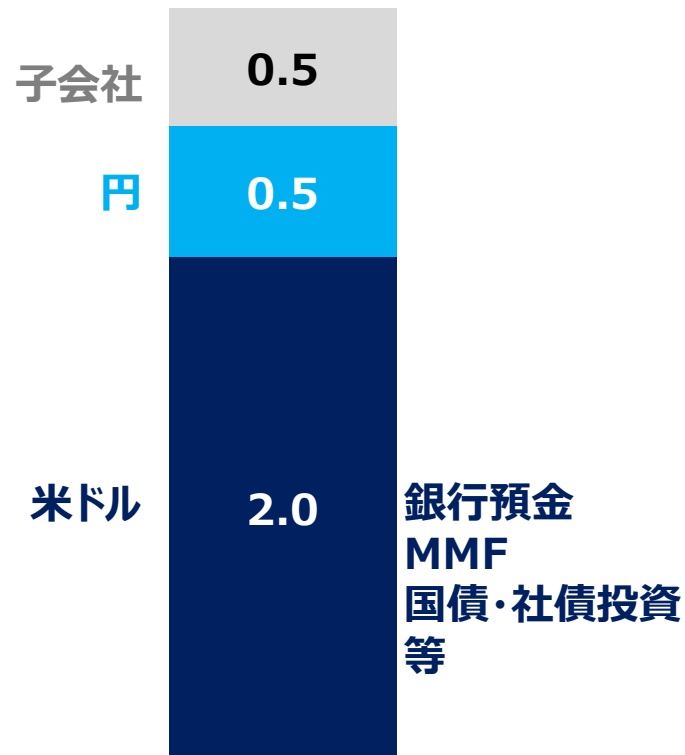
手元流動性の通貨内訳と利回り

主に米ドル預金で高利回りの運用を継続

手元流動性の内訳*1

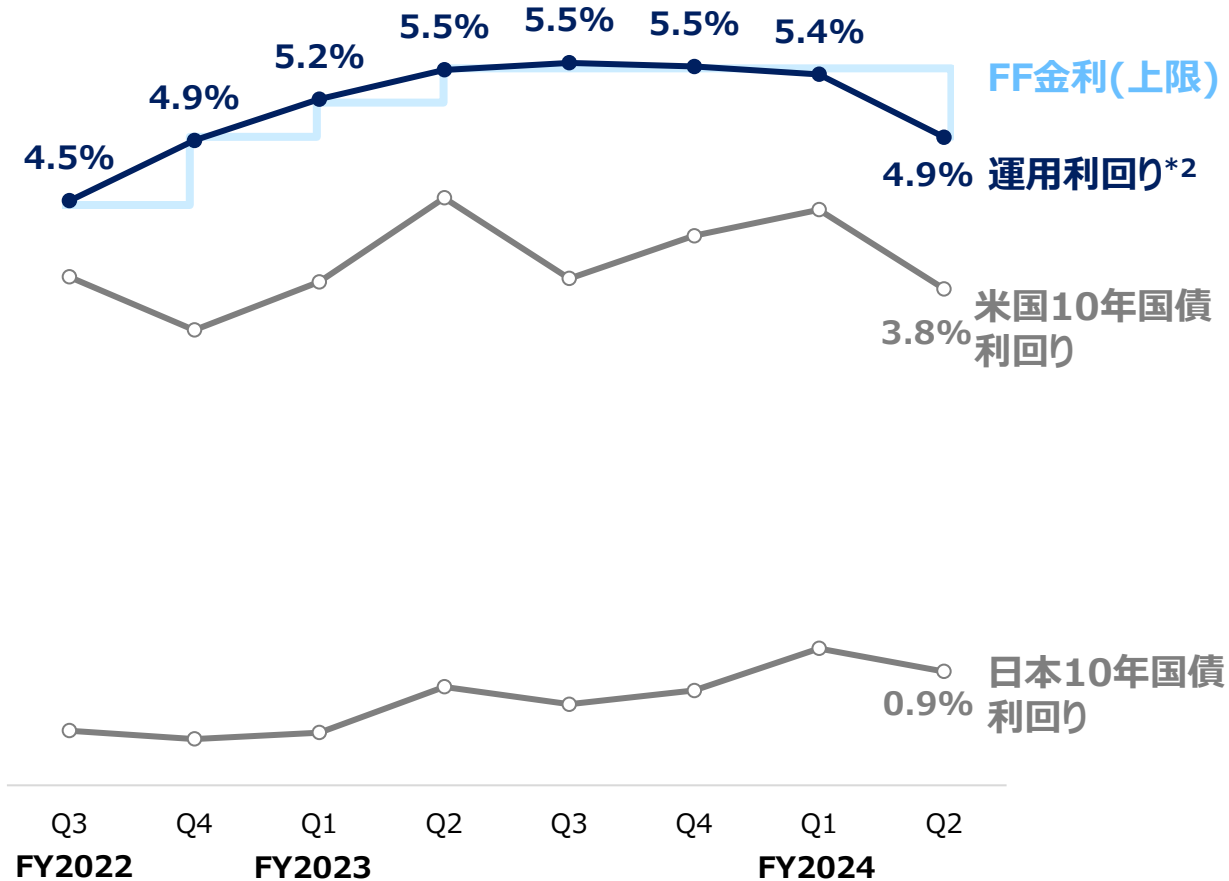
(兆円)

3.0



Sep 2024

当社米ドル預金等の利回り



*1 手元流動性 = 現金及び現金同等物 + 流動資産に含まれる短期投資 + 債券投資。SBG単体ベース (SB Northstarを除く。ただし現金及び現金同等物および債券投資は含む。)

*2 四半期平均

間接調達を活用：直間比率の是正

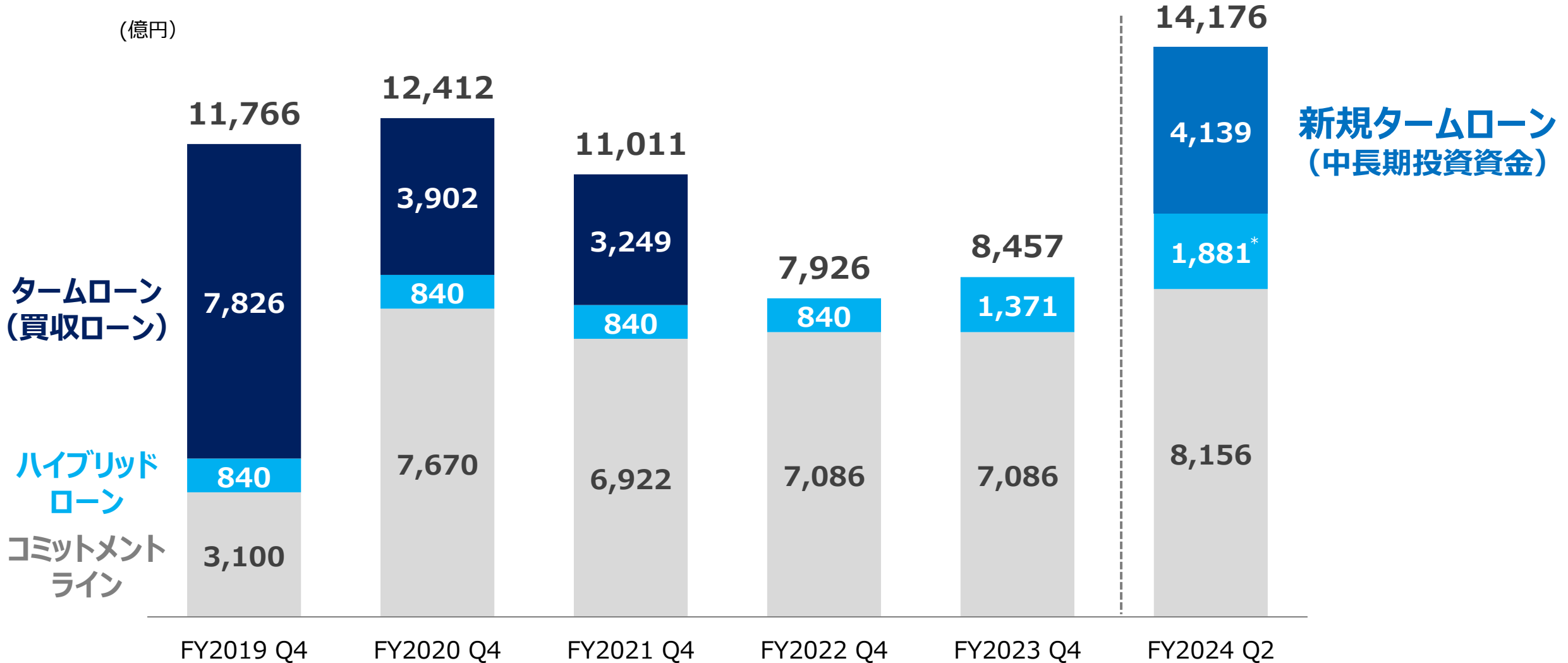
新規タームローンを実行。ハイブリッドローンの増額リファイナンス完了

	コミットメントライン更改	新規タームローン (中長期投資資金)	ハイブリッドローン (リファイナンス)
金額	\$5.5B+356億円 (\$750Mの増額)	\$2.9B (4,139億円*)	1,350億円 (510億円の増額)
実施時期	2024年9月 (2024年9月末時点で コミットメントラインは全額未使用)	2024年9月	2024年11月
年限	毎年更改	3年	35年 初回任意期限前返済日：5年後
参加行/ 社数	23	17	7

* 1ドル=142.73円にて換算

ローンおよびコミットメントラインの残高推移

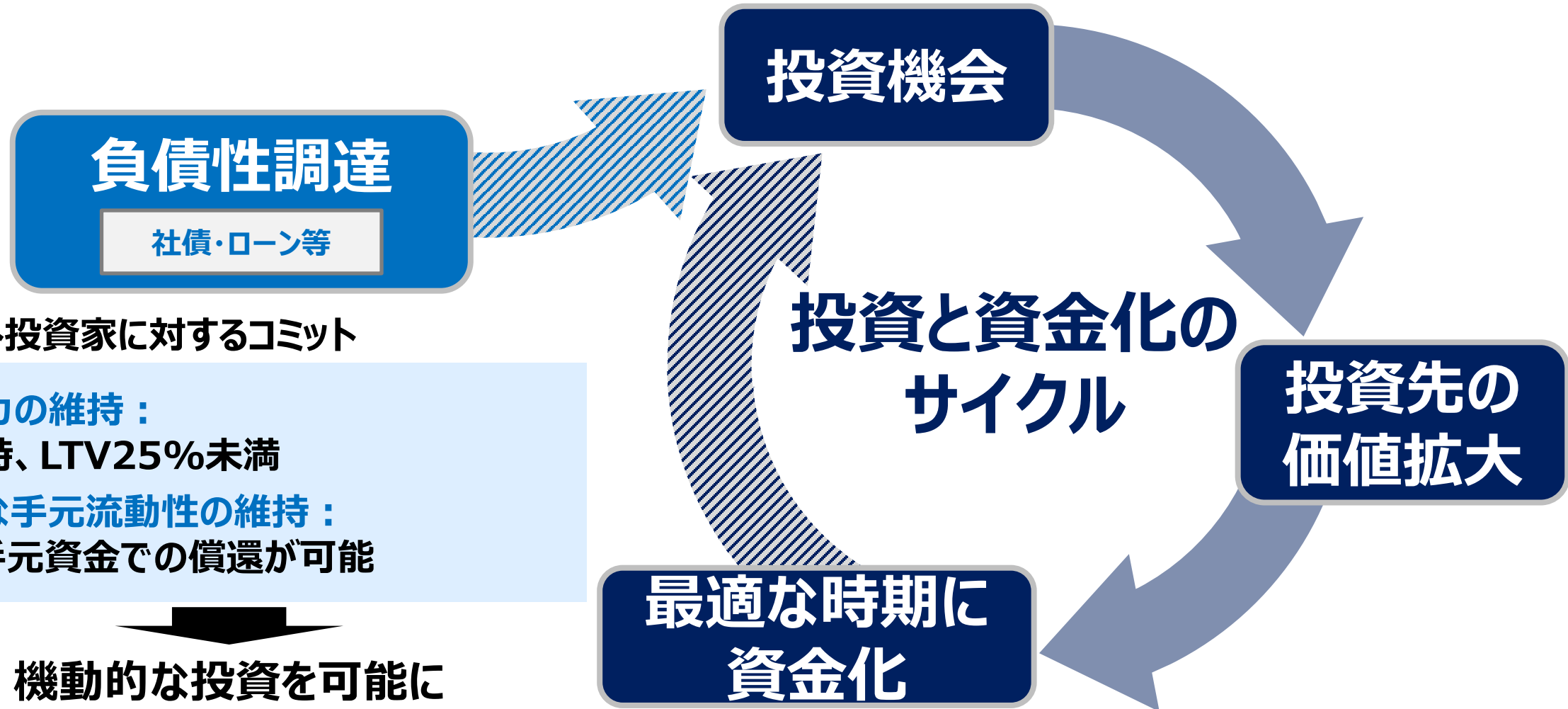
タームローンの返済後、3年ぶりの新規タームローンの組成



• 1ドル=142.73円にて換算
* 11月に実行したリファイナンス後の残高

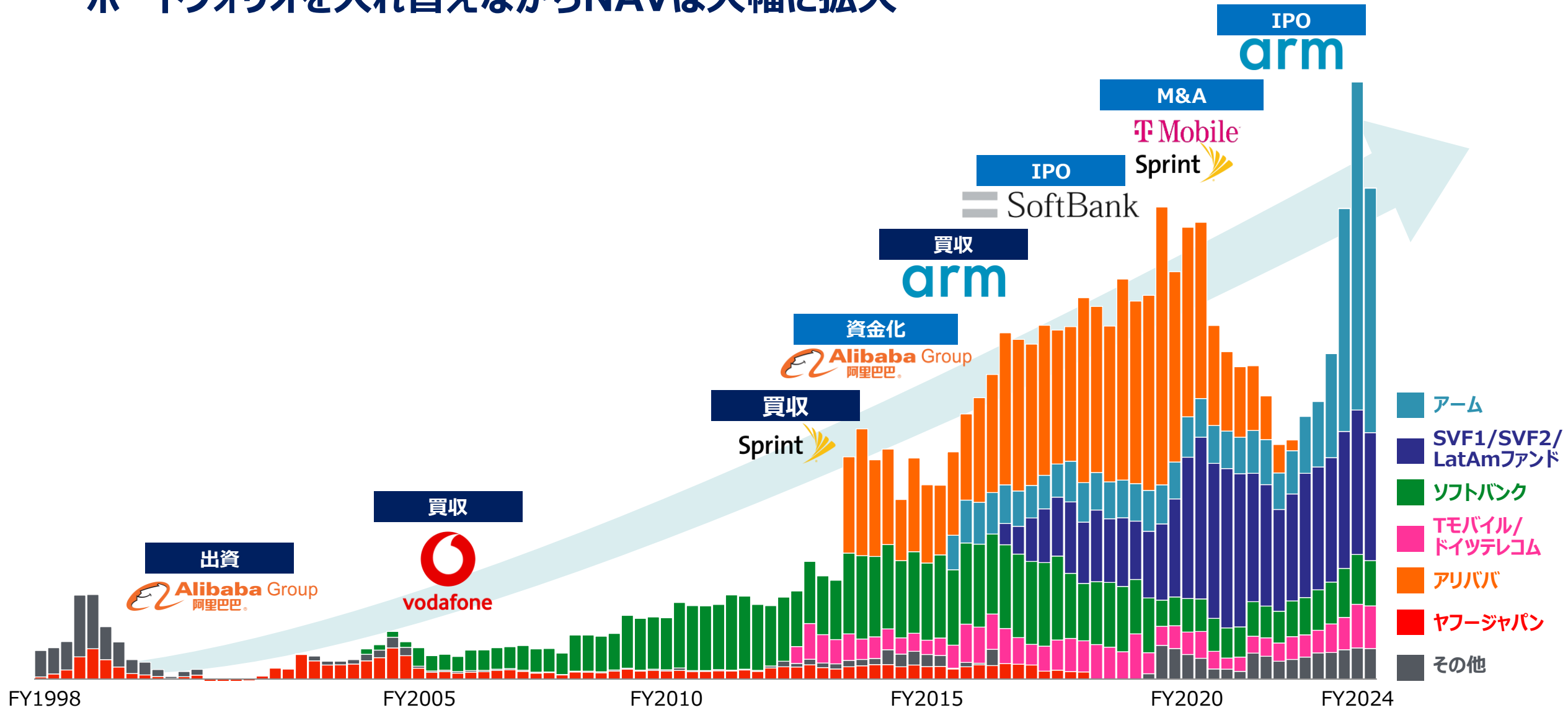
負債性調達的位置付け

負債性調達の活用により、投資機会を捉えリターンの最大化が可能
投資と資金化のサイクルを繰り返すことで投資家の信頼を強化



NAVの推移

ポートフォリオを入れ替えながらNAVは大幅に拡大



NAV (Net Asset Value : 時価純資産) = 調整後SBG単体保有株式価値 - 調整後SBG単体純有利子負債

FY2024 調達・運用方針

社債・ローンについては今年度のリファイナンスを完了
今後の調達は市場環境を注視しながら検討

商品	方針	実施状況
国内債	主にリファイナンスを想定	リファイナンスは完了 来年度の資金需要に備えた調達を検討
外債	主にリファイナンスを想定	
銀行ローン・短期性調達	コミットメントライン ^{*1} ・金銭信託・CPは継続的にロール	コミットメントラインは増額更改完了 金銭信託・CPも継続的にロール
アセットバック・ファイナンス	上場株23.6兆円 ^{*2} を活用した調達の多様化を常に検討	検討を継続
ハイブリッド・ファイナンス	主にリファイナンスを想定 (ハイブリッドローン840億円の初回任意期限前返済日は11月)	リファイナンスは完了
余資運用	MMF・国債・社債など運用の多様化を継続	運用を継続

*1 2024年9月末時点のコミットメントライン枠8,156億円相当は全額未使用

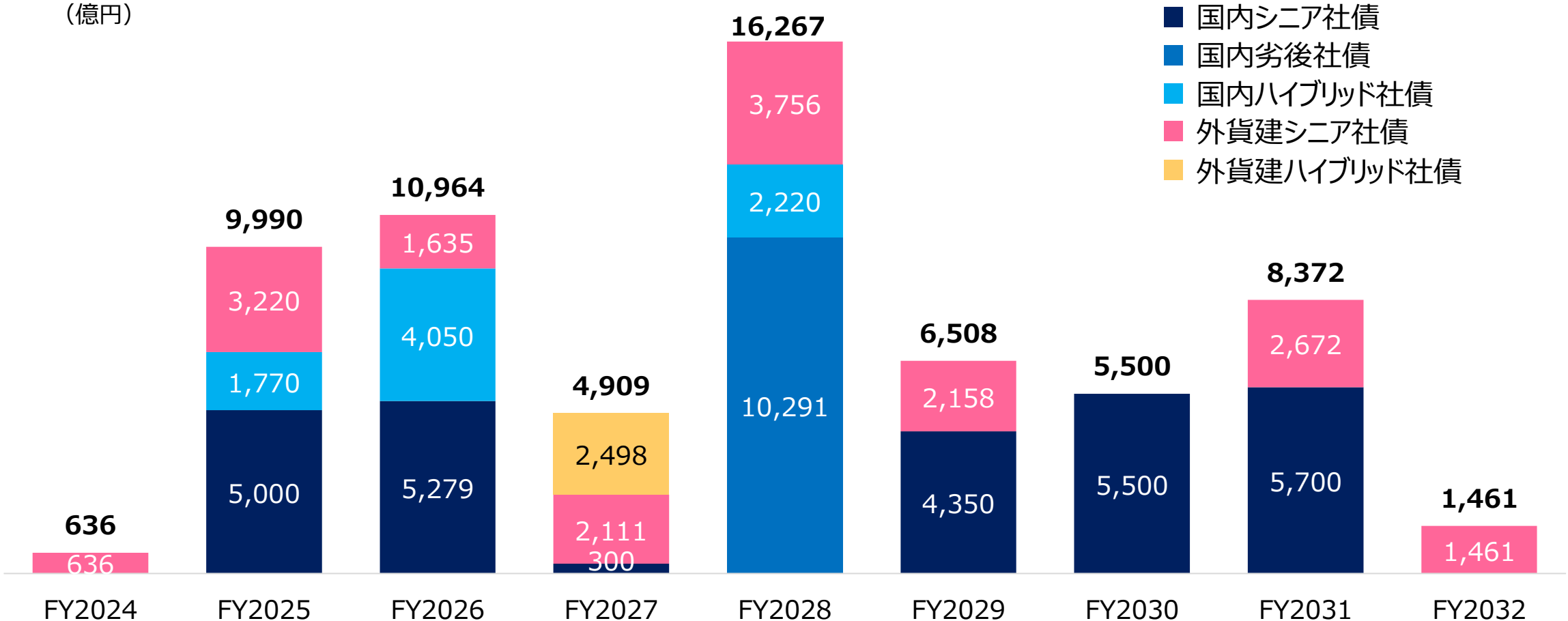
*2 2024年9月末時点。アーム、ソフトバンク、Tモバイル、ドイツテレコムを含む。アセットバック・ファイナンスを除く。アーム株式取引対価未払金控除前。

社債償還スケジュール

今年度のリファイナンスは完了

今後は手元流動性および市場環境を考慮した起債運営を実施

(億円)

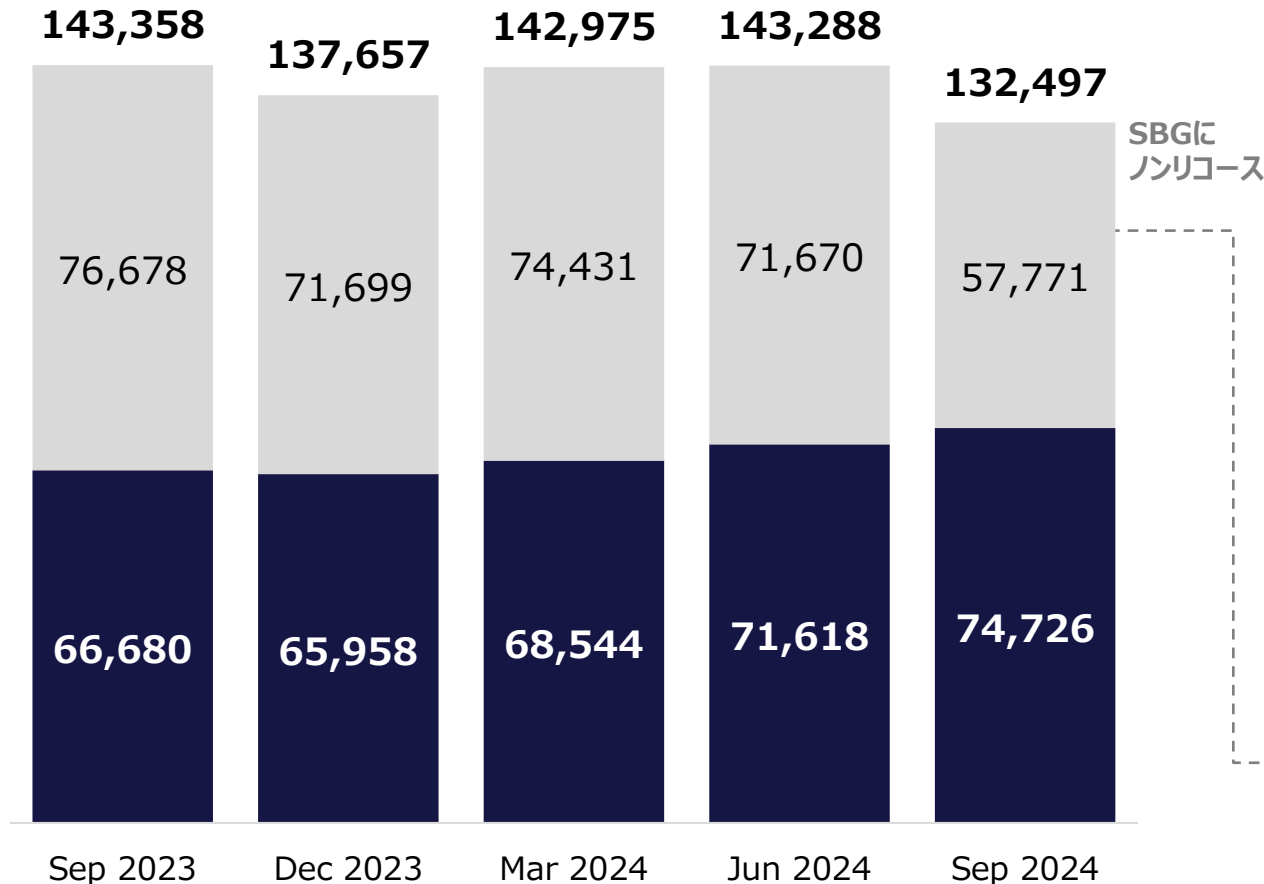


- 2024年9月末時点発行残高
- ハイブリッド社債は、すべて初回コール日に早期償還するケース
- 外貨建社債は、スワップを締結しているものはスワップレートにて換算、それ以外は1ドル=142.73円、1ユーロ=159.43円にて換算

SBG単体 有利子負債*1

アリババ株式を活用した先渡売買契約の現物決済等により有利子負債は減少
一方、新規タームローンの借り入れによりリコース負債は増加

(億円)



2024年6月末からの主な変動要因

- 株式先渡契約金融負債の減少 -1兆1,961億円 (うち為替影響 -4,553億円*2)
- シニアタームローンの借入れ +4,139億円
- 社債の発行・償還による増加 (ネット) +686億円
- 為替影響 (株式先渡契約金融負債除く) -3,895億円*2

2024年9月末 内訳

		(億円)	
		対6月末	
SBG 借入金			
銀行借入	7,558		+4,256
ハイブリッドローン	1,356		+2
小計	8,914		+4,257
SBG 社債・CP			
国内シニア債	25,948		+11
国内劣後債	10,201		+5
国内ハイブリッド債	7,922		+1
外債	19,140		-1,385
CP	1,980		+300
小計	65,191		-1,068
SBG リース負債		87	-3
子会社 有利子負債			
株式先渡契約金融負債	35,898		-11,961
ドイツテレコム株式を活用したカラー取引	4,843		-407
ソフトバンク株式を活用したマージンローン	4,995		+3
アーム株式を活用したマージンローン	12,036		-1,533
その他	534		-78
小計	58,305		-13,977
合計	132,497		-10,791

*1 SBG連結外部に対する有利子負債およびリース負債の合計

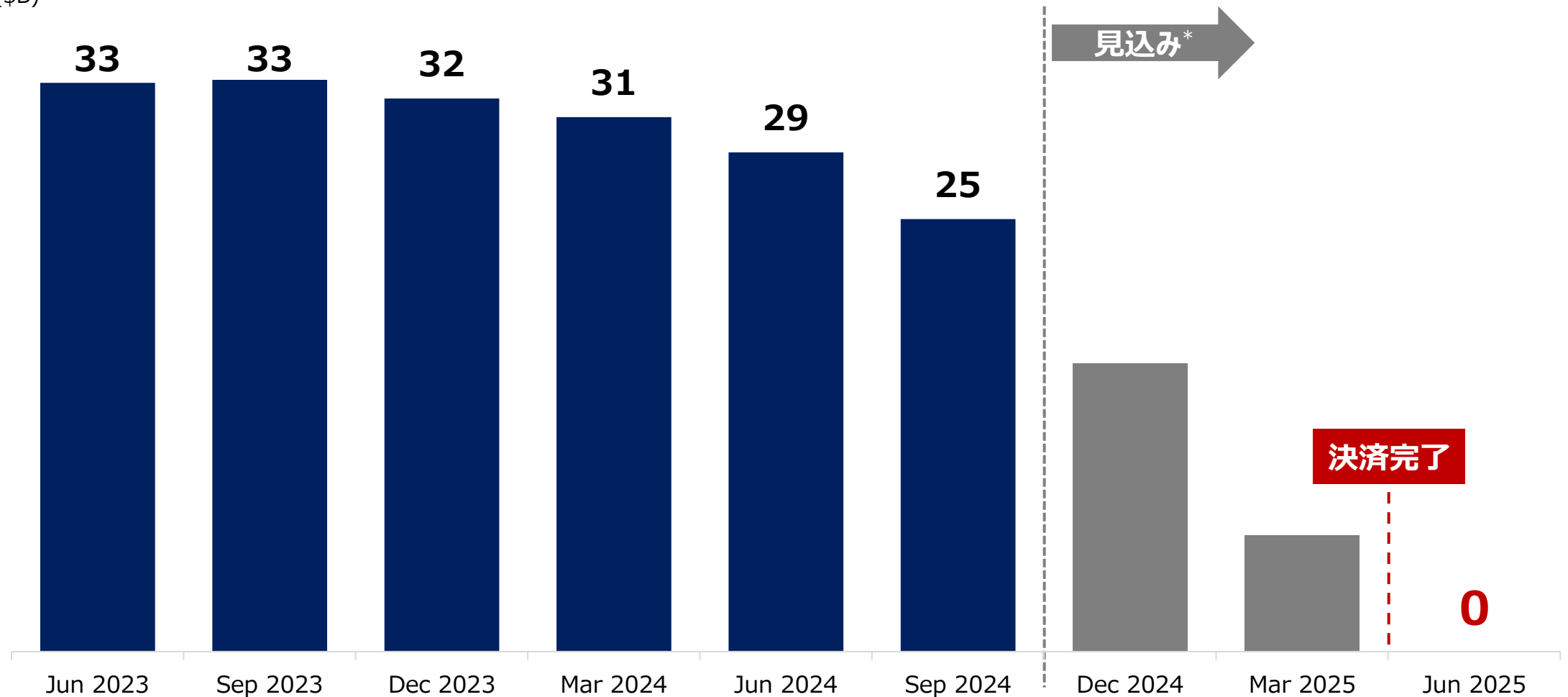
*2 為替影響は概算値

アリババ資金化に係る株式先渡契約金融負債残高

2025年6月までに全案件の決済が完了予定

アリババ資金化に係る株式先渡契約金融負債残高（四半期ベース）

(\$B)



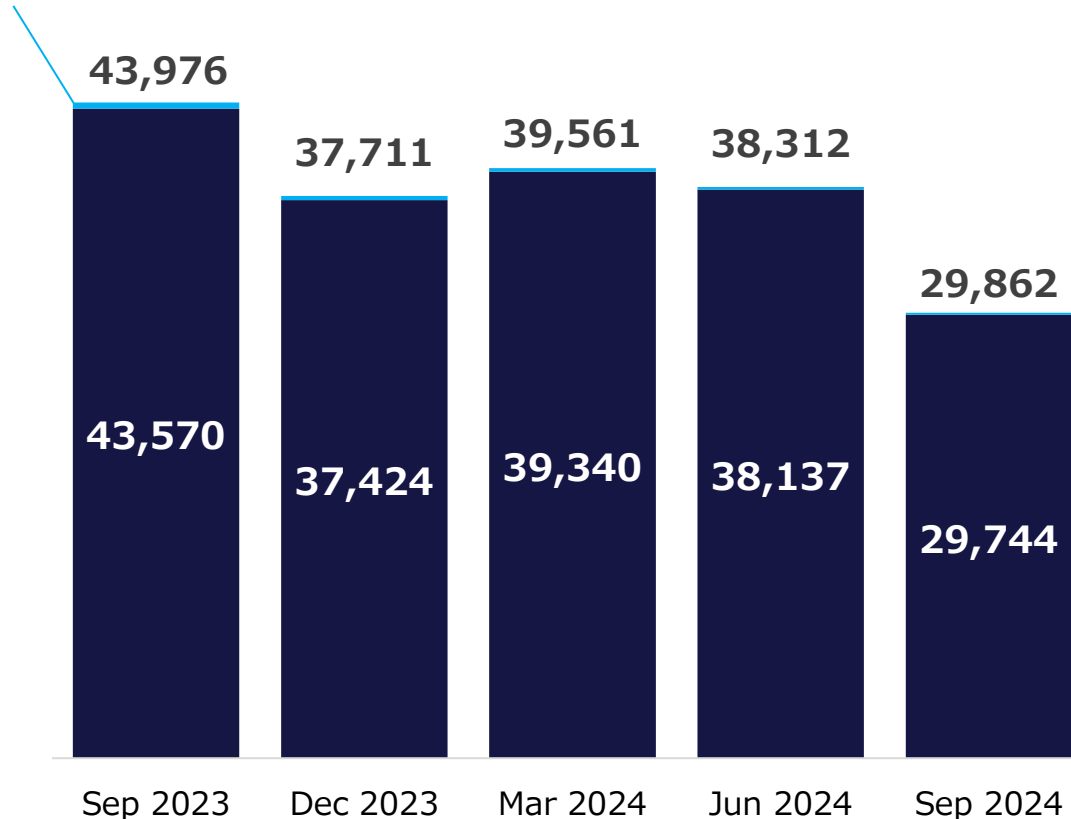
* 契約で定めた期日に決済をする場合の想定残高であり、当社試算値

SBG単体 手元流動性

新規調達を実施した一方、アーム株式取引対価の支払いや投資、為替影響により減少

(億円)

SB Northstar



2024年6月末からの主な変動要因	
増加	減少
・新規タームローン借入れ (+4,139億円)	・アーム株式取引対価の支払い (-\$4.1B)
・社債の発行・償還による純増 (+686億円)	・新規投資・SVFへの拠出金等 (-\$3.0B)
・法人所得税還付 (+767億円)	・自社株買い (-1,538億円)
	・為替影響 (-3,118億円) *1

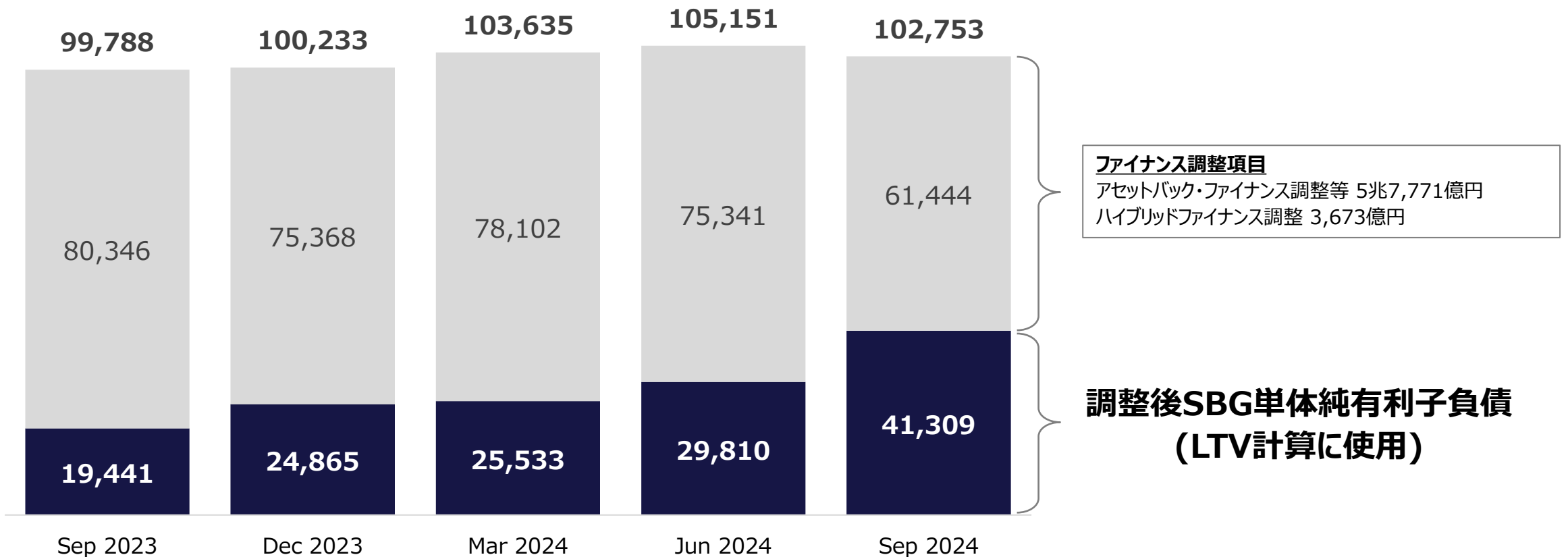
・ 手元流動性 = 現金及び現金同等物 + 流動資産に含まれる短期投資(資産運用子会社からの投資等) + 債券投資。SBG単体ベース

*1 為替影響は概算値

SBG単体 純有利子負債

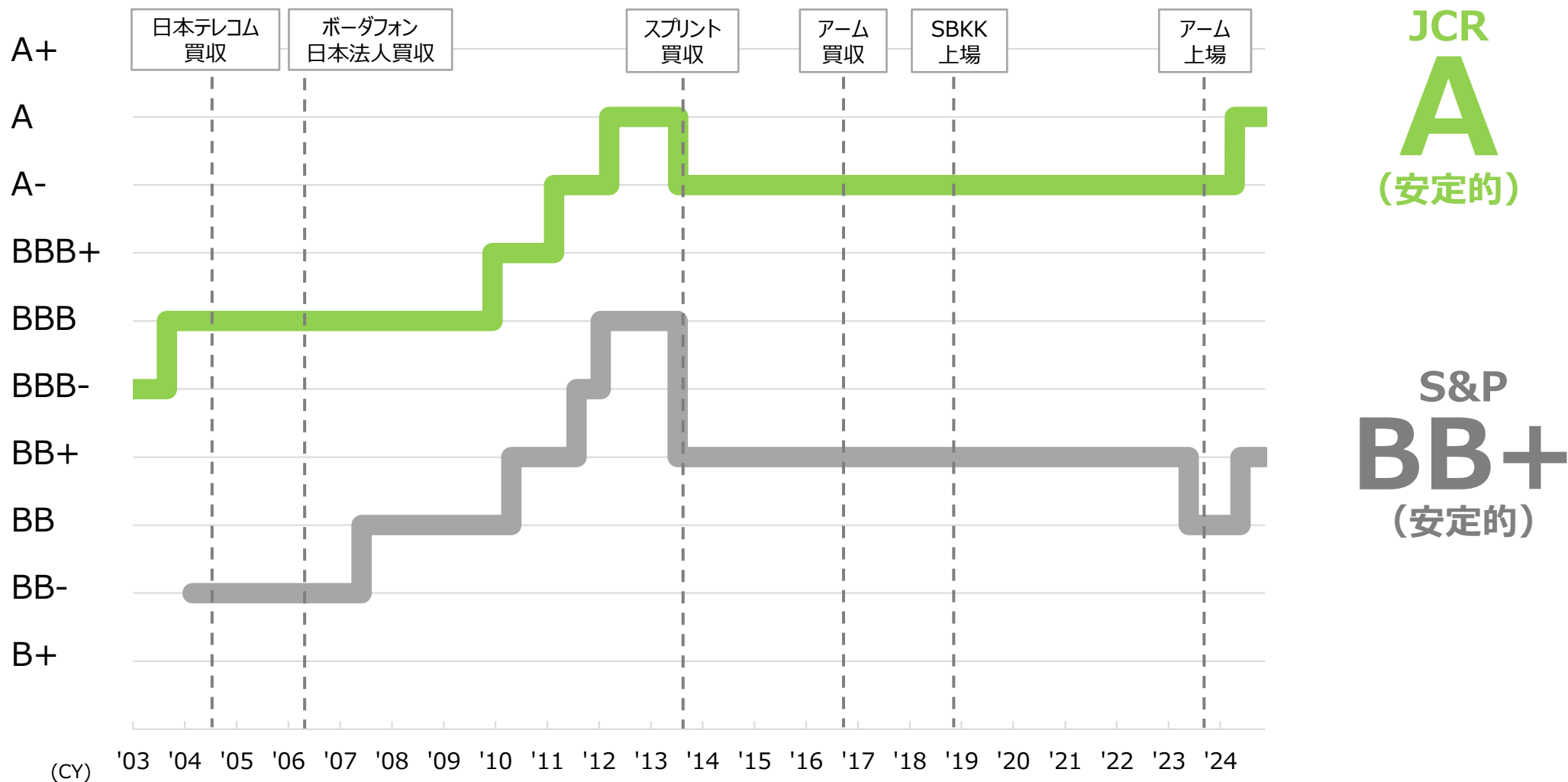
アーム株式取得対価の支払いおよび新規投資により、調整後純有利子負債は増加

(億円)



(注) 詳細は、Appendix「LTVの算出：SBG単体 純有利子負債」を参照

SBGの格付推移

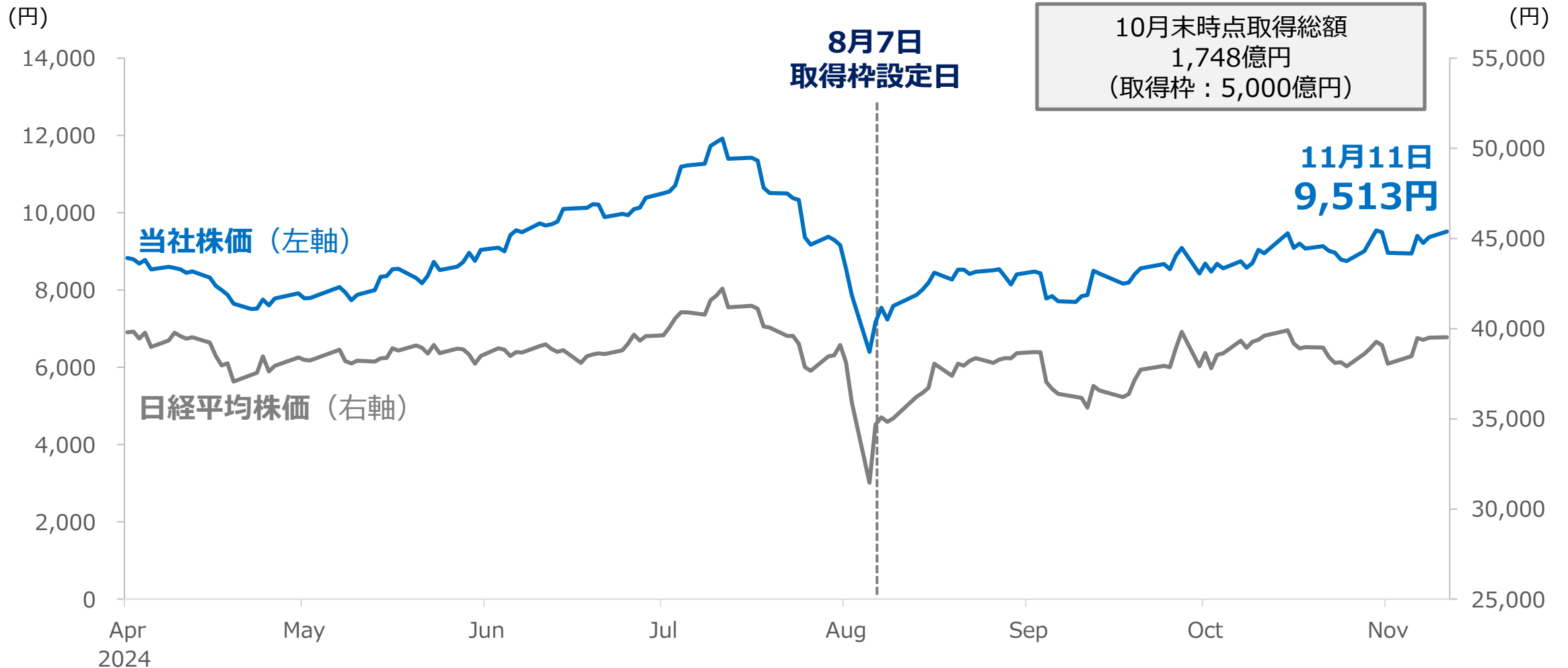


(注) 2024年11月11日時点

当社株価の推移

市場環境の急変後、迅速に自己株式取得枠を設定

当社および日経平均株価の推移



(注) Bloombergを基に当社作成。2024年11月11日時点

将来NAV拡大のための成長投資を最優先

- 潤沢な手元流動性の有効活用
- 戦略投資を支えるノンリコース調達の積極活用
- ポートフォリオのモニタリング強化→回収と再投資

不変の財務原則

あらゆる環境変化へ
柔軟に対応

財務方針の堅持

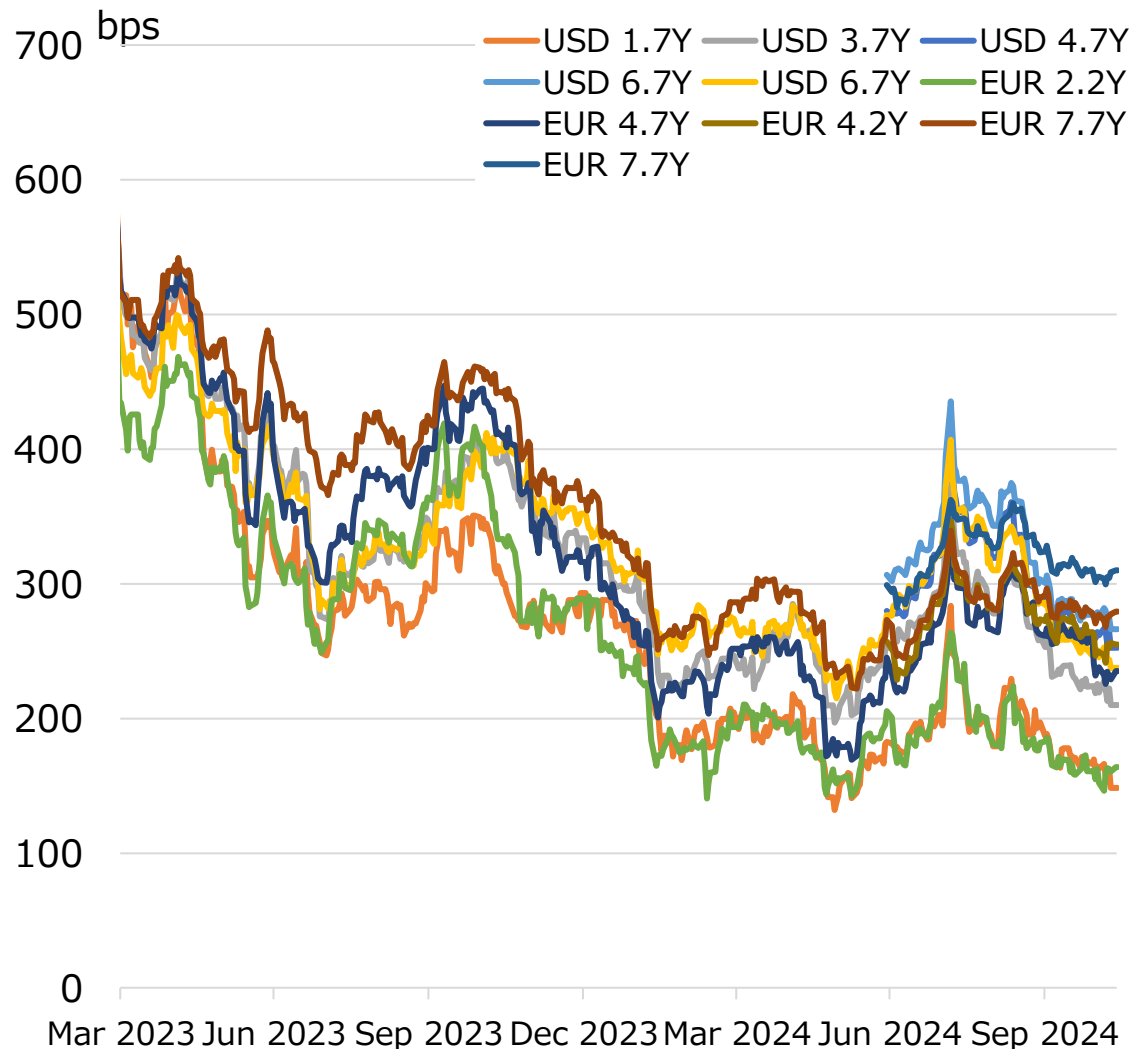
- 1 通常時 LTV25%未満 で運用
(異常時でも上限35%)
- 2 少なくとも 2年分の社債償還資金 を保持
- 3 SVFや子会社から 継続的な配当収入 を確保

各ステークホルダーとの
信頼関係構築
(株主還元と財務改善の
最適なバランスを追求)

市場環境の急変に対応し、自己株式取得枠を設定

Appendix

SBG シニア外債スプレッド



SBG 5年CDS



(注) 2024年11月11日時点。BloombergおよびCapital IQを基に当社作成。2021年7月および2024年7月発行のシニア外債のZスプレッドを参照

2024年9月末：保有株式価値（算出方法）

1USD=142.73円

(兆円)

39.7兆円
(調整前)

保有株式価値
(調整後)

保有株式価値
(調整前)

アセットバック・ファイナンス
調整額

マージンローン
1.2兆円

株式先渡契約等
4.3兆円

マージンローン等
0.5兆円

カラー取引
0.6兆円

株式先渡契約等 4.9

マージンローン 1.7

アーム 16.5

アリババ 0.01
SBKK 3.1

SVF1 3.7

SVF2 4.0

LatAmファンド 0.9

TEモバイル 2.5

その他 2.1

16.5兆円 =

0.01兆円 =

3.1兆円 =

3.7兆円 =

4.0兆円 =

0.9兆円 =

2.5兆円 =

0.4兆円 =

17.7兆円 = 保有株式数 923百万株*1 × 株価 \$143.01*1 - 取引対価未払金*2

4.3兆円 = 保有株式数 282百万株*1 × 株価 \$106.12*1

3.6兆円 = 保有株式数 19,149百万株 × 株価 187.2円

3.7兆円 =

各ファンドの保有資産価値相当 × SBG持分 + 成功報酬等

0.9兆円 =

2.5兆円 = 保有株式数 85百万株 × 株価 \$206.36

0.9兆円 = 保有株式数 225百万株 × 株価 €26.39

33.1兆円
(調整後)

ドイツテレコム
0.4

Sep 2024

(注) 各計算式の詳細は、Appendix「LTVの算出：SBG単体 保有株式価値 詳細」および「LTVの算出：SBG単体 純有利子負債 詳細」を参照

*1 SBGの保有株式数に相当する米国預託証券数および同証券の株価
*2 SVF1からのアーム株式買取に伴う未払金79億米ドル（1.13兆円相当）

LTVの算出：SBG単体 保有株式価値

(L) 調整後 SBG単体 純有利子負債

4.13兆円

= 12.5%

(V) 調整後
SBG単体 保有株式価値*1

33.14兆円



(兆円)	アーム	アリババ	SBKK	Tモバイル	ドイツテレコム
調整前	17.70 ^{*2}	4.27	3.58	2.51	0.95
アセットバック・ファイナンス	-1.20	-4.27	-0.53	-	-0.58
調整後	16.50	0.01	3.06	2.51	0.37

SVF1	+3.65
SVF2	+4.04
LatAmファンド	+0.94

(注) 2024年9月末時点

*1 調整後SBG単体保有株式価値の各アセット別の詳細は、Appendix「LTVの算出：SBG単体 保有株式価値 詳細」を参照

*2 SBGの保有株式数×Arm株価（18.83兆円）-アーム取引対価未払金（1.13兆円）

LTVの算出：SBG単体 保有株式価値 詳細①

(兆円)

保有株式	金額	計算方法
(a) アーム	16.50	
調整前	17.70	SBGの保有株式数に相当する米国預託証券数×同証券の株価（18.83兆円） - SVF1からのアーム株式取得に伴う未払金（79億米ドル;1.13兆円）
アセットバック・ファイナンス調整	-1.20	SBGが保有する同社株式を活用したマージンローンによる借入の負債残高相当額（1兆2,036億円）
(b) アリババ	0.01	
調整前	4.27	SBGの保有株式数に相当する米国預託証券数×同証券の株価
アセットバック・ファイナンス調整	-4.27	複数の株式先渡し買契約（カラー契約・フォワード契約）のうち、未決済分の満期決済金額（2024年9月30日の同社株価（米国預託証券）で算出）の合計額（4兆2,668億円）
(c) SBKK	3.06	
調整前	3.58	SBGの保有株式数×同社株価
アセットバック・ファイナンス調整	-0.53	SBKK株式を活用したマージンローン負債残高相当額等（5,264億円）
(d) SVF1	3.65	SVF1の保有資産価値相当に対するSBGの持分 + 成功報酬の見込み金額等
(e) SVF2	4.04	SVF2の保有資産価値相当に対するSBGの持分等
(f) LatAmファンド	0.94	LatAmファンドの保有資産価値相当に対するSBGの持分+成功報酬の見込み金額等

LTVの算出：SBG単体 保有株式価値 詳細②

(兆円)

保有株式	金額	計算方法
(g) Tモバイル	2.51	SBGの保有株式数×同社株価
(h) ドイツテレコム	0.37	
調整前	0.95	SBGの保有株式数×同社株価
アセットバック・ファイナンス調整	-0.58	2021年10月に実行した同社株式を活用したカラー取引の満期決済金額（5,797億円）
(i) その他*	2.06	上場株式：SBGの保有株式数×各上場株式の株価 非上場株式：SBGが保有する未上場株式等の公正価値（公正価値で測定していない株式等はSBGのBS上の簿価）に基づいて算出 SB Northstar（上場株投資）：SB NorthstarのNAVに対するSBGの持分
SBG単体 調整後保有株式価値	33.14	(a)～(i)までの合計額

(注) 2024年9月末時点

* SB Northstarの現金及び現金同等物、債券投資、一部の有利子負債（マージンローンおよびプライムブローカレッジローンを除く）はSBG単体純有利子負債の一部と見なし、SB NorthstarのNAVの算出には含まない。
 （同社のマージンローンおよびプライムブローカレッジローンの残高は、2024年9月末においていずれもゼロ）

LTVの算出：SBG単体 純有利子負債

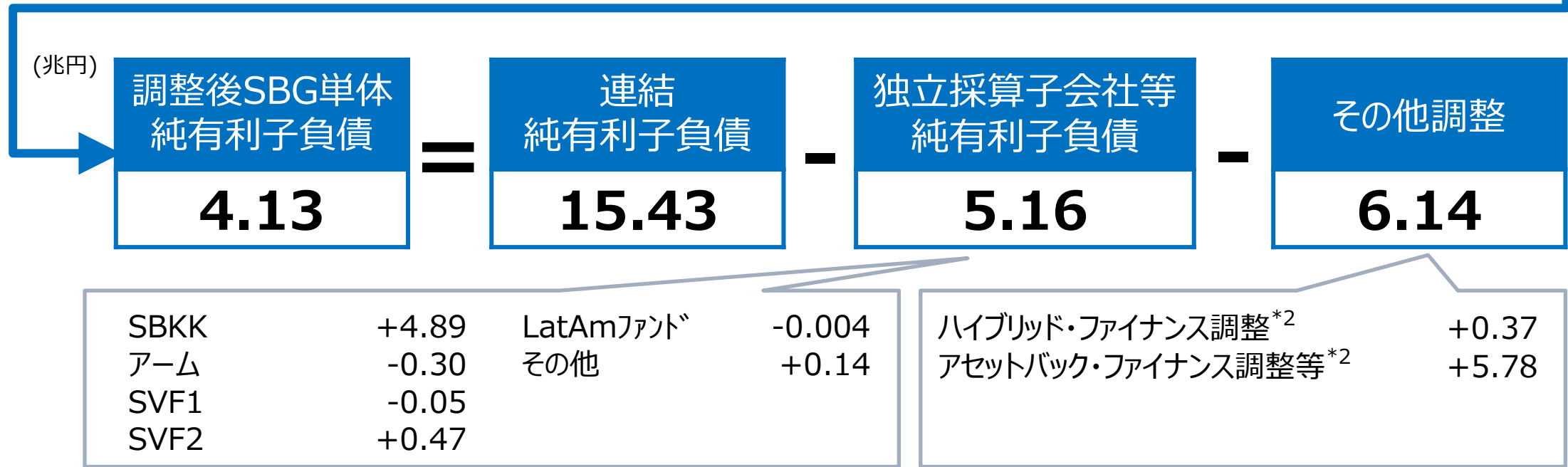
(L) 調整後
SBG単体 純有利子負債*1

4.13兆円

=12.5%

(V) 調整後SBG単体 保有株式価値

33.14兆円



(注) 2024年9月末時点

*1 各事業の純有利子負債はSBG連結外部に対する有利子負債のみ。PayPay銀行の「銀行業の預金－手元流動性」は含まない。

*2 詳細は、Appendix「LTVの算出：SBG単体 純有利子負債 詳細」を参照

LTVの算出：SBG単体 純有利子負債 詳細

(兆円)

SBG単体 調整前純有利子負債	10.28	連結純有利子負債 - 独立採算子会社等^{*1}の純有利子負債
ハイブリッドファイナンス調整	-0.37	ハイブリッド債およびハイブリッドローンについて、期限付きのものは連結会計上、全額が有利子負債に計上されるため50%を有利子負債から控除、永久債については連結会計上、全額が資本計上されているため50%を有利子負債に算入。
アセットバック・ファイナンス調整等	-5.78	
アーム	-1.20	同社株式を活用したマージンローンによる借入の負債残高相当額（1兆2,036億円）
SBKK	-0.52	SBKK株式を活用したマージンローン負債残高相当額等（5,230億円）
ドイツテレコム	-0.48	2021年10月に実行したドイツテレコム株式を活用したカラー取引に係る負債残高相当額（4,843億円）
アリババ	-3.57	アリババ株式を活用した複数の株式先渡売買契約（カラー契約・フォワード契約）に係る株式先渡契約金融負債（3兆5,662億円）
SBG単体 調整後純有利子負債	4.13	

(注) 2024年9月末時点

・ 純有利子負債 = 有利子負債 - 手元流動性

・ 手元流動性 = 現金及び現金同等物 + 流動資産に含まれる短期投資 + 債券投資

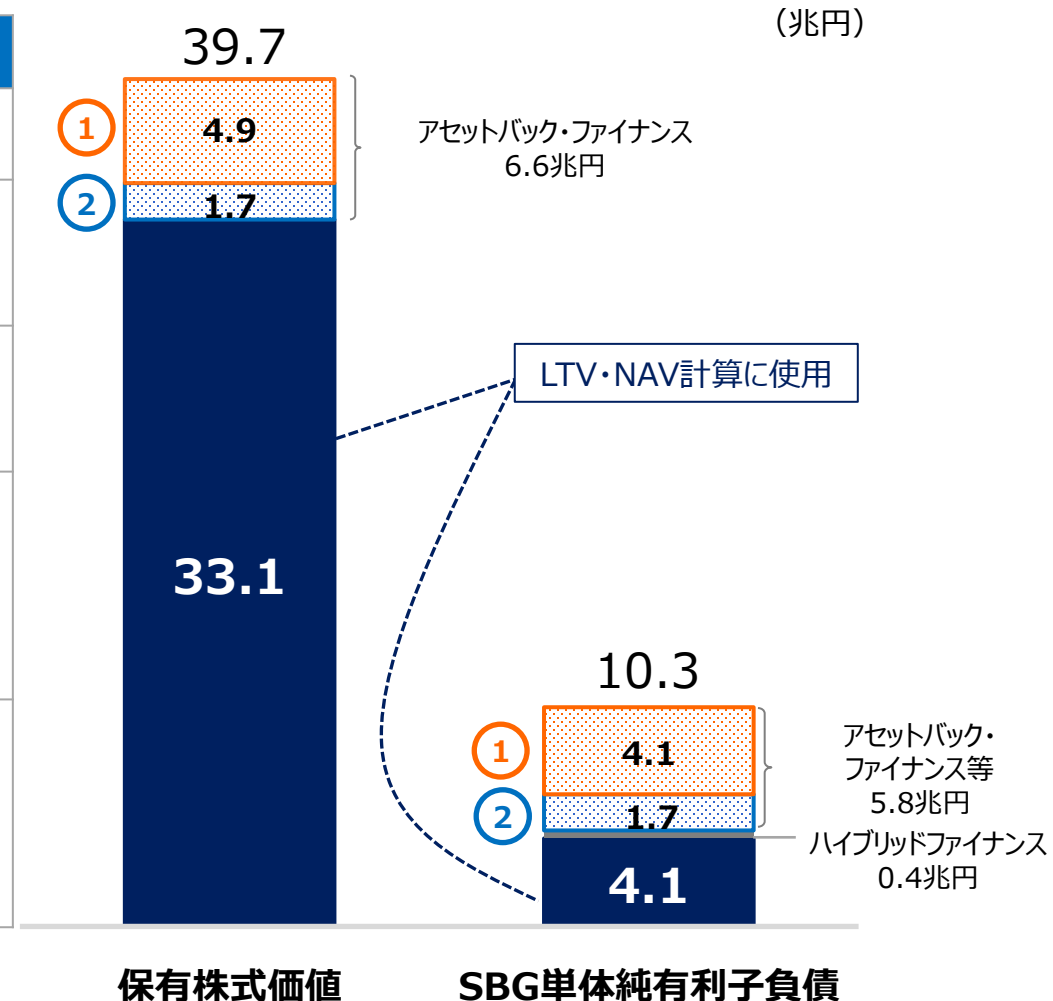
*1 独立採算子会社等はSB Northstarを含む。ただし、SB Northstarの現金及び現金同等物、債券投資、一部の有利子負債（マージンローンおよびプライムブローカレッジローンを除く）はSBG単体純有利子負債に含める。

（同社のマージンローンおよびプライムブローカレッジローンの残高は、2024年9月末においていずれもゼロ）

LTV・NAV計算におけるアセットバック・ファイナンス調整

ノンリコースのアセットバック・ファイナンスはデットから控除
同時に、決済に必要となるアセット価値をアセットから控除

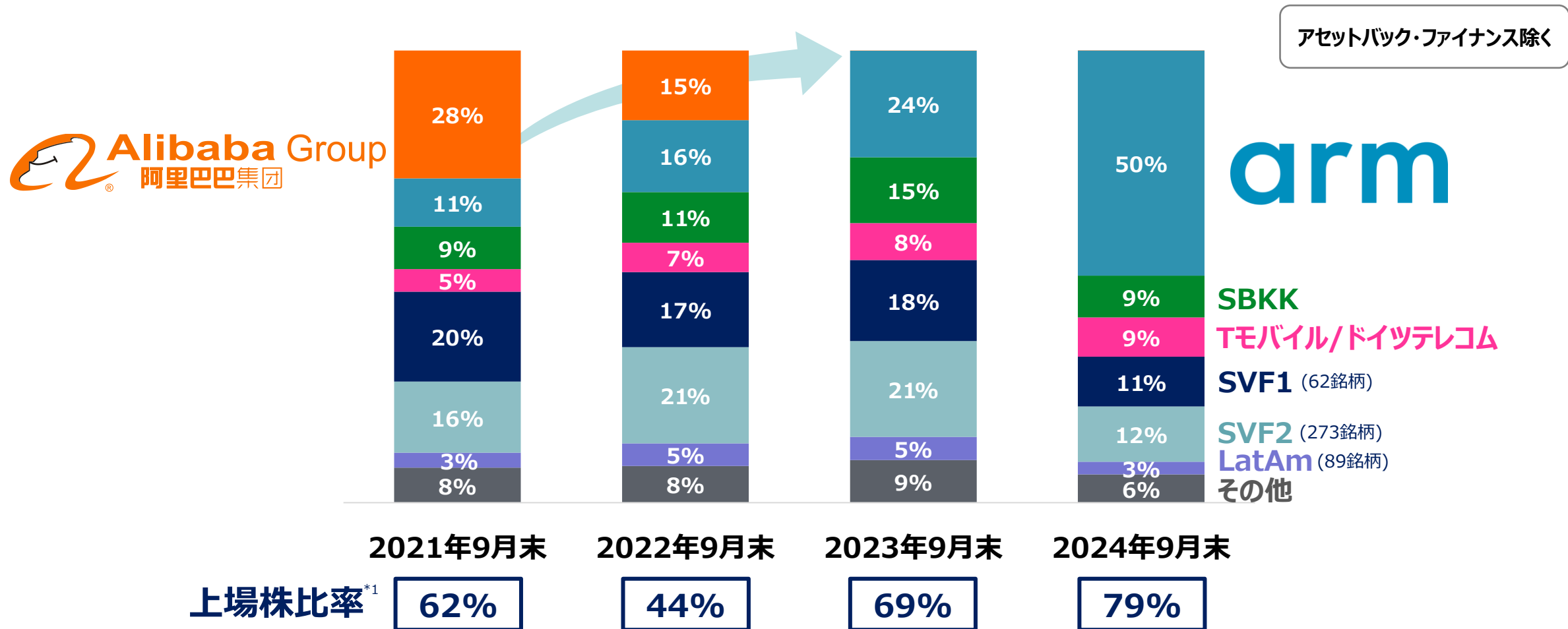
	① フォワード／カラー	② マージンローン
主な対象株式	アリババ／ドイツテレコム	SBKK／アーム
内容	株式先渡契約* ¹ に基づく資金調達 (SBGにノンリコース)	株式を担保に借入を行う資金調達 (SBGにノンリコース)
デット控除額	<ul style="list-style-type: none"> ・バランスシート計上金額 ・株価に関係なく不変 	<ul style="list-style-type: none"> ・バランスシート計上金額 ・株価に関係なく不変
アセット控除額	<ul style="list-style-type: none"> ・期末株価を基に算出した満期決済金額の想定額 ・株価水準によって変動 	返済に必要なアセット相当額 (バランスシート上のデット計上額)
株価下落の影響	<ul style="list-style-type: none"> ・フロア価格を下回る株価では受渡金額が減少 ・追加担保等や期限前返済は不要 	<ul style="list-style-type: none"> ・一定の株価水準を下回る場合、追加担保や期限前返済が必要 ・返済金額は不変



(注) 2024年9月末時点

*1 あらかじめ合意された価格 (フォワード) または価格レンジ (カラー) で満期に対象株式を売買する契約を締結する。

保有株式価値の内訳



(注) 保有株式価値の各9月末時点の詳細は、各四半期決算投資家向け説明会プレゼンテーション資料 財務編Appendixを参照

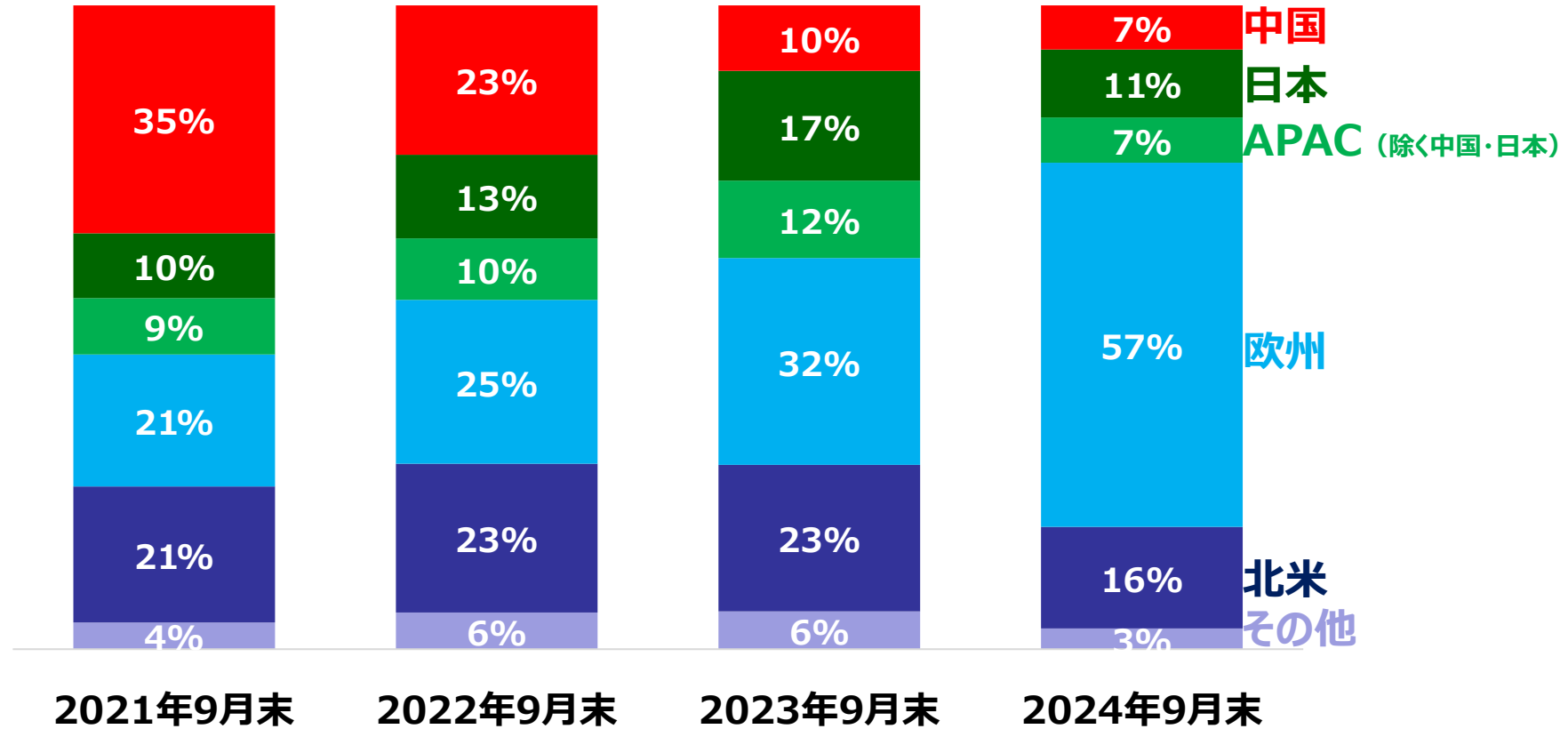
*1 アリババ、ソフトバンク、Tモバイル、ドイツテレコム、SVF1、SVF2およびLatAmファンドが保有する上場株式、およびその他のうちの上場株式を含む。2023年9月および2024年9月末はアーム含む。
(ただし、SVF1、SVF2およびLatAmファンドはSBGの持分のみを含む)

ポートフォリオの地域分散

中国株式の割合が大幅に減少

アームの価値増により欧州の割合が大幅に増加

アセットバック・ファイナンス除く



(注) 各投資先の本社所在地に基づき地域を分類

中国：アリババ、SVF1・SVF2（中国相当）およびその他の中国投資の合計、日本：ソフトバンク、SVF1・SVF2(日本相当)およびその他の日本投資の合計

APAC（除く中国・日本）：SVF1・SVF2（中国・日本を除くAPAC相当）およびその他の中国・日本を除くAPAC投資の合計

欧州：アーム、ドイツテレコム、SVF1・SVF2（欧州相当）およびその他の欧州の投資等の合計、北米：TEモバイル、SVF1・SVF2（北米相当）およびその他の北米投資の合計

その他：本社所在地が中国、日本、APAC、欧州、北米以外への投資の合計

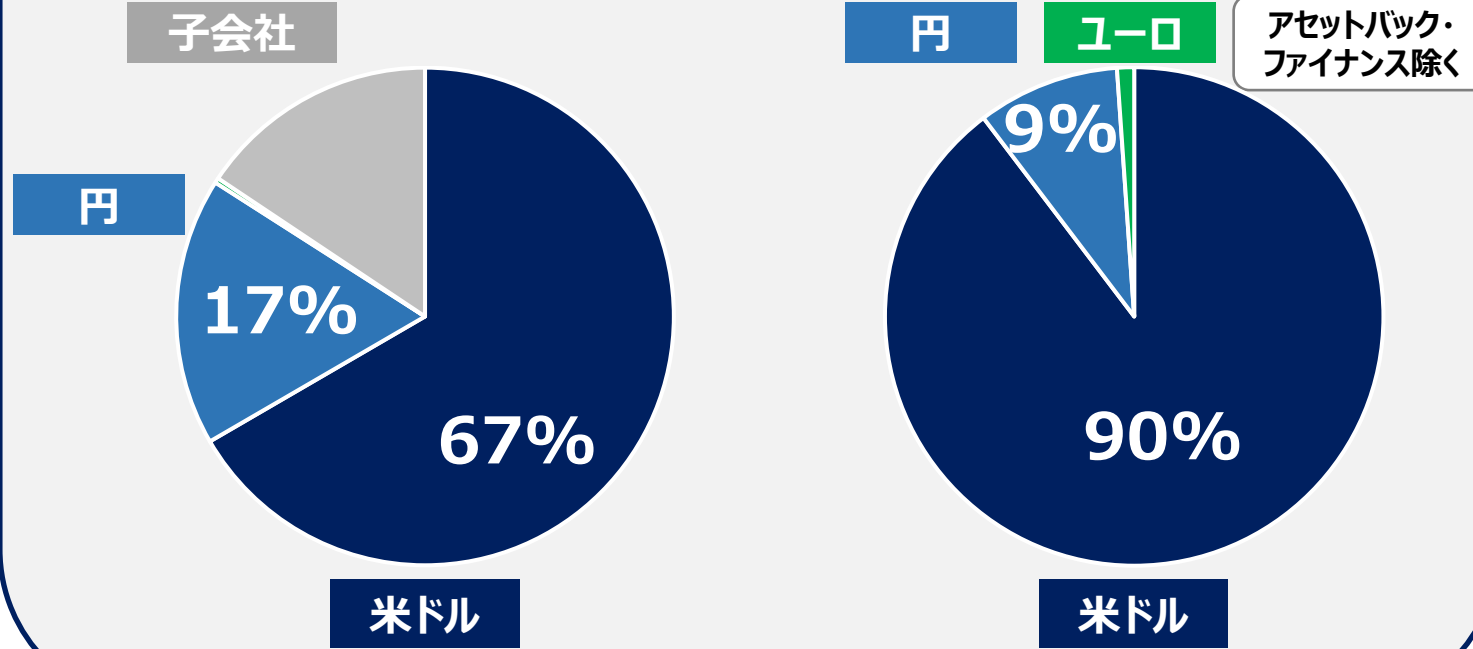
通貨内訳

投資と資金化のフローは大半がドルベース、負債は原則同通貨でのリファイナンスを想定

投資と資金化

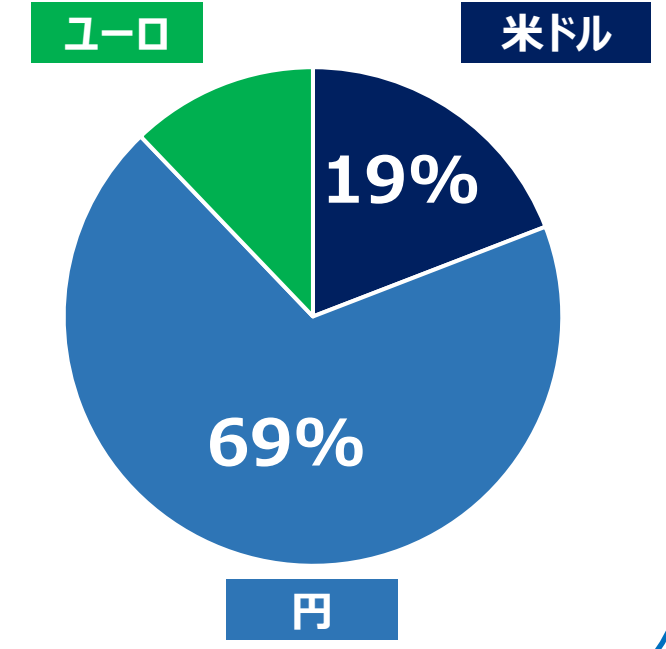
手元流動性：3.0兆円*1

保有株式価値：33.1兆円*2



負債構成

有利子負債*3：7.4兆円



(注) 2024年9月末時点。1ドル=142.73円、1ユーロ=159.43円を前提に、円建て換算

*1 手元流動性 = 現金及び現金同等物 + 流動資産に含まれる短期投資 + 債券投資。SBG単体ベース (SB Northstarを除く。ただし現金及び現金同等物並びに債券投資は含む。)

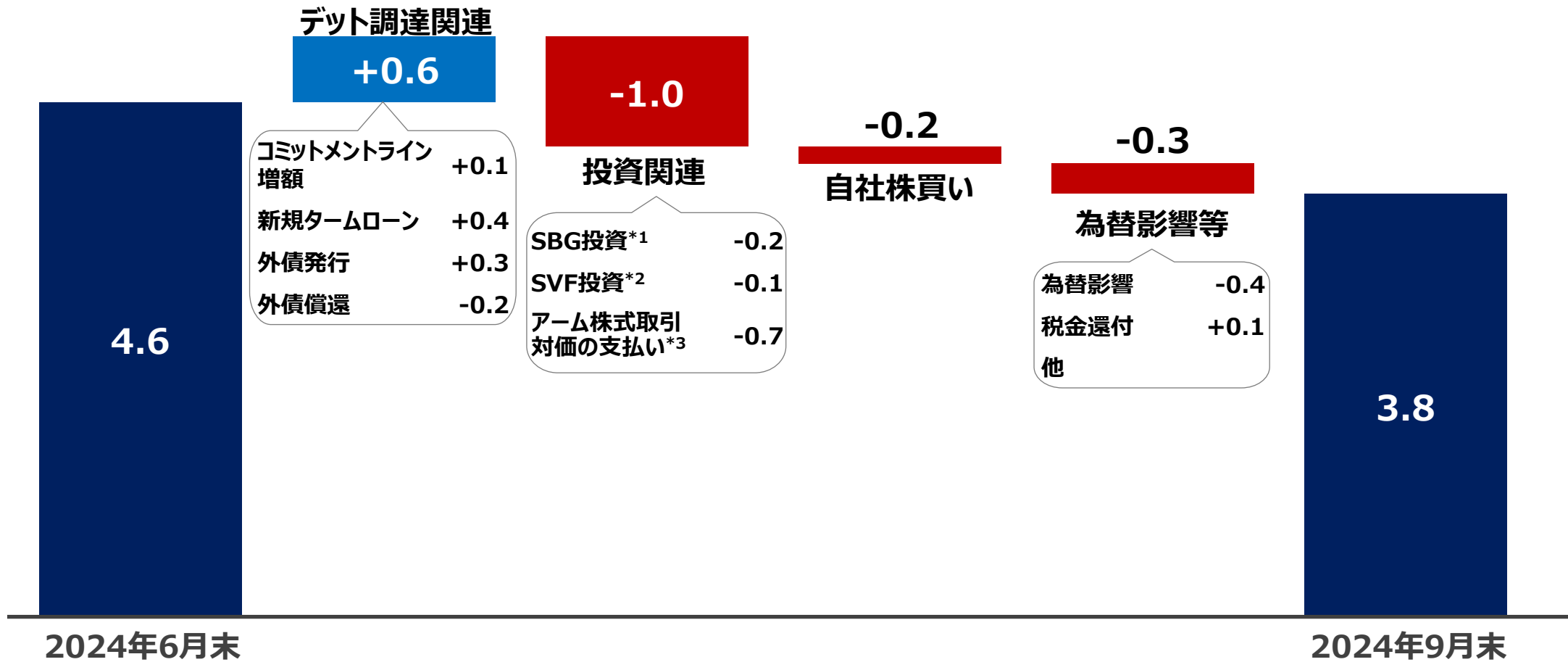
*2 SBG単体保有株式価値。詳細は、Appendix「LTVの算出：SBG単体保有株式価値」を参照

*3 2024年9月末時点のSBG単体有利子負債 (ノンリコースの有利子負債及び子会社有利子負債における「その他」を除く)

手元流動性増減要因 (FY2024Q2)

アーム株式取引対価の支払いおよび為替を主因に手元流動性は減少

(兆円)



• 手元流動性 = 現金及び現金同等物 + 流動資産に含まれる短期投資 + 債券投資 + コミットメントライン未使用枠。SBG単体ベース（SB Northstarを除く。ただし現金及び現金同等物並びに債券投資は含む。）手元流動性の増減要因に関する情報は、イメージを説明する目的で提供される参考値

*1 SBGおよび主な100%子会社からの投資額（米国債への投資を除く） + SBE GlobalおよびGraphcoreの子会社化に伴う外部株主への支出額と両社が保有していた現金及び現金同等物との差額。グループ内取引に伴う投資額を除く。

*2 SVF1、SVF2およびLatAmファンドにおける新規および既存投資先への追加投資の合計。株式交換を含む。SBGからSVFへの移管に伴う投資額を除く。

*3 2023年8月に当社100%子会社がSVF1が保有していたアームの普通株式を161億米ドルで取得し、4分割で行う取引対価の支払いのうち、2024年8月に第2回目として41億米ドルの支払いを実施

連結：有利子負債、手元流動性、純有利子負債

連結有利子負債*1

(単位:億円)

	Sep 2023	Dec 2023	Mar 2024	Jun 2024	Sep 2024
SBG単体	143,358	137,657	142,975	143,288	132,497
うち、SB Northstar	-	-	-	-	-
SVF1&2、LatAmファンド	5,422	5,132	5,479	5,831	5,083
ソフトバンク事業	63,260	64,719	63,211	66,420	62,632
その他（アーム等）	1,898	1,839	1,956	461	3,059
合計	213,937	209,347	213,620	215,999	203,271

連結手元流動性*2

(単位:億円)

	Sep 2023	Dec 2023	Mar 2024	Jun 2024	Sep 2024
SBG単体	43,976	37,711	39,561	38,312	29,862
うち、SB Northstar	406	287	222	176	118
SVF1&2、LatAmファンド	796	657	1,760	727	870
ソフトバンク事業	17,833	18,650	17,923	16,507	13,693
その他（アーム等）	4,510	4,693	5,523	4,261	4,506
合計	67,115	61,710	64,768	59,808	48,931

連結純有利子負債*3

(単位:億円)

	Sep 2023	Dec 2023	Mar 2024	Jun 2024	Sep 2024
SBG単体	99,381	99,946	103,413	104,976	102,635
うち、SB Northstar	-406	-287	-222	-176	-118
SVF1&2、LatAmファンド	4,626	4,476	3,719	5,104	4,213
ソフトバンク事業	45,427	46,069	45,287	49,913	48,939
その他（アーム等）	-2,612	-2,854	-3,567	-3,801	-1,447
合計	146,822	147,637	148,852	156,191	154,340

*1 SBG連結外部に対する有利子負債およびリース負債の合計。PayPay銀行の銀行業の預金は含まない。

*2 手元流動性 = 現金及び現金同等物 + 流動資産に含まれる短期投資 + 債券投資。手元流動性に債券投資を含むが、2023年9月末は国債投資のみ。PayPay銀行の手元流動性は含まず、SB Northstarの現金及び現金同等物、債券投資（2023年12月末以降）を含む。

*3 PayPay銀行の「銀行業の預金 - 手元流動性」は含まない。マイナス表記はネットキャッシュ

QUARTER ENDED SEPTEMBER 30, 2024

Investor Briefing

SoftBank Vision & LatAm Funds

NAVNEET GOVIL

CFO, SB Investment Advisers & SB Global Advisers

Important Information (1 of 2)

This presentation (this “Presentation”) is furnished to you for informational purposes in connection with the interests of SoftBank Group Corp. (together with its affiliates, “SoftBank”) in SoftBank Vision Fund L.P. (together with, as the context may require, any parallel fund, feeder fund, co-investment vehicle or alternative investment vehicle, the “Vision Fund 1” or “SVF1”) or SoftBank Latin America Fund GP Ltd and SBLA Holdings II DE LLC (together with, as the context may require, any parallel funds, feeder funds, co-investment vehicles or alternative investment vehicles, the “LatAm Funds”) and is not, and may not be relied on in any manner as, legal, tax, investment, accounting or other advice or as an offer to sell or a solicitation of an offer to buy limited partnership or comparable limited liability equity interests in the Vision Fund 1 or any other fund, managed by SB Investment Advisers (UK) Ltd. (the “Manager” or “SBIA”), or SoftBank Vision Fund II-2 L.P. (together with, as the context may require, any parallel fund, feeder fund, co-investment vehicle or alternative investment vehicle, “SVF2” or the “Vision Fund 2”), managed by SB Global Advisers Limited (“SBGA”) and its affiliates thereof. This Presentation is not intended to be relied upon as the basis for any investment decision, and is not, and should not be assumed to be, complete. The contents of this Presentation are not to be construed as legal, business or tax advice.

None of Vision Fund 1, Vision Fund 2, the LatAm Funds, any successor fund managed by the Manager, SBIA, SBGA, SoftBank or their respective affiliates makes any representation or warranty, express or implied, as to the accuracy or completeness of the information contained herein and nothing contained herein should be relied upon as a promise or representation as to past or future performance of Vision Fund 1, Vision Fund 2, the LatAm Funds, any successor fund managed by the Manager, SBGA or any other entity referenced in this Presentation.

Recipients of this Presentation should make their own investigations and evaluations of the information contained in this Presentation and should note that such information may change materially.

For the avoidance of doubt, the Vision Fund 1 is a prior fund managed by SBIA which is not being offered to investors. Information relating to the performance of the Vision Fund 1 or any other entity referenced in this Presentation has been included for background purposes only and should not be considered an indication of the future performance of the Vision Fund 1, any other entity referenced in this Presentation or any future fund managed by SBIA. References to any specific investments of the Vision Fund 1, to the extent included herein, are presented to illustrate the Manager’s investment process and operating philosophy only and should not be construed as a recommendation of any particular investment or security. The investment performance of individual investments in the Vision Fund 1 may vary and the performance of the selected transactions is not necessarily indicative of the performance of all of the applicable prior investments. The specific investments identified and described herein do not represent all of the investments made by the Manager, and no assumption should be made that investments identified and discussed herein were or will be profitable.

Statements contained in this Presentation (including those relating to current and future market conditions and trends in respect thereof) that are not historical facts are based on current expectations, estimates, projections, opinions and/or beliefs of the Manager. Such statements involve known and unknown risks, uncertainties and other factors, and undue reliance should not be placed thereon. In addition, no representation or warranty is made with respect to the reasonableness of any estimates, forecasts, illustrations, prospects or returns, which should be regarded as illustrative only, or that any profits will be realized. Certain information contained herein constitutes “forward-looking statements,” which can be identified by the use of terms such as “may”, “will”, “should”, “expect”, “project”, “estimate”, “intend”, “continue”, “target” or “believe” (or the negatives thereof) or other variations thereon or comparable terminology. Due to various risks and uncertainties, actual events or results or actual performance of the Vision Fund 1 or any successor fund managed by the Manager (or any other entity referred to herein) may differ materially from those reflected or contemplated in such forward-looking statements. As a result, investors should not rely on such forward-looking statements in making their investment decisions. Further, the targets stated herein are based on an assumption that economic, market and other conditions will not deteriorate and, in some cases, improve. These projections involve significant elements of subjective judgment. No representation or warranty is made as to future performance or such forward-looking statements. None of the information contained herein has been filed with the U.S. Securities and Exchange Commission, any securities administrator under any securities laws of any U.S. or non-U.S. jurisdiction or any other U.S. or non-U.S. governmental or self-regulatory authority. No such governmental or self-regulatory authority will pass on the merits of the offering of interests in the Vision Fund 1, or any successor fund managed by the Manager or the adequacy of the information contained herein. Any representation to the contrary is unlawful. Except where otherwise indicated herein, the information provided in this Presentation is based on matters as they exist as of the date of preparation of this Presentation and not as of any future date, and will not be updated or otherwise revised to reflect information that subsequently becomes available, or circumstances existing or changes occurring after the date hereof.

Important Information (2 of 2)

Vision Fund 1 performance herein is based on unrealized valuations of portfolio investments. Valuations of unrealized investments are based on assumptions and factors (including, for example, as of the date of the valuation, average multiples of comparable companies, and other considerations) that the Manager believes are reasonable under the circumstances relating to each particular investment. However, there can be no assurance that unrealized investments will be realized at the valuations indicated herein or used to calculate the returns contained herein, and transaction costs connected with such realizations remain unknown and, therefore, are not factored into such calculations. Estimates of unrealized value are subject to numerous variables that change over time. The actual realized returns on the Vision Fund 1's unrealized investments will depend on, among other factors, future operating results, the value of the assets and market conditions at the time of disposition, any related transaction costs and the timing and manner of sale, all of which may differ from the assumptions and circumstances on which the Manager's valuations are based.

Vision Fund 1 performance is based in part on valuations of certain investments that were recently acquired by the Vision Fund 1 as a portfolio from SoftBank Group Corp; accordingly, the performance information herein, which is based in part on valuations of unrealized investments, is not indicative of future results. The selection of such investments, the timing of such acquisitions and the valuation and subsequent performance of those investments had a material and positive impact on the performance of the Vision Fund 1. SoftBank Group Corp. is under no obligation to offer similar assets to the Vision Fund 1 in the future.

Past performance is not necessarily indicative of future results. The performance of the Vision Fund 1 or any future fund managed by the Manager may be materially lower than the performance information presented herein. There can be no assurance that the Vision Fund 1, Vision Fund 2 or any successor fund managed by the Manager will achieve comparable results as those presented herein or that investors in the Vision Fund 1, Vision Fund 2 or any successor fund managed by the Manager will not lose any or all of their invested capital.

Certain information contained in this Presentation has been obtained from published and non-published sources prepared by other parties, which in certain cases has not been updated through the date hereof. While such information is believed to be reliable for the purposes of this Presentation, none of the Vision Fund 1, Vision Fund 2, any successor fund managed by the Manager, the Manager, SoftBank, or their respective affiliates assumes any responsibility for the accuracy or completeness of such information and such information has not been independently verified.

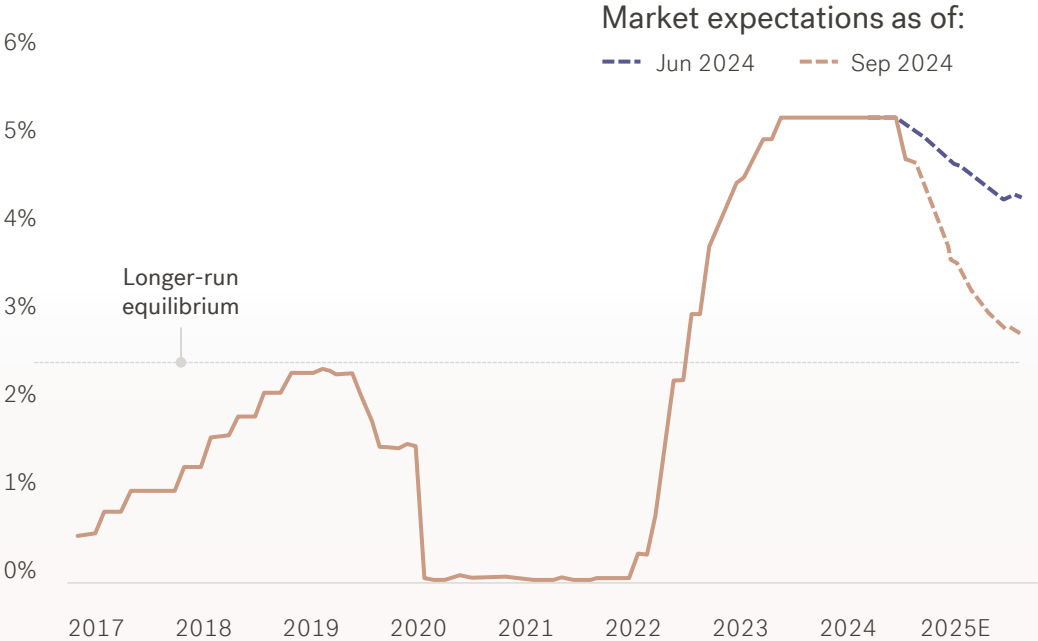
Certain hypothetical illustrations set forth herein contain projections, targets, assumptions and expectations with respect to the performance of investments. These hypothetical returns, including the projections, targets, assumptions and expectations contained therein, have been prepared and are set out for illustrative purposes only, and do not constitute forecasts. They have been prepared based on the Manager's current view in relation to future events and various assumptions and estimations, including estimations and assumptions with respect to events that have not occurred, any of which may prove incorrect. Others may select other underlying assumptions or methodologies that would significantly affect the projected returns or performance information set forth herein, even materially.

Third-party logos and vendor information included herein are provided for illustrative purposes only. Inclusion of such logos does not imply affiliation with or endorsement by such firms or businesses. There is no guarantee that the Manager, the Vision Fund 1's portfolio companies, any future portfolio companies of a successor fund managed by the Manager or SoftBank will work with any of the firms or businesses whose logos are included herein in the future.

Fed Lowered Rates for First Time Since March 2020

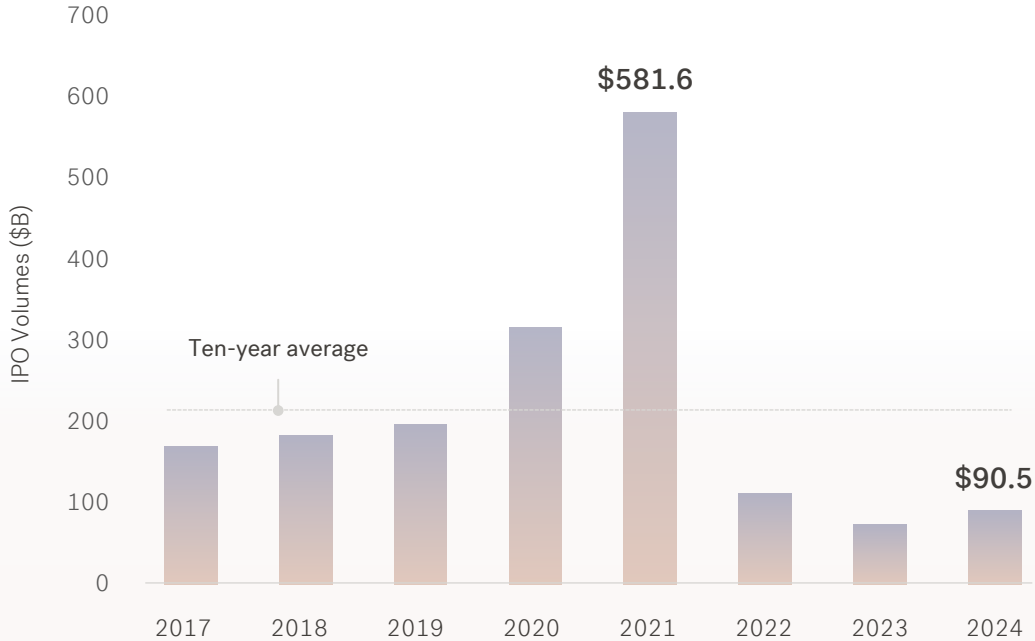
Additional Rate Cuts Implied by Fed Fund Futures

Federal Funds Rate With Forward Market Expectations¹
2017 to 2025E



IPOs Below 10-Year Average But Green Shoots Emerge

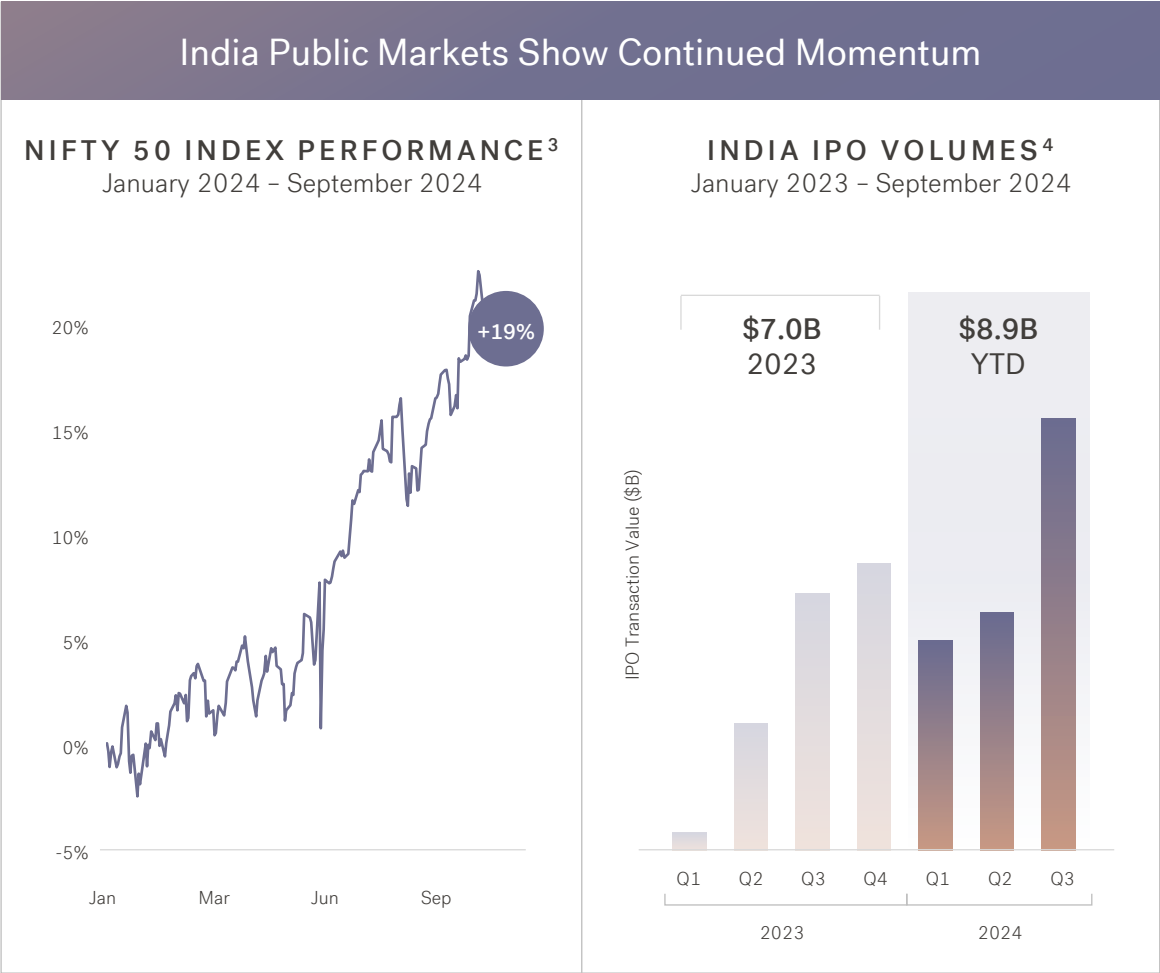
Global IPO Volumes And Ten-Year Average²
2017 to 2024



Footnotes:
 1. Source: Pitchbook: A Quantitative Perspective on Venture Capital. September 2024.
 2. Source: Bloomberg. Note: Chart shows data for the period between January 1 and September 26 of each year. 10-year average is calculated for the same time period. September 2024.

The graphs presented herein were sourced from third parties that the Manager believes are reliable; however, the Manager has not independently verified the information presented. The information is provided for illustrative purposes only. Any forecasts or estimates presented herein are subject to a number of important risks, qualifications, limitations, and exceptions that could materially and adversely affect the illustrative scenarios or results presented herein. Accordingly, actual results may differ materially.

Positive Developments in China and India



Footnotes:
 1. Source: Reuters: China's central bank unveils most aggressive stimulus since pandemic.
 2. Source: CapIQ. Shenzhen Stock Exchange Composite Index (SZSE); Shanghai Stock Exchange Composite Index (SHSE).
 3. Source: CapIQ.
 4. Source: CapIQ. Includes all public offerings of companies in India.

The graphs presented herein were sourced from third parties that the Manager believes are reliable; however, the Manager has not independently verified the information presented. The information is provided for illustrative purposes only.

QUARTERLY FAIR VALUE PERFORMANCE¹

Quarterly Performance

As of September 30, 2024

	SVF1	SVF2	LATAM	COMBINED
	+\$3.1B	+\$0.9B	+\$0.2B	+\$4.3B
PUBLIC	+\$2.9B	\$(0.0B)	+\$0.1B	+\$2.9B
PRIVATE	+\$0.2B	+\$0.9B	+\$0.2B	+\$1.3B
	<p>Interest rate cuts and China stimulus spur broad-based recovery in public investments, notably Coupang and Didi.</p> <p>Private valuations largely flat this quarter.</p>	<p>Public investments flat. Strong gains from Ola Electric IPO.</p> <p>Private gains primarily driven by recent transactions.</p>	<p>Public gains driven by Banco Inter and Nubank.</p> <p>Private gains supported by performance factors and FX movements.</p>	

Footnotes:

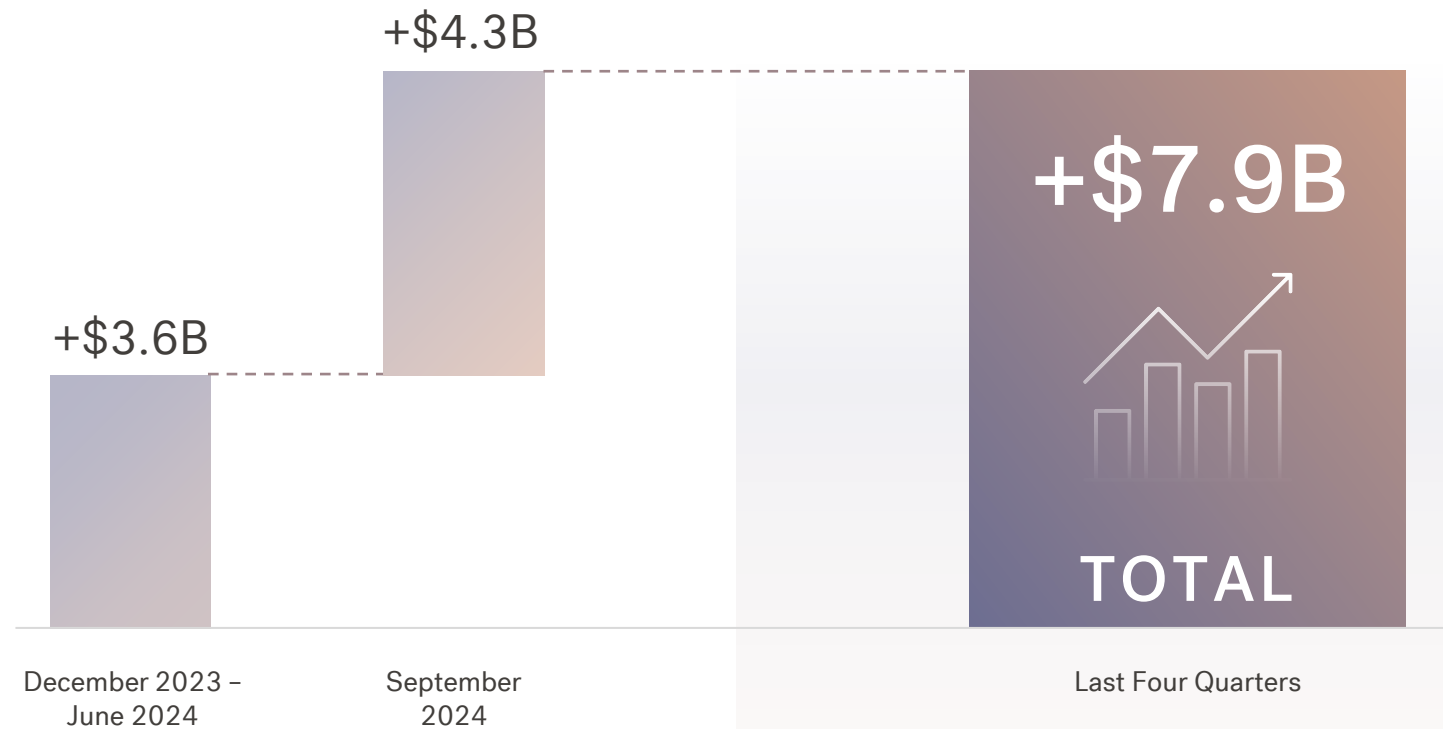
1. Quarterly Fair Value Performance is the change in fair value of the SoftBank Vision Fund 1, SoftBank Vision Fund 2, and SoftBank LatAm Funds, together the "Combined Funds", between July 1, 2024, and September 30, 2024, inclusive. The change in Quarterly Fair Value Performance is before tax and expenses and includes Unrealized and Realized gains and losses from Investments and related derivatives, as well as dividends and other income related to investments. Combined figures may differ from the sum of the parts due to rounding.

Valuations reflect unrealized and partially realized estimated amounts and should not be construed as indicative of actual or future performance. Such values do not reflect fees and expenses that would reduce the value of returns experienced by Vision Fund investors. There is no guarantee that historical trends will continue throughout the life of SoftBank Vision Fund 1, SoftBank Vision Fund 2, or the SoftBank LatAm Funds. There can be no assurance that unrealized and partially realized investments will be sold for values equal to or in excess of the total values used in calculating the returns portrayed herein. Actual returns on unrealized and partially realized investments will depend on, among other factors, future operating results, the value of the assets and market conditions at the time of disposition, any related transaction costs and the timing and manner of sale, all of which may differ from the assumptions on which the valuations reported herein are based. Accordingly, the actual realized returns on investments that are partially realized or unrealized may differ materially from the values indicated herein. Select investments presented herein are solely for illustrative purposes, have been selected to provide examples of the types of investments made by SBIA and do not purport to be a complete list of SoftBank Vision Fund 1, SoftBank Vision Fund 2, or LatAm Fund investments. References to investments included herein should not be construed as a recommendation of any particular investment or security. It should not be assumed that investments made in the future will be comparable in quality or performance to the investments described herein. Please refer to visionfund.com/portfolio for a more complete list of SoftBank Vision Fund 1 and SoftBank Vision Fund 2 Investments. Please refer to latinamericafund.com/portfolio for a complete list of LatAm Fund investments. Past performance is not necessarily indicative of future results.

Performance Over the Last Four Quarters

As of September 30, 2024

VISION & LATAM FUNDS FAIR VALUE PERFORMANCE¹



Footnotes:

1. Fair Value Performance is before tax and expenses and includes Unrealized and Realized gains and losses from Investments and related derivatives, as well as dividends and other income related to investments. "December 2023 - June 2024" figure represents the cumulative Fair Value change for the three quarters specified. Combined figures may differ from the sum of the parts due to rounding.

Valuations reflect unrealized and partially realized estimated amounts and should not be construed as indicative of actual or future performance. Such values do not reflect fees and expenses that would reduce the value of returns experienced by Vision Fund investors. There is no guarantee that historical trends will continue throughout the life of SoftBank Vision Fund 1, SoftBank Vision Fund 2, or the SoftBank LatAm Funds. There can be no assurance that unrealized and partially realized investments will be sold for values equal to or in excess of the total values used in calculating the returns portrayed herein. Actual returns on unrealized and partially realized investments will depend on, among other factors, future operating results, the value of the assets and market conditions at the time of disposition, any related transaction costs and the timing and manner of sale, all of which may differ from the assumptions on which the valuations reported herein are based. Accordingly, the actual realized returns on investments that are partially realized or unrealized may differ materially from the values indicated herein. Select investments presented herein are solely for illustrative purposes, have been selected to provide examples of the types of investments made by SBIA and do not purport to be a complete list of SoftBank Vision Fund 1, SoftBank Vision Fund 2, or LatAm Fund investments. Past performance is not necessarily indicative of future results.

Performance Snapshot

As of September 30, 2024

	SoftBank Vision Fund 1	SoftBank Vision Fund 2	SoftBank LatAm Funds	Combined ⁵
Total Commitments¹	\$98.6B	\$60.8B	\$7.8B	\$167.2B
Acquisition Cost²	\$87.8B	\$54.8B	\$7.4B	\$150.1B
Cumulative Gross Investment Gains/(Losses)²	\$24.8B	\$(22.0B)	\$(1.0B)	\$1.9B
Total Fair Value³	\$112.7B	\$32.9B	\$6.4B	\$151.9B
Distributions⁴	\$56.1B	\$9.2B	\$0.4B	\$65.7B

Footnotes:

- Effective September 27, 2023, SBGA, the manager of SVF2 and the LatAm Funds, may allocate an amount of committed capital from SVF2 to the LatAm Funds up to an amount of the remaining \$4 billion upside of the additional commitment subscription letter entered into on 11 May 2023 and, in such circumstances, the total commitment to SVF2 will be reduced correspondingly.
- Acquisition Cost and Cumulative Gross Investment Gains/(Losses) are cumulative from Fund Inception to September 30, 2024. Cumulative Gross Investment Gains/(Losses) are before tax and expenses and include Unrealized and Realized gains and losses from Investments and related derivatives, as well as dividends and other income related to investments. Cumulative Gross Investment Gains does not take into account fees or expenses and should not be construed as indicative of actual or future performance. Total figures may differ from the sum of parts due to rounding. The Total Value to Paid in Capital (TVPI) of SoftBank Vision Fund 1 is 1.23x. The TVPI is defined as Distributions plus Net Asset Value plus Accrued Preferred Equity Coupon (PEC) divided by Paid-in Capital. Distributions and Paid-in Capital are cumulative from Fund Inception to September 30, 2024. Net Asset Value plus Accrued PEC are as of September 30, 2024.
- Total Fair Value is the Acquisition Cost plus Cumulative Realized and Unrealized Gross Investment Gains/(Losses) as of September 30, 2024.
- Distributions include proceeds from Investment Realizations, Financings, and Preferred Equity Coupon distributed to Limited Partners from Fund Inception to September 30, 2024. It includes the Return of Rec callable Utilized Contributions and the Return of Non-Rec callable Utilized Contributions but does not include the Return of Rec callable Unutilized Contributions.
- Combined figures may differ from the sum of the parts due to rounding.

The information herein is presented solely for SoftBank Vision Fund 1, SoftBank Vision Fund 2, and SoftBank LatAm Funds. These highlights are provided solely for illustrative purposes and individual investors' results may vary. Past performance is not necessarily indicative of future results. Cumulative Gross Investment Gains/(Losses) and Total Fair Value include valuations of Unrealized Investments, do not take into account fees or expenses at the time of exit that would reduce the value of returns experienced by investors, and should not be construed as indicative of actual or future performance. Actual Realized amounts will depend on, among other factors, future operating results, the value of the assets and market conditions at the time of disposition, any related transaction costs and the timing and manner of sale, all of which may differ from the assumptions on which the valuations reported herein are based. Accordingly, the actual Realized returns on Investments that are Unrealized may differ materially from the values indicated herein.

Public Investments Overview

Top 10 Public Investments by Fair Value | As of September 30, 2024

■ SVF1 ■ SVF2 ■ LATAM

★ New in Top 10 This Quarter

41

CURRENT INVESTMENTS¹

\$24.5B











UNREALIZED FV - PUBLIC²

30%

OF TOTAL UNREALIZED FV³

+\$2.9B

QUARTERLY FV CHANGE⁴

INVESTMENT	QUARTERLY FV CHANGE (\$MM) ⁴	FV (\$B) ²	QUARTERLY STOCK MOVEMENT ⁵	COMMENTARY ⁶
 coupang	+\$1,258	\$8.6	+17%	Continued strong revenue growth, up 25% YoY
 DiDi	+\$542	\$4.6	+14%	Order volume & transaction value reached record highs in Q2 2024
★  OLA ELECTRIC	+\$218	\$0.9	+31% ⁸	Listed in August 2024; Achieved 90% YoY revenue growth
★  AUTO1.com	+\$185	\$0.4	+74%	Achieved record gross profit, up 36% YoY, and record adjusted EBITDA
 Full Truck Alliance 满帮 ⁷	+\$148	\$1.3	+12%	Recovery in China's logistics demand fueled strong Q2 earnings
 Grab	+\$100	\$1.5	+7%	Steady growth in deliveries (+17% YoY) and mobility (+23% YoY) revenues
★  firstcry.com	+\$79	\$0.8	+39% ⁸	Listed in August 2024; Achieved 15% YoY revenue growth
 roivant	+\$68	\$0.8	+9%	Positive updates on new drug approvals and development milestones
 AutoStore	\$(203)	\$1.3	(13%)	Lower warehouse automation demand in the U.S. impacted performance
 symbotic	\$(215)	\$0.5	(31%)	Despite revenue growth, labor costs & schedule delays resulted in lower guidance
Other Investments	+\$761	\$3.7	-	-

Footnotes:

1. Current Investments includes publicly listed portfolio companies that have not been fully Realized as of September 30, 2024.
2. "Unrealized FV" and "FV" are the Unrealized value of the Combined Funds' stakes as of September 30, 2024. Total figures may differ due to rounding.
3. % of Total Unrealized FV is the sum of the current public portfolio companies' Unrealized FV divided by the Combined Funds' total Unrealized FV as of September 30, 2024.
4. Quarterly FV Change is before tax and expenses and includes Unrealized and Realized gains and losses from Investments and related derivatives, as well as dividends and other income related to investments. Total figures may differ due to rounding.
5. Source: Bloomberg
6. Source: SBIA Analysis based on most recent Company Press Releases and Earnings Calls & Presentations.
7. Full Truck Alliance is both an SVF1 and SVF2 investment.
8. Company went public intra-quarter. Percentage increase/decrease represents change from listing price to end of September 30, 2024.

The information herein is presented solely for SoftBank Vision Fund 1, SoftBank Vision Fund 2 and SoftBank LatAm Funds. These highlights are provided solely for illustrative purposes and individual investors' results may vary. Past performance is not necessarily indicative of future results. Unrealized FV and FV do not take into account fees or expenses at the time of exit that would reduce the value of returns experienced by investors, and should not be construed as indicative of actual or future performance. Actual Realized amounts will depend on, among other factors, future operating results, the value of the assets and market conditions at the time of disposition, any related transaction costs and the timing and manner of sale, all of which may differ from the assumptions on which the valuations reported herein are based. Accordingly, the actual Realized returns on Investments that are Unrealized may differ materially from the values indicated herein. Projected revenue growth presented herein is provided solely for illustrative purposes, reflects the current beliefs of industry analysts and was prepared by a third party and the Manager makes no representation regarding its accuracy. The metrics regarding select aspects of portfolio company operations were selected by SBIA on a subjective basis. Such metrics are provided solely for illustrative purposes to demonstrate elements of the company's business and operations during the quarter and are not necessarily indicative of the company's performance or overall operations.

Private Investments Overview

As of September 30, 2024

Current Investments¹

382

Unrealized FV – Private²

\$56.7B

% of Total Unrealized FV³

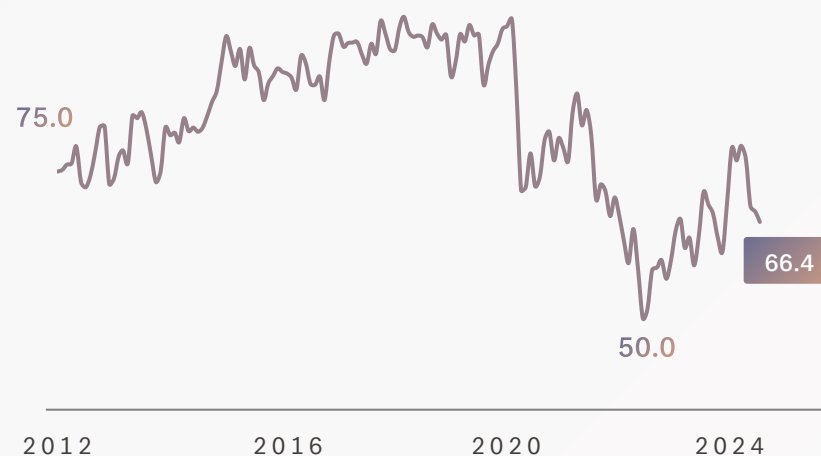
70%

Quarterly FV Change⁴

+\$1.3B

Consumer Sentiment Mixed

UNIVERSITY OF MICHIGAN CONSUMER SENTIMENT INDEX⁵



Positive FinTech Developments⁶

Revolut

Valued at \$45B in latest secondary sale and obtained UK banking license⁷



Grew quarterly revenue 19% YoY and achieved consecutive YoY profitability⁸

Klarna

Recognized 27% YoY revenue growth and AI-driven increases in operational efficiency⁹

Footnotes:

1. "Current Investments" include Investments in private portfolio companies made by the Combined Funds, and joint-ventures with existing portfolio companies from Fund inception to September 30, 2024, that have not been fully Realized or publicly listed as of September 30, 2024.
2. Unrealized FV is the Unrealized value of the Combined Funds' stake for private investments and related derivatives as of September 30, 2024.
3. % of Total Unrealized FV is the sum of the current private portfolio companies' and related derivatives' Unrealized FV divided by the Combined Funds' total Unrealized FV as of September 30, 2024.
4. Quarterly FV Change is before tax/expenses, includes Unrealized & Realized gains/losses from Investments and derivatives, dividends and other income.
5. Source: University of Michigan Consumer Sentiment Index, July 2024. Data spans from January 2012 to July 2024.
6. Featured investments represent the three largest FV movements in the FinTech sector in the quarter ending September 30, 2024. Each is an SVF2 investment.
7. Source: Revolut. Revolut announces secondary share sale to provide employee liquidity. August 2024.
8. Source: SoftBank KK Earnings Presentation for the Quarter Ended June 30, 2024.
9. Source: Klarna Press Release. Klarna H1 earnings: Compounding growth generates 27% revenue rise, SEK 1.1 billion profit improvement, and over SEK 1 trillion annualized GMV. August 2024.

The information herein is presented solely for SoftBank Vision Fund 1, SoftBank Vision Fund 2 and SoftBank LatAm Funds. These highlights are provided solely for illustrative purposes and individual investors' results may vary. Past performance is not necessarily indicative of future results. Unrealized FV and FV do not take into account fees or expenses at the time of exit that would reduce the value of returns experienced by investors, and should not be construed as indicative of actual or future performance. Actual Realized amounts will depend on, among other factors, future operating results, the value of the assets and market conditions at the time of disposition, any related transaction costs and the timing and manner of sale, all of which may differ from the assumptions on which the valuations reported herein are based. Accordingly, the actual Realized returns on Investments that are Unrealized may differ materially from the values indicated herein. References to investments included herein should not be construed as a recommendation of any particular investment or security. It should not be assumed that investments made in the future will be comparable in quality or performance to the investments described herein. Please refer to visionfund.com/portfolio for a more complete list of SoftBank Vision Fund 1 and SoftBank Vision Fund 2 Investments. Please refer to latinamericafund.com/portfolio for a complete list of LatAm Fund investments. Past performance is not necessarily indicative of future results.

Revolut Achieves Key Milestones

As of September 30, 2024

KEY DEVELOPMENTS¹

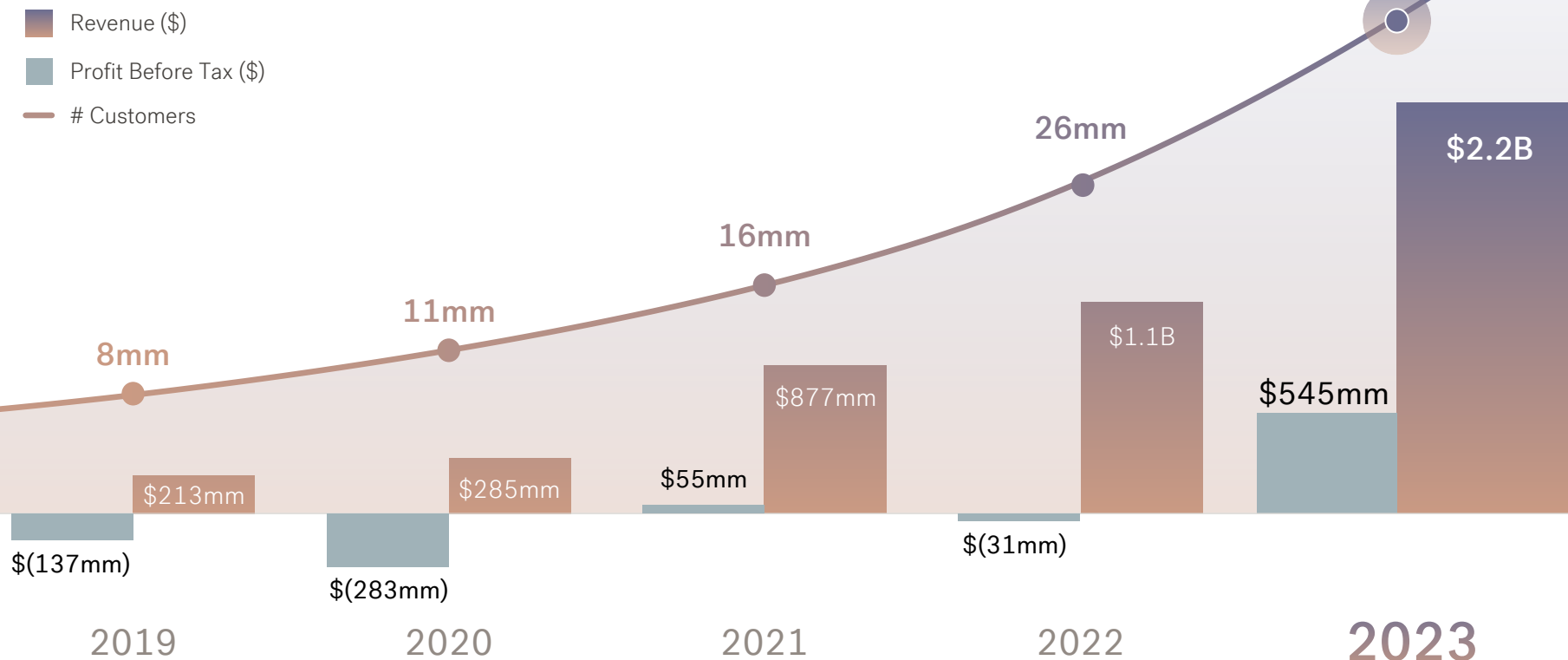
\$45B

August 2024
Secondary Valuation

95%

YoY Revenue Growth

UK Banking License
Obtained



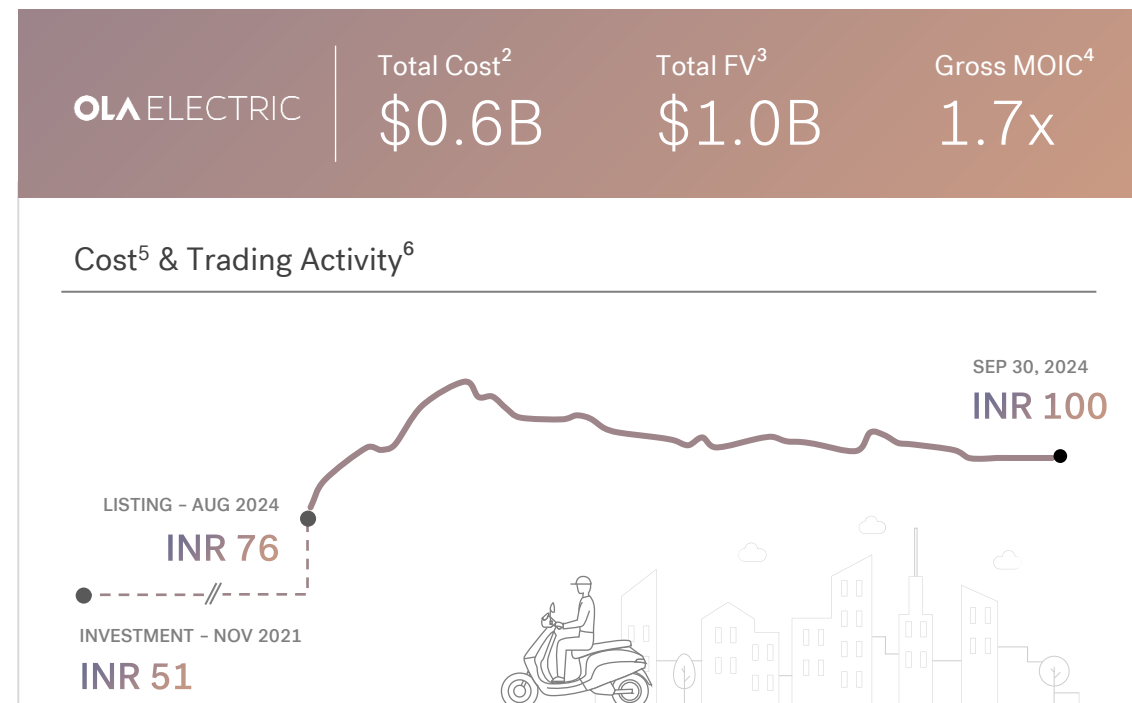
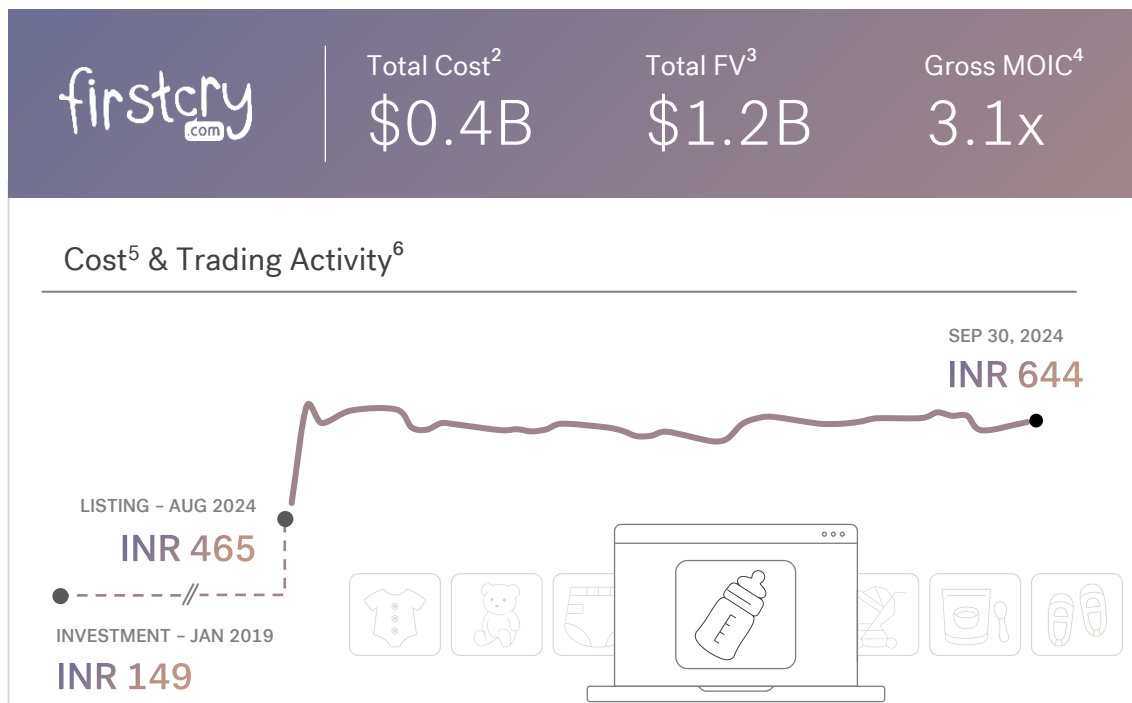
Footnotes:

1. Sources: Revolut Press Release. Revolut announces secondary share sale to provide employee liquidity. August 2024; Revolut Annual Report. July 2024.
2. The fair value change of the Revolut investment represents the largest private investment fair value change across the Funds in the quarter ending September 30, 2024.

The graphs presented herein were sourced from third parties that the Manager believes are reliable; however, the Manager has not independently verified the information presented. The information is provided for illustrative purposes only. There can be no assurance that historical trends will continue throughout the life of the Combined Funds. Past performance is not necessarily indicative of future results. Valuation reflects unrealized estimated amounts and should not be construed as indicative of actual or future performance. Such values do not reflect fees and expenses that would reduce the value of returns experienced by investors. References to investments included herein should not be construed as a recommendation of any particular investment or security. It should not be assumed that investments made in the future will be comparable in quality or performance to the investments described herein. Please refer to visionfund.com/portfolio for a more complete list of SoftBank Vision Fund 1 and SoftBank Vision Fund 2 Investments. Please refer to latinamericafund.com/portfolio for a complete list of LatAm Fund investments. Past performance is not necessarily indicative of future results.

Additional IPOs¹ Continue to Unlock Value

As of September 30, 2024



Footnotes:

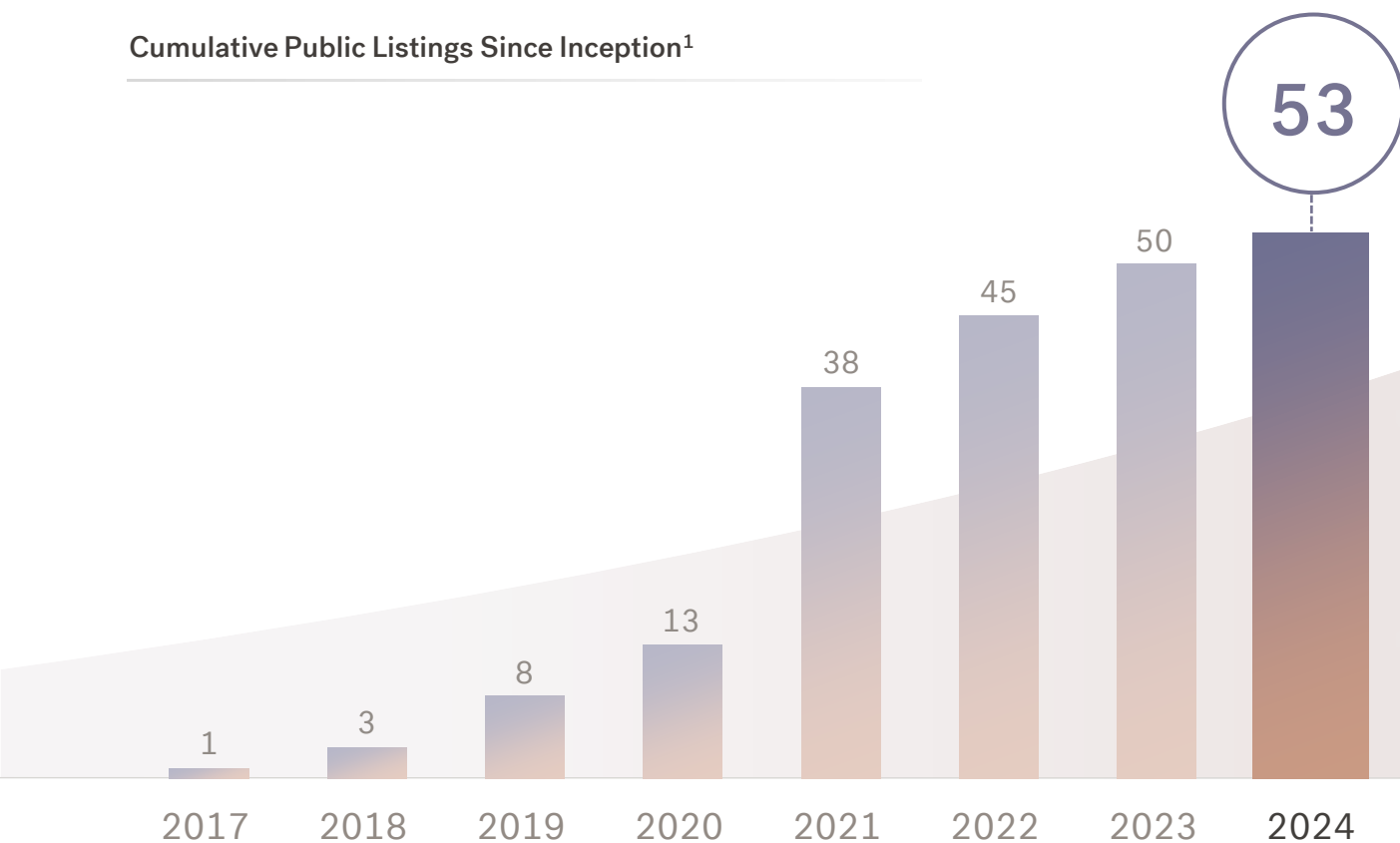
1. Additional IPOs include SoftBank Vision Fund 1 & SoftBank Vision Fund 2 investments that were listed via Initial Public Offerings (IPOs) in the quarter ending September 30, 2024. FirstCry is a Vision Fund 1 investment. Ola Electric is a Vision Fund 2 investment.
2. Total Cost is the total Acquisition Cost of the investment as of September 30, 2024.
3. Total Fair Value is the Acquisition Cost plus Cumulative Realized and Unrealized Gross Investment Gains/(Losses) as of September 30, 2024.
4. Gross MOIC (Gross Multiple of Invested Capital) is measured by dividing the Investment's total Realized and Unrealized value as of September 30, 2024, by the total amount invested. It includes valuation changes that reflect Unrealized estimated amounts, does not take into account taxes or Fund-related expenses at the time of exit that would reduce the value of returns experienced by investors, and should not be construed as indicative of actual or future performance. Net performance for individual Investments cannot be calculated without making arbitrary assumptions about allocations of fees and expenses, and for that reason is not included herein. Gross MOIC may not tie to change in price per share from investment to September 30, 2024 given INR FX depreciation, dilution, and realizations.
5. FirstCry investment cost of public shares has been translated to INR on the respective funding date(s), with a weighted average exchange rate of 68.9 USD/INR, and excludes \$127mm which was realized prior to FirstCry's public listing in August 2024. Ola Electric investment cost of public shares has been translated to INR on the respective funding date(s), with a weighted average exchange rate of 74.9 USD/INR.
6. Trading Activity represents the local currency closing prices of FirstCry and Ola Electric publicly traded stock on the respective dates (as indicated).

Public Listing information is presented for SoftBank Vision Fund 1 and SoftBank Vision Fund 2 only and is solely for illustrative purposes. With respect to publicly-traded securities, the quoted prices presented herein are as of the measurement date and have likely moved either upwards or downwards since such measurement date. Individual investors' results may vary. It should not be assumed that Investments made in the future will be comparable in quality or performance to Investments described herein. References to specific Investments should not be construed as a recommendation of any particular investment or security. Select Investments have been presented to illustrate examples of SoftBank Vision Fund 1 and SoftBank Vision Fund 2 Investments that have undergone public offerings and do not purport to be a more complete list of SoftBank Vision Fund 1 and SoftBank Vision Fund 2 Investments. Please refer to visionfund.com/portfolio for a more complete list of SoftBank Vision Fund 1 and SoftBank Vision Fund 2 Investments. Net performance for the subset of Investments described above cannot be calculated without making arbitrary assumptions about allocations of fees and expenses, and for that reason is not included herein. Past performance is not necessarily indicative of future results.

Continued Listings and Strong Late-Stage Portfolio

As of September 30, 2024

Cumulative Public Listings Since Inception¹



Fair Value² **\$34B**

% of Total Private Unrealized Fair Value² **61%**

SELECT COMPANIES: SERIES E AND ONWARDS³

SVF1	ByteDance	Fanatics	OLA
SVF2	PayPay	Swiggy	yanolja
LATAM	KAVAK	QuintoAndar	wellhub

Late-Stage Portfolio

Footnotes:
 1. Listings since inception includes companies invested in on IPO/public listing date. WeWork and Full Truck Alliance are both SVF1 and SVF2 investments.
 2. "Fair Value" represents the total unrealized FV of the late-stage portfolio of the combined funds. "% of Total Private Unrealized FV" is the value of the late-stage portfolio as defined in footnote 3, divided by the total private Unrealized FV of the Combined Funds.
 3. Source: SBIA Analysis. As of September 30, 2024. Includes portfolio companies that have raised Series E onwards or equivalent late-stage rounds. Selected companies include the largest private investments by Unrealized Fair Value that have raised a Series E or equivalent late-stage round as of September 30, 2024, or are likely to publicly list in the near-term based on SBIA Analysis.

Select investments presented herein are solely for illustrative purposes, have been selected in order to provide examples of investments made by SoftBank Vision Fund 1, SoftBank Vision 2, and SoftBank LatAm Funds that have gone public and do not purport to be a complete list of investments. References to investments included herein should not be construed as a recommendation of any particular investment or security. It should not be assumed that investments made in the future will be comparable in quality or performance to the investments described herein. Please refer to visionfund.com/portfolio for a more complete list of SoftBank Vision Fund 1 and SoftBank Vision Fund 2 Investments. Please refer to <https://www.latinamericafund.com/portfolio> for a complete list of LatAm Funds investments. With respect to SoftBank Vision Fund 1's investment in Arm, the Fund has sold nearly all its position in the company and currently holds only a nominal amount of shares. It is not guaranteed that "Late-Stage Portfolio" companies will go public soon or at any time in the future. Past performance is not indicative of future results.

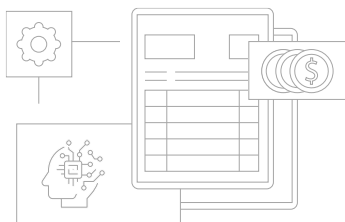
Sustained Focus on Driving the AI Revolution

Three-Month Period Ended September 30, 2024

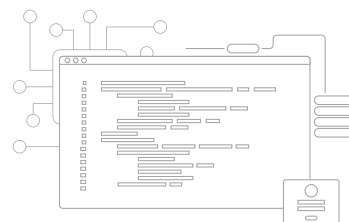
Select New Investments¹



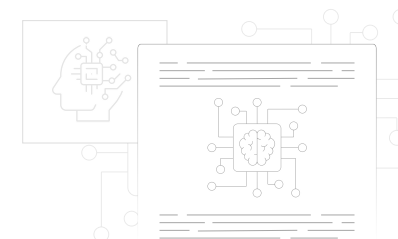
Bringing Work AI to every team member in an enterprise through best-in-class search and user-friendly AI agents




Accelerating software development by building an AI co-pilot for coding




Shaping the future of AI adoption through frontier AI applications including ChatGPT and Dall-E



Footnotes:

1. Includes all new investments funded by SoftBank Vision Fund 2 during the quarter ended September 30, 2024. Excludes undisclosed investments.

The information herein is presented solely for SoftBank Vision Fund 2. These highlights are provided solely for illustrative purposes and reflects the current beliefs of SBIA as of the date hereof. Select investments presented herein are solely for illustrative purposes, have been selected to illustrate investing activity over the last 12 months. References to investments included herein should not be construed as a recommendation of any particular investment or security. It should not be assumed that investments made in the future will be comparable in quality or performance to the investments described herein. Past performance is not indicative of future results.

OpenAI Investment Overview

As of September 30, 2024

\$500mm

SVF2
Investment

\$157B

Post-Money
Valuation¹

\$6.6B

Total
Round Size¹

\$17.9B

Amount Raised
to Date²



New Funding Round September 2024

SELECT PARTICIPATING INVESTORS³

 **THRIVE CAPITAL**

 **Fidelity**
INVESTMENTS

 **Microsoft**

 **NVIDIA**

Footnotes:

1. Source: Company Press Release, October 2024.
2. Source: Pitchbook. Excludes grants. Includes value of Microsoft cloud compute purchases.
3. Select Participating Investors based on publicly available data.

The information included herein is for informational purposes only. Certain information included herein was provided by a third party and SBIA makes no representation regarding its accuracy or completion. Valuation reflects unrealized estimated amounts and should not be construed as indicative of actual or future performance. Such values do not reflect fees and expenses that would reduce the value of returns experienced by investors. References to specific Investments should not be construed as a recommendation of any particular Investment or security. Select Investments have been presented to illustrate an example of a SoftBank Vision Fund 2 Investment in AI. Please refer to visionfund.com/portfolio for a more complete list of SoftBank Vision Fund 2 Investments. Past performance is not necessarily indicative of future results.

OpenAI's Technology Sets Another Benchmark for the Industry

As of September 30, 2024

HIGHLIGHTS



Top three highest ranked LLMs per LMSYS Chatbot Arena¹



Released *Model o1*, first in a planned series of "reasoning models"²








Partnership with Microsoft provides access to billions of dollars worth of compute³



Strategic partnerships with leading content owners for high quality data⁴

LLM LEADERBOARD¹

Company	Model	Arena Score ¹
 OpenAI	ChatGPT-o1 Preview	1339
 OpenAI	ChatGPT-4o	1337
 OpenAI	ChatGPT-o1 mini	1314
 Google	Gemini 1.5 Pro	1299
 xAI	Grok 2	1293

Footnotes:

1. Source: Chatbot Arena (formerly LYMSYS). As of September 27, 2024. The score ranks LLM and AI chatbots using the Bradley-Terry model to generate live leaderboards.
2. Source: Company Press Release, September 2024.
3. Source: New York Times. Microsoft Bets Big on the Creator of ChatGPT in Race to Dominate A.I., January 2023.
4. Source: Reuters. OpenAI signs content deal with Condé Nast, August 2024.

The information included herein is for informational purposes only. Certain information included herein was provided by a third party and SBIA makes no representation regarding its accuracy or completion. References to specific Investments should not be construed as a recommendation of any particular Investment or security. Select Investments have been presented to illustrate an example of a SoftBank Vision Fund 2 Investment in AI. Please refer to visionfund.com/portfolio for a more complete list of SoftBank Vision Fund 2 Investments. The metrics regarding select aspects of portfolio company operations were selected by SBIA on a subjective basis. Such metrics are provided solely for illustrative purposes to demonstrate elements of the company's business and operations during the quarter and are not necessarily indicative of the company's performance or overall operations. Past performance is not necessarily indicative of future results.

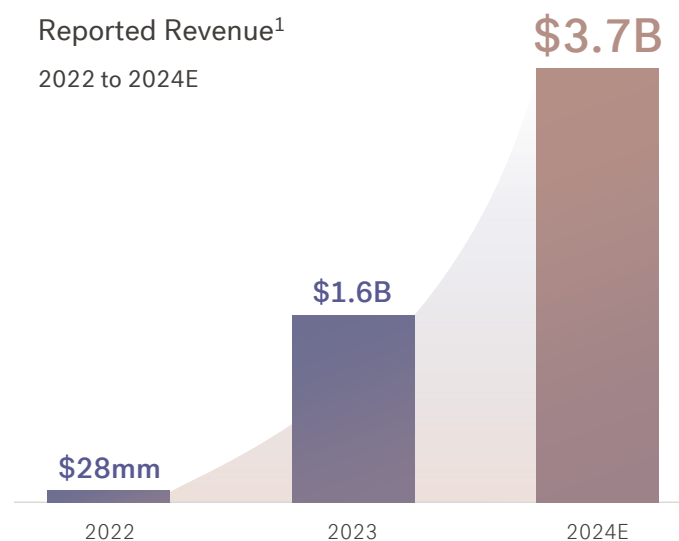
OpenAI's Momentum Continues to Build

As of September 30, 2024

KEY METRICS

Reported Revenue¹

2022 to 2024E



250mm Weekly Active Users²

1.7B Avg. Monthly Website Visits³

11mm ChatGPT Plus Subscribers⁴



Seeking to ensure
artificial general
intelligence benefits
all of humanity

Footnotes:

1. Based on publicly available information. Sources: 2022 Revenue – The Information: In a Surprise, OpenAI is Selling More Of Its AI Models Than Microsoft Is; June 2024. 2023 Revenue – Reuters: OpenAI annualized revenue tops \$1.6 billion; December 2023. 2024 Revenue – New York Times: OpenAI Is Growing Fast and Burning Through Piles of Money; September 2024.
2. Source: Company Press Release, October 2024.
3. Source: Similarweb, October 2022 to October 2024.
4. Source: Bloomberg: OpenAI Raises \$6.6 Billion in Funds at \$157 Billion Value.

The information included herein is for informational purposes only. Certain information included herein was provided by a third party and SBIA makes no representation regarding its accuracy or completion. References to specific Investments should not be construed as a recommendation of any particular Investment or security. Select Investments have been presented to illustrate an example of a SoftBank Vision Fund 2 Investment in AI. Please refer to visionfund.com/portfolio for a more complete list of SoftBank Vision Fund 2 Investments. The metrics regarding select aspects of portfolio company operations were selected by SBIA on a subjective basis. Such metrics are provided solely for illustrative purposes to demonstrate elements of the company's business and operations during the quarter and are not necessarily indicative of the company's performance or overall operations. Past performance is not necessarily indicative of future results.

Backing Innovative Technology Ahead of the Curve



1980s

Rise of PC



1990s

Rise of Internet



2000s

Rise of Mobile

STAGES OF THE INFORMATION REVOLUTION

2010s AND BEYOND

Rise of AI

SVF1 SVF2 LATAM

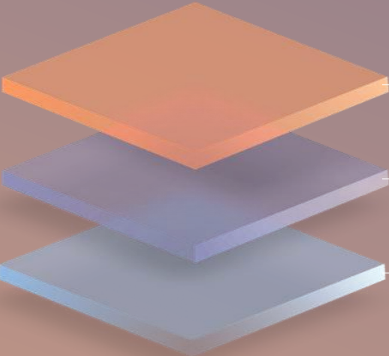
“The future of humanity lies in AI.”



Masayoshi Son
Chairman & CEO,
SoftBank Group Corp.¹

AI INVESTING STACK

Investments by Highest Total Equity Value²



- ByteDance | Application Layer
- OpenAI | Infrastructure Layer
- arm | Hardware Layer

Footnotes:
1. Source: SoftBank Group Corp LinkedIn. October 2024.
2. Investments by AI Layer based on total equity value of realized or unrealized investments as of September 30, 2024.

Select investments presented herein are solely for illustrative purposes to represent AI investing stack across Vision Fund 1, Vision Fund 2 and SoftBank LatAm Funds. These do not purport to be a complete list of investments. References to investments included herein should not be construed as a recommendation of any particular investment or security. It should not be assumed that investments made in the future will be comparable in quality or performance to the investments described herein. Please refer to [visionfund.com/portfolio](https://www.visionfund.com/portfolio) for a more complete list of SoftBank Vision Fund 1 and SoftBank Vision Fund 2 Investments. Please refer to <https://www.latinamericafund.com/portfolio> for a complete list of LatAm Funds investments. With respect to SoftBank Vision Fund 1's investment in Arm, the Fund has sold nearly all its position in the company and currently holds one share. Past performance is not indicative of future results.

Appendix

SVF1 Distributions to Limited Partners

Since Inception to September 30, 2024

	(A)	(B)	Total Distributions		(E) = (B)-(C)
			(C)	(D)	
	Fund Commitment	Drawn Capital ¹	Return of Capital ²	Pref Coupon ³ / Equity Gains ⁴	Outstanding Capital
Preferred Equity	\$40.0B	\$36.2B	\$28.1B	\$8.9B	\$8.1B
Equity	\$58.6B	\$53.0B	\$16.5B	\$2.6B	\$36.5B
Total⁵	\$98.6B	\$89.2B	\$44.6B	\$11.5B	\$44.6B
			\$56.1B		

Footnotes:

1. Drawn Capital includes Fund Commitment drawn down through capital calls and Return of Recalable Utilized Contributions that were retained and reinvested, less Return of Recalable Unutilized Contributions.
2. Return of Capital includes Return of Non-Recalable Contributions and Return of Recalable Utilized Contributions.
3. Pref Coupon includes distributions of Preferred Equity Coupon financed by Net Proceeds and Drawn Capital.
4. Equity Gains includes Net Proceeds distributions to the Limited Partners, distributing amounts in excess of Returns of Capital and Preferred Equity Coupon distributions.
5. Total figures may differ from the sum of the parts due to rounding.

The information herein is presented solely for SoftBank Vision Fund 1. These highlights are provided solely for illustrative purposes and individual investors' results may vary. Past performance is not necessarily indicative of future results.

Contribution to SBG, Net of 3rd Party Interests^{1,3}

Amounts in USD Billions

SVF1

Inception to

2024
Sep 30

Fund Net Profit ²	\$12.0
Less: Change in 3 rd Party Interests in Fund	(6.0)
SBG LP Income: Share of Fund Net Profit	6.0
SBG GP Income: Management & Performance Fees ³	1.2
Contribution to SBG, Net of 3rd Party Interests¹	\$7.2

Footnotes:

1. Contribution to SBG, Net of 3rd Party Interests reflects the income or loss from SBG's Limited Partner interest and Manager's Management and Performance Fee entitlement. Contributions to SBG and Fund Net Profit include the impact of SBG's interests in the Fund through the Employee Incentive Scheme.
2. Fund Net Profit includes net changes in fair value of financial assets at fair value through profit or loss (FVTPL) which is based on valuations that reflect Unrealized estimated amounts, do not take into account fees or expenses that would reduce the value of returns experienced by investors, and should not be construed as indicative of actual or future performance. There can be no assurance that Unrealized Investments will be sold for values equal to or in excess of the total values used in calculating the information portrayed herein. Actual returns on Unrealized Investments will depend on, among other factors, future operating results, the value of the assets and market conditions at the time of disposition, any related transaction costs and the timing and manner of sale, all of which may differ from the assumptions on which the information reported herein is based. Accordingly, the actual Realized returns on Investments that are Unrealized may differ materially from the values indicated herein.
3. Management Fees and Performance Fees earned by SBG through its subsidiary, SBIA UK reflect total Management Fees and Performance Fees earned by the Manager from Inception of the Fund through September 30, 2024.

Information herein is presented for illustrative purposes and relates solely to SBG's interests in SoftBank Vision Fund 1. Past performance is not necessarily indicative of future results. Individual investors' results may vary.

Contribution to SBG

As of September 30, 2024

SBG Paid-In Capital¹

\$27.7B

SBG Total Value²

\$33.7B

Net Asset Value³

\$24.0B

Distributions⁴

\$9.7B

Footnotes:

1. SBG Paid-In Capital represents SBG Commitment drawn down through capital calls less Return of Recalable unutilized Contributions.
2. SBG Total Value reflects SBG's Limited Partner interest in the Fund together with SBG's interest in the Fund through the Employee Incentive Scheme and the Manager's Performance Fee entitlement.
3. Net Asset Value includes net changes in fair value of financial assets at fair value through profit or loss (FVTPL) which is based on valuations that reflect Unrealized estimated amounts, do not take into account fees or expenses that would reduce the value of returns experienced by investors, and should not be construed as indicative of actual or future performance. There can be no assurance that Unrealized Investments will be sold for values equal to or in excess of the total values used in calculating the information portrayed herein. Actual returns on Unrealized Investments will depend on, among other factors, future operating results, the value of the assets and market conditions at the time of disposition, any related transaction costs and the timing and manner of sale, all of which may differ from the assumptions on which the information reported herein is based. Accordingly, the actual Realized returns on Investments that are Unrealized may differ materially from the values indicated herein.
4. Distributions include proceeds from Investment Realizations, Financing and Preferred Equity Coupon distributed to Limited Partner from Fund Inception to September 30, 2024. It includes the Return of Recalable Utilized Contributions and the Return of Non-Recalable Utilized Contributions but does not include the Return of Recalable Unutilized Contributions.

Information herein is presented for illustrative purposes and relates solely to SBG's interests in SoftBank Vision Fund 1. Past performance is not necessarily indicative of future results. Individual investors' results may vary.

Contribution to SBG

As of September 30, 2024

SBG Paid-In Capital¹

\$56.7B

SBG Total Value²

\$34.3B

Net Asset Value³

\$25.3B

Distributions⁴

\$9.0B

Footnotes:

1. SBG Paid-In Capital represents SBG Commitment drawn down through capital calls less Return of Recalable unutilized Contributions. SBG Paid-In Capital is net of the capital contributions receivable from MgmtCo as part of the Co-investment program of SoftBank Vision Fund 2.
2. SBG Total Value reflects SBG's Limited Partner interest in the Fund.
3. Net Asset Value includes net changes in fair value of financial assets at fair value through profit or loss (FVTPL) which is based on valuations that reflect Unrealized estimated amounts, do not take into account fees or expenses that would reduce the value of returns experienced by investors, and should not be construed as indicative of actual or future performance. There can be no assurance that Unrealized Investments will be sold for values equal to or in excess of the total values used in calculating the information portrayed herein. Actual returns on Unrealized Investments will depend on, among other factors, future operating results, the value of the assets and market conditions at the time of disposition, any related transaction costs and the timing and manner of sale, all of which may differ from the assumptions on which the information reported herein is based. Accordingly, the actual Realized returns on Investments that are Unrealized may differ materially from the values indicated herein.
4. Distributions include proceeds from Investment Realization and Financing distributed to Limited Partner from Fund Inception to September 30, 2024. It includes the Return of Recalable Utilized Contributions and the Return of Non-Recalable Utilized Contributions but does not include the Return of Recalable Unutilized Contributions.

Information herein is presented for illustrative purposes and relates solely to SBG's interests in SoftBank Vision Fund 2. Past performance is not necessarily indicative of future results. Individual investors' results may vary.

Contribution to SBG

As of September 30, 2024

SBG Paid-In Capital¹

\$7.1B

SBG Total Value²

\$6.3B

Net Asset Value³

\$5.9B

Distributions⁴

\$0.4B

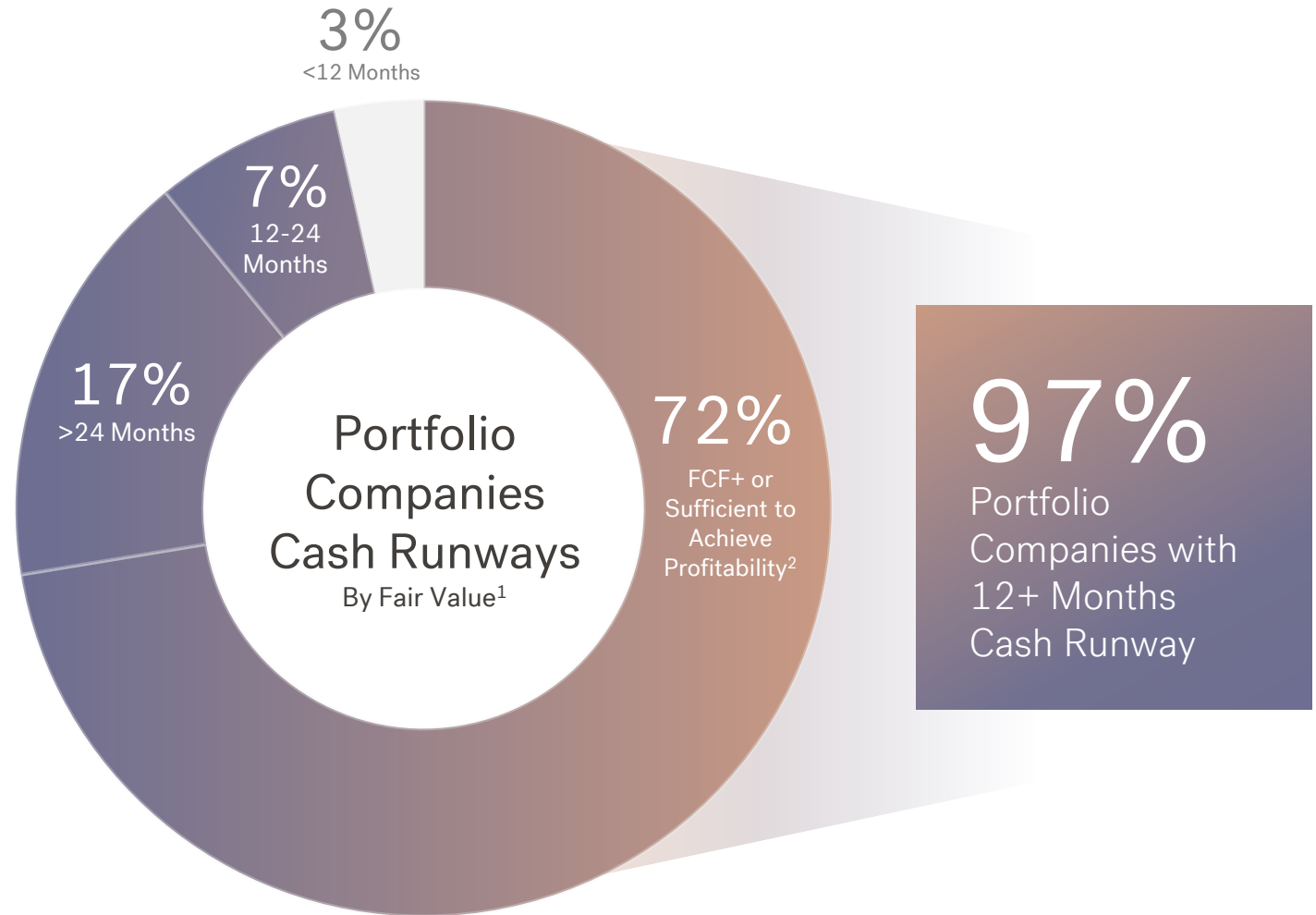
Footnotes:

1. SBG Paid-In Capital represents SBG Commitment drawn down through capital calls less Return of Recalable unutilized Contributions. SBG Paid-In Capital is net of the capital contributions receivable from MgmtCo as part of the Co-investment program of SoftBank LatAm Funds.
2. SBG Total Value reflects SBG's Limited Partner interest in the Fund and the Manager's Performance Fee entitlement.
3. Net Asset Value includes net changes in fair value of financial assets at fair value through profit or loss (FVTPL) which is based on valuations that reflect Unrealized estimated amounts, do not take into account fees or expenses that would reduce the value of returns experienced by investors, and should not be construed as indicative of actual or future performance. There can be no assurance that Unrealized Investments will be sold for values equal to or in excess of the total values used in calculating the information portrayed herein. Actual returns on Unrealized Investments will depend on, among other factors, future operating results, the value of the assets and market conditions at the time of disposition, any related transaction costs and the timing and manner of sale, all of which may differ from the assumptions on which the information reported herein is based. Accordingly, the actual Realized returns on Investments that are Unrealized may differ materially from the values indicated herein.
4. Distributions include proceeds from Investment Realization and Financing distributed to Limited Partner from Fund Inception to September 30, 2024. It includes the Return of Recalable Utilized Contributions and the Return of Non-Recalable Utilized Contributions but does not include the Return of Recalable Unutilized Contributions.

Information herein is presented for illustrative purposes and relates solely to SBG's interests in SoftBank LatAm Funds. Past performance is not necessarily indicative of future results. Individual investors' results may vary.

Portfolio Companies Continue to be Well-Capitalized

As of September 30, 2024



Footnotes:

1. Source: SBIA Analysis. Based on portfolio company fair value. Includes private portfolio companies only. Excludes portfolio companies where cash runway data is unavailable and investments in Funds. As of September 30, 2024. Total figures may differ from the sum of parts due to rounding.
2. "FCF+ or Sufficient to Achieve Profitability" means companies are free cash flow positive as of September 30, 2024, or, based on SBIA analysis of available historical financial & operating performance and management & investment team projections, have sufficient cash on balance sheet to attain positive free cash flow. In some instances where limited cash data was available, EBITDA projections were used as a proxy in determining if a portfolio company had sufficient cash to achieve profitability. As of September 30, 2024, 79% of the companies in this segment are adjusted EBITDA positive based on company management reporting.

The information herein is presented solely for SoftBank Vision Fund 1, SoftBank Vision Fund 2 and SoftBank LatAm Funds. These highlights are provided solely for illustrative purposes and reflects the current beliefs of SBIA as of the date hereof. The metrics regarding select aspects of the company's operations were selected by SBIA on a subjective basis. Such metrics are provided solely for illustrative purposes to demonstrate elements of the company's business, are incomplete, and are not necessarily indicative of the company's performance or overall operations. There can be no assurance that historical trends will continue throughout the life of Vision Fund 1, Vision Fund 2, or the LatAm Fund or the life of a portfolio company. Cash runways of 12+ months do not guarantee future high performance of the portfolio companies. Past performance is not necessarily indicative of future results.

Thank You



Arm Holdings plc SoftBank Investor Briefing

Ian Thornton

Vice President, Investor Relations

November 2024

© 2024 Arm



Nomenclature difference between Arm and SoftBank Group

 SoftBank
Group

Fiscal year ending March 31, 2025

FY2024

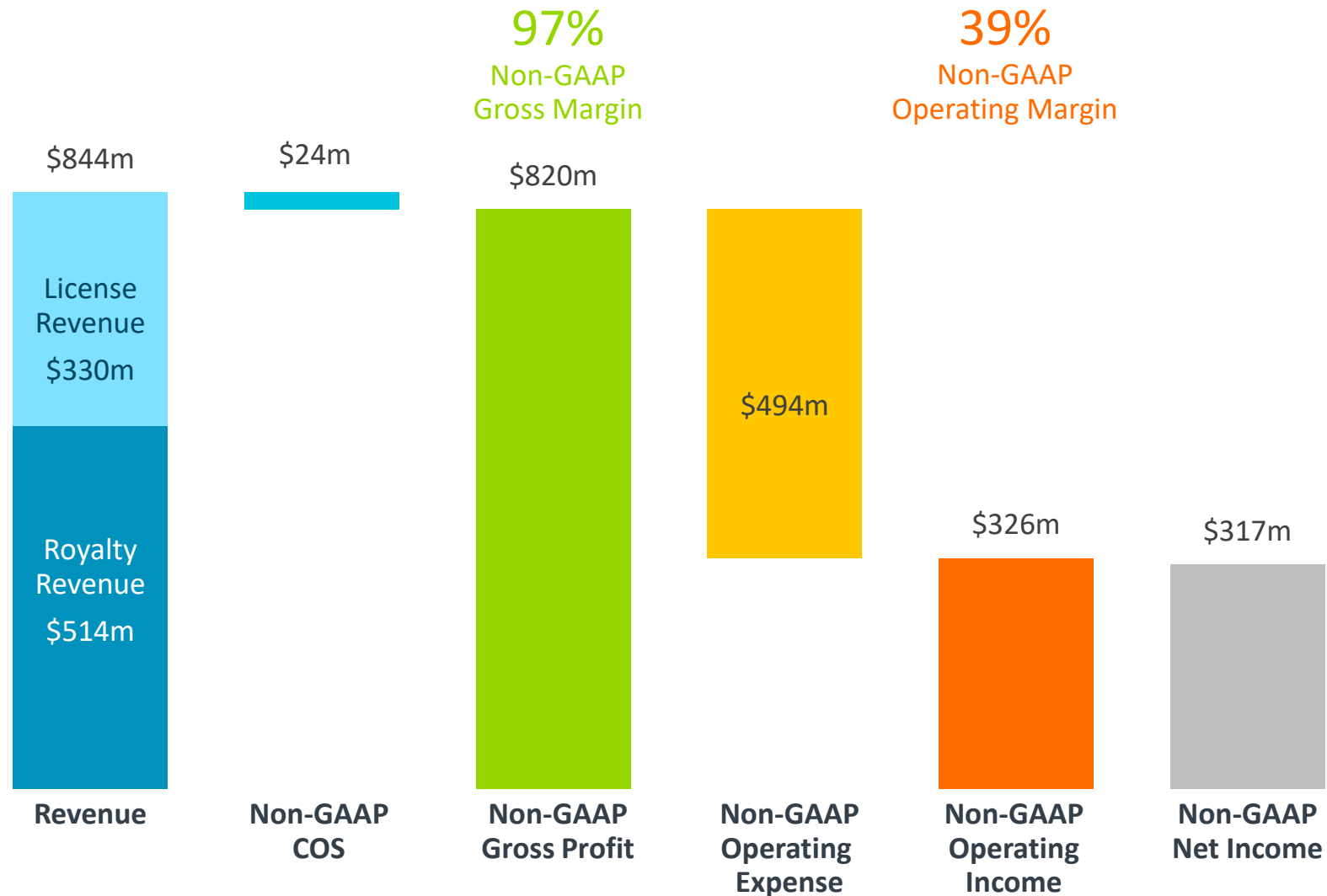




Fiscal year ending March 31, 2025

FYE25

Q2 FYE25: From Revenues to Profits



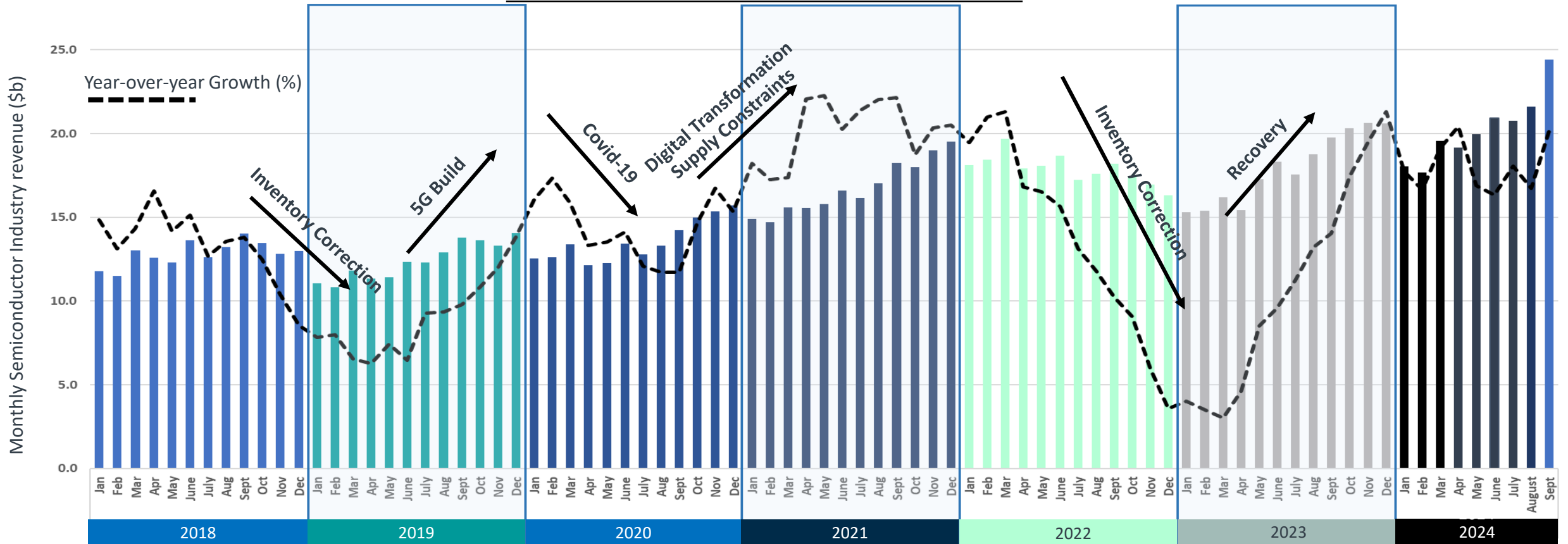
Notes:

1. Depreciation and amortisation for FYE25-Q2 was \$44m
2. See the end of Arm's FYE25-Q2 Shareholder Letter for a reconciliation of Non-GAAP metrics to the most directly comparable GAAP metrics

Semiconductor industry recovered after inventory correction

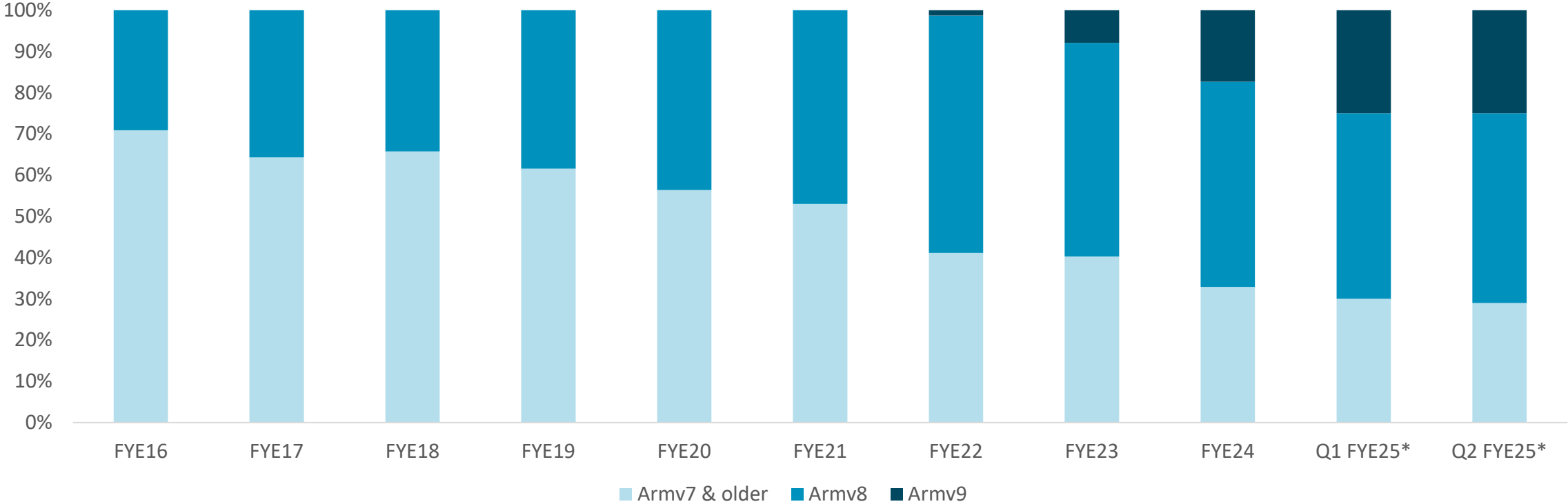
- ✦ After slow start to the year, semiconductor industry has recovered, growing 23% YoY in September to record levels
- ✦ Industry demand driven by AI and consumer. Automotive and industrial electronics are weaker.
- ✦ Smartphone market grew 4.0% YoY in September quarter

Arm Addressable Semiconductor Market



Armv9 adoption driving royalty growth

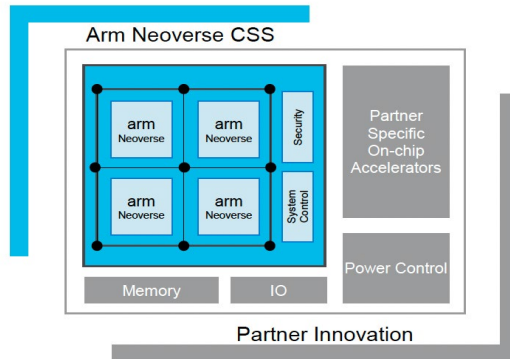
Royalty Revenue by Architecture



- + Armv9 commands a higher royalty per chip than prior architectures
- + Armv9 adoption has started first in smartphones and cloud compute; now moving to consumer electronics and auto

Compute Subsystems are further increasing royalty per chip

Arm's Compute Subsystems (CSS) are being adopted across all target markets



Smartphone

Laptop

Automotive

Cloud



Arm is building an ecosystem to support CSS customers

- Partners have taped out multiple chips and chiplets combining Arm CSS with products and services across the ecosystem

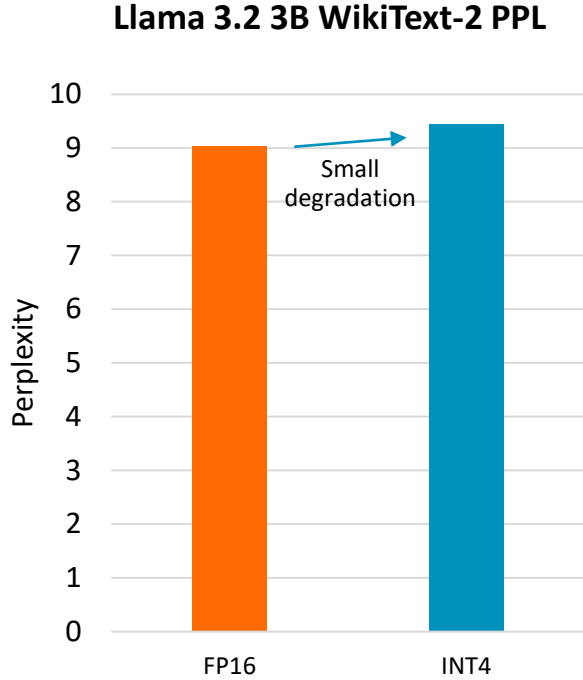
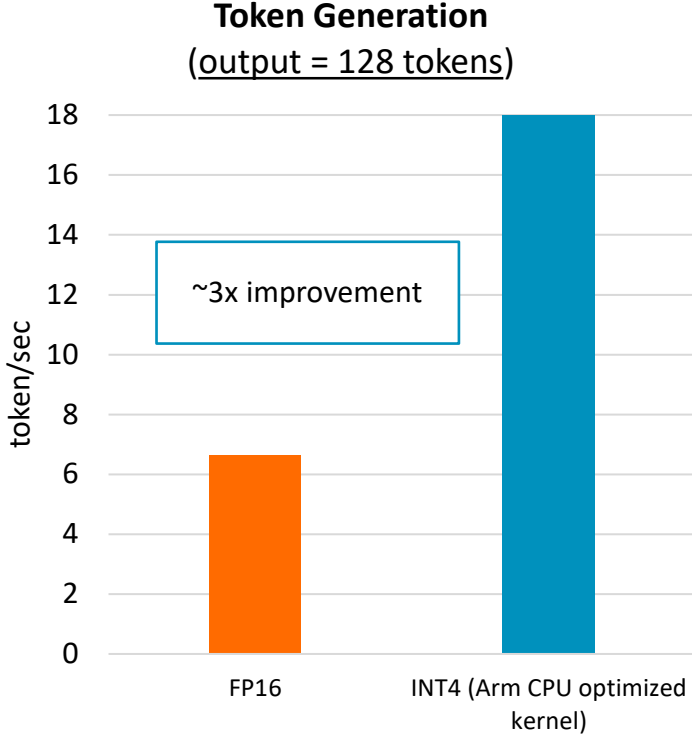
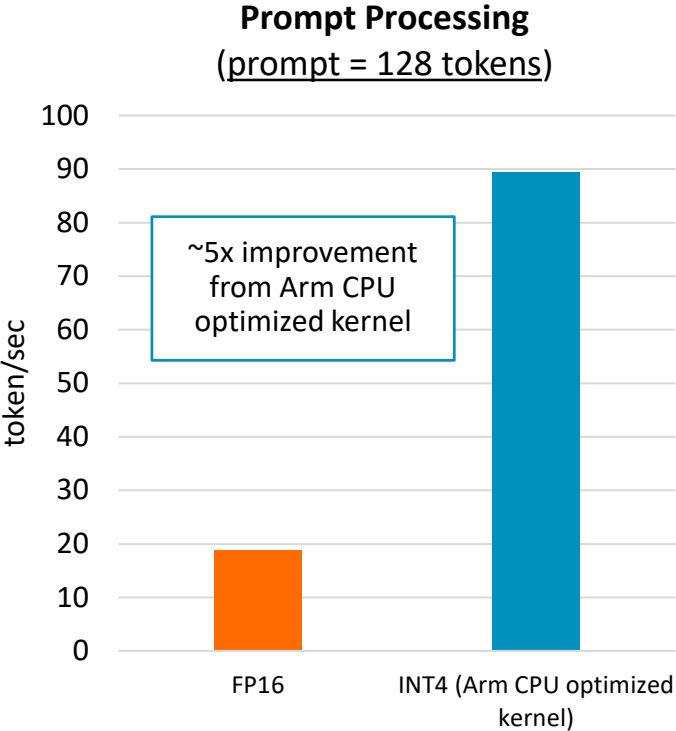
FOUNDRY

DESIGN SERVICES & OEMs

3RD PARTY IP, EDA, & FIRMWARE



Accelerating AI on Arm-based devices (Smartphone*)

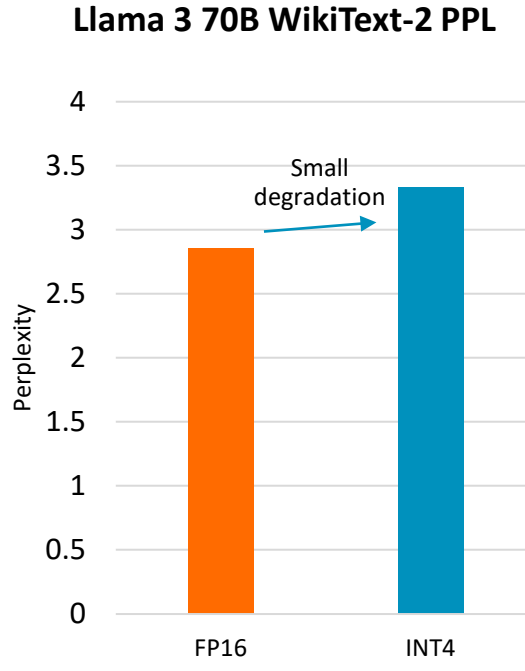
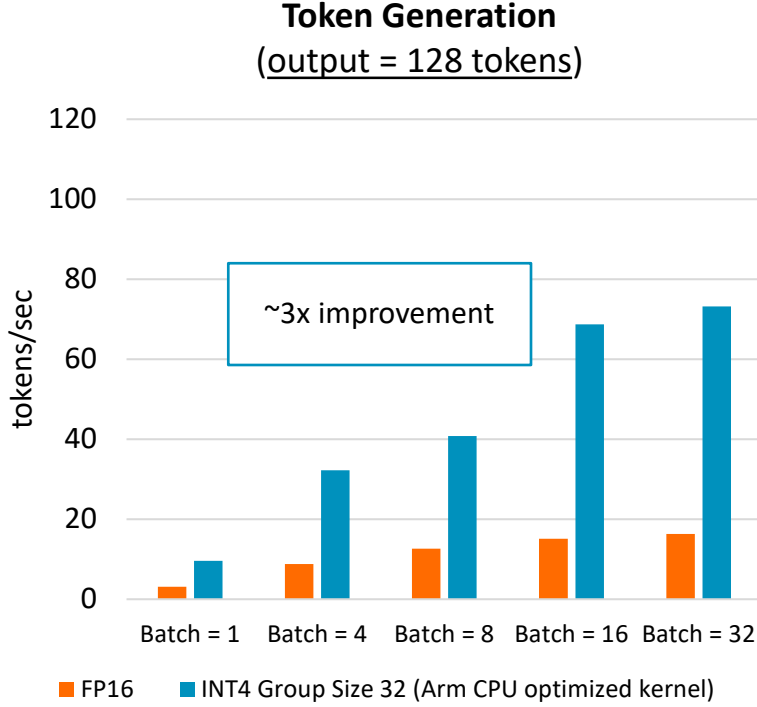
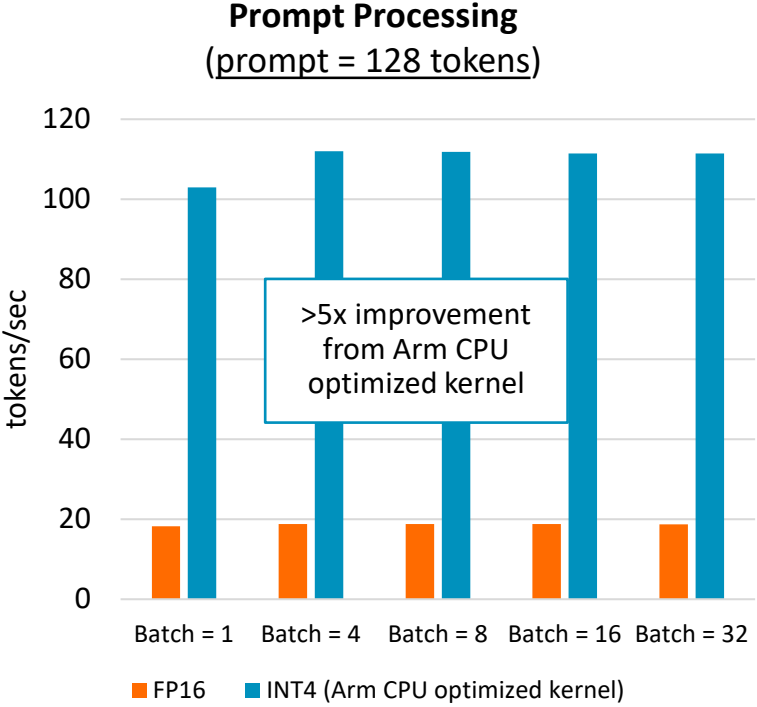


↑ Large improvement in token/s in Arm CPUs

↓ Small degradation in LLM quality from FP16 to INT4

© 2024 Arm * Running Llama 3.2 3 billion parameter model on Xiaomi Redmi K60 which uses a Qualcomm Snapdragon 8 Gen 1 (Arm Cortex-X2, 3x Arm Cortex-A710 and 4x Arm Cortex-A510)

Accelerating AI on Arm-based devices (Server*)



↑ Large improvement in token/s in Arm CPUs

↓ Small degradation in LLM quality from FP16 to INT4

Near-Term Guidance

	Q3 FYE 25	FYE 25
Revenue (\$m)	\$920m - \$970m	\$3.80b - \$4.10b
Non-GAAP Operating Expense (\$m) ¹	~\$525m	~\$2.05b
Non-GAAP fully diluted earnings per share (\$) ¹	\$0.32 - \$0.36	\$1.45 - \$1.65

(1) For more information and definitions of the non-GAAP measures see the “Key Financial and Operating Metrics” section of our most recent Shareholder Letter, available at <https://investors.arm.com/>. A reconciliation of each of the projected non-GAAP operating expense and non-GAAP fully diluted earnings per share, which are forward-looking non-GAAP financial measures, to the most directly comparable GAAP financial measure, is not provided because Arm is unable to provide such reconciliation without unreasonable effort. The inability to provide each reconciliation is due to the unpredictability of the amounts and timing of events affecting the items we exclude from the non-GAAP measure.

The background is a dark, blue-toned digital space filled with numerous floating cubes of various sizes and orientations. Each cube displays a different vibrant, abstract image or pattern, such as glowing circuitry, a human eye, a person wearing a VR headset, a network graph, and various colorful textures. The overall aesthetic is high-tech and futuristic.

The Future is Built on **arm**